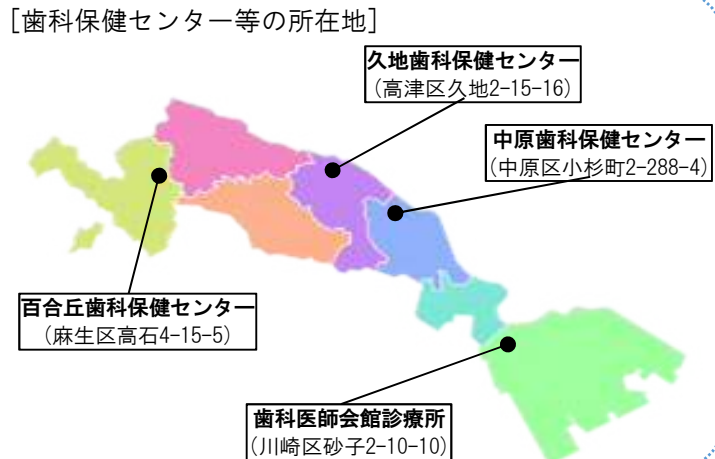


# 歯科保健センター等歯科診療事業の再編に向けた考え方について

## 1 歯科保健センター等診療事業とは

市内の歯科保健センター及び歯科医師会館診療所において、川崎市からの支援(補助金)を受けて『公益社団法人川崎市歯科医師会』が自主的に実施する次の歯科診療事業(3事業)のこと

- ① 歯科休日急患診療事業**  
救急医療体制の一環として、**休日急患に対する歯科救急医療の確保**を図るため、「日曜日」「祝日」「ゴールデンウィーク(GW)」及び「年末年始」において歯科診療を実施する。**[昭和54年から事業開始]**
- ② 在宅寝たきり高齢者歯科診療事業**  
在宅寝たきり高齢者の健康の保持及び福祉の向上を図るため、**一般の歯科診療所においては診療が困難な高齢者**に対して、「訪問診療」及び「施設診療」を実施する。**[平成2年から事業開始]**
- ③ 心身障害児(者)歯科治療事業**  
市内の重度の心身障害児(者)の歯科疾病予防及び治療のため、**一般の歯科診療所においては診療が困難な障害者**に対して、「歯科診療」・「口腔ケア」及び「歯科保健指導」を実施する。**[昭和54年から事業開始]**



## (3) 心身障害児(者)歯科治療事業の現状と課題

**【現状】**

- 診療日時：[治療] 週1回14:00~17:00  
[ケア] 月2~4回14:00~17:00
- 診療場所：会館・中原C・久地C・百合丘C
- 利用者数(H27年度)：延べ4,331人
- 1施設当たりの平均利用者数(H27年度)：12.8人(1日平均)

**【課題】**

- 一般歯科診療所においては対応が困難な障害者歯科診療の連携先として、今後も歯科保健センター等を紹介するケースの増加が見込まれることから、歯科保健センター等の受入れ拡大が求められている
- 一方、身近な地域で診療が受けられるよう、一般歯科診療所における対応力の向上を図る必要がある

## 4 市内歯科診療所等の状況

### (1) 川崎市内歯科診療所実態調査の主な結果

市内の一般歯科診療所の診療状況等を把握するため、平成28年5月16日から平成28年6月15日の期間において、「川崎市内歯科診療所実態調査」を実施 **[川崎市による実施]**

質問項目	実施中	実施予定	質問項目	実施中	実施予定
<b>[歯科休日急患診療]</b>	-	-	<b>[高齢者等訪問歯科診療]</b>	22.3%	17.5%
日曜/祝日	19.8%/9.4%	2.5%/0.9%	訪問診療時の困りごと:認知症等	48.5%	-
GW(H28.5.3~H28.5.5)	3.4%~5.3%	0.7%	<b>[障害者歯科診療]</b>	54.9%	9.9%
年末年始(H28.12.31~H29.1.3)	0.2%~1.4%	0.7%	意思の疎通等が困難な者	64.9%	-
休日急患について可能な限り対応	26.7%	-	対応困難時の連携先:歯科保健C	39.3%	-

(発送件数:760件 回収件数:437件 回収率:57.5%)

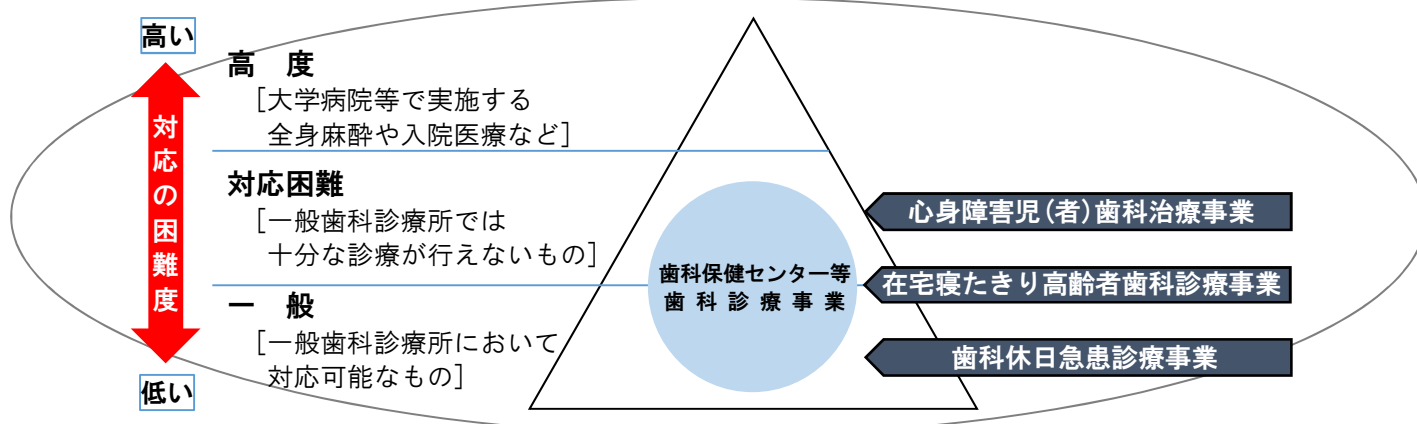
### (2) 歯科保健センター等利用者アンケートの主な結果

歯科保健センター等歯科診療事業の利用者の状況を把握するため、平成28年5月1日から平成28年8月31日の期間において、「歯科保健センター等利用者アンケート」を実施 **[川崎市歯科医師会による実施]**

質問項目	回答割合	質問項目	回答割合
障害者歯科診療利用者の障害程度(重度/中軽度)	79.4%/20.6%	身近な歯科診療所への紹介希望(有/無)	34.7%/65.3%

(障害者歯科診療受診者アンケートの回答者数:496人)

## 2 歯科保健センター等診療事業の位置付け



## 3 歯科保健センター等診療事業の現状と課題

### (1) 歯科休日急患診療事業の現状と課題

**【現状】**

- 診療日時：日曜・祝日・GW・年末年始 9:30~12:00及び13:00~16:30
- 診療場所：会館診療所・中原C・百合丘C
- 利用者数(H27年度)：延べ1,095人
- 1施設当たりの1日平均利用者数(H27年度)：
  - [日曜・祝日] 3.0人
  - [GW] 9.4人
  - [年末年始] 23.5人

**【課題】**

- 日曜・祝日の利用実績が低い
- 市内において、日曜・祝日に診療を実施する一般歯科診療所が一定数存在すると推察され、公的事業としての必要性が薄れている
- 一方、GW・年末年始については、一定の診療ニーズ(利用者実績)が存在している

### (2) 在宅寝たきり高齢者歯科診療事業の現状と課題

**【現状】**

- 診療日時：[訪問] 月~金9:30~17:00  
[施設] 週1回9:30~12:00
- 診療場所：[施設] 中原C・百合丘C
- 利用者数(H27年度)：[訪問] 延べ145人(実数20人)  
[施設] 延べ274人(実数34人)
- 1施設当たりの平均利用者数(H27年度)：
  - [訪問] 0.8人(1週平均)
  - [施設] 1.5人(1日平均)

**【課題】**

- 訪問診療・施設診療ともに利用実績が低い
- 特に訪問診療については、これを実施する一般歯科診療所が一定数存在すると推察され、公的事業としての必要性が薄れている
- 一方、認知症高齢者など、一般歯科診療所においては対応が困難な状況も存在する

## 5 歯科診療事業の再編の方向性

### 現行の公的支援

- ① 日曜・祝日・GW・年末年始の歯科診療
- ② 高齢者の訪問歯科診療
- ③ 高齢者の歯科診療
- ④ 障害者の歯科治療
- ⑤ 障害者の口腔ケア等
- ⑥ 歯科保健センター等の施設管理
- ⑦ 歯科保健センター等の設備整備

### 再編に向けた基本的な考え方

- ① 治療を受けることが困難な障害者や高齢者を含め、誰もが身近な地域で適切な歯科診療を受診できる環境を整備することで、市民が心身ともに健やかに生活できる地域の実現を目指す
- ② 方向性の検討に当たっては、川崎市歯科医師会と協議しながら検討を進め、平成29年度から再編を行う

歯科医師会と課題等の共有・協議

歯科医師会との継続協議  
今後の公的支援の構築

誰もが身近な地域で適切な歯科診療を受診できる環境の整備

# 川崎市内歯科診療所実態調査

## 結果報告書

平成 28 年 8 月

川 崎 市

# 目次

<b>I. 調査の概要</b> .....	<b>1</b>
1. 調査の目的.....	1
2. 調査の設計.....	1
3. 調査内容.....	1
4. 回収結果.....	1
5. 報告書の見方.....	2
<b>II. 調査結果の詳細</b> .....	<b>3</b>
1. 回答者の基本属性.....	3
2. 日曜日等の診療状況について.....	9
3. 訪問歯科診療の実施状況について.....	34
4. 主治医との連携状況について.....	45
5. 摂食・嚥下に関する指導や診療について.....	47
6. 障がい者歯科診療の実施状況について.....	50
7. 訪問歯科診療や障がい者歯科診療等の研修や支援策について.....	58
8. 歯科保健指導等について.....	68
<b>III. 使用した調査票</b> .....	<b>77</b>

# I. 調査の概要

## 1. 調査の目的

市内の一般歯科診療所の事業実態を調査することにより、地域における歯科保健医療施策の検討に必要な基礎資料を得ることを目的とします。

## 2. 調査の設計

項目	内容
調査対象	川崎市内の一般歯科診療所
対象件数	760件（川崎区131件、幸区84件、中原区173件、高津区97件、宮前区95件、多摩区92件、麻生区88件）
調査方法	郵送配布・郵送回収
調査時期	平成28年5月16日～6月15日

## 3. 調査内容

項目	内容 [全53問]
基本属性	開業場所、職能団体加入状況、開業年数等 [8問]
診療状況	日曜日等の診療状況について [12問]
	訪問歯科診療の実施状況について [10問]
	主治医との連携状況について [2問]
	摂食・嚥下に関する指導や診療について [2問]
	障がい者歯科診療の実施状況について [7問]
	訪問歯科診療や障がい者歯科診療等の研修や支援策について [5問]
	歯科保健指導等について [6問]
自由記載	①高齢化社会における歯科医師の役割
	②訪問歯科診療、障がい者歯科診療について
	③歯科保健センターに期待する役割

## 4. 回収結果

発送件数	回収件数	回収率
760件	437件	57.5%

※ 各区の回収率：川崎区55.0%、幸区56.0%、中原区56.6%、高津区59.8%、宮前区67.4%、多摩区55.4%、麻生区52.3%

## 5. 報告書の見方

- (1) 図・表中のn、回答件数とは、基数となる実数のことです。
- (2) 回答はn、回答件数を100%として百分率で算出してあります。小数第2位を四捨五入しているため、百分率の合計が全体を示す数値と一致しないことがあります。
- (3) 複数回答ができる質問では、回答比率の合計が100%を超える場合があります。
- (4) 質問において、開業場所別など基本属性を中心としたクロス集計結果の図・表については、基本属性等に「無回答」があるため、全体の示す数値と一致しません。
- (5) 図・表において、回答の選択肢表記を簡略化している場合があります。
- (6) 表において、「無回答」を除き、横に見て最も高い割合の項目に網掛けをしています。
- (7) 設問の最後にある英字は、回答の種類を示しています。

表記	回答の種類
SA (Single Answer)	該当する番号1つを○で囲んでください
MA (Multiple Answer)	該当するすべての番号を○で囲んでください

## II. 調査結果の詳細

### 1. 回答者の基本属性

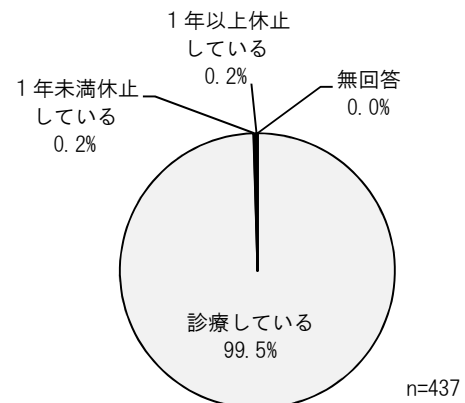
#### 問1 現在の診療状況について教えてください。(SA)

現在の診療状況は、「診療している」が99.5%、「1年未満休止している」が0.2%、「1年以上休止している」が0.2%となっています。

表1 診療状況 上段：件、下段：%

項目	回答件数	診療している	1年未満休止している	1年以上休止している	無回答
全体	437	435	1	1	0
	100.0	99.5	0.2	0.2	-

図1 診療状況



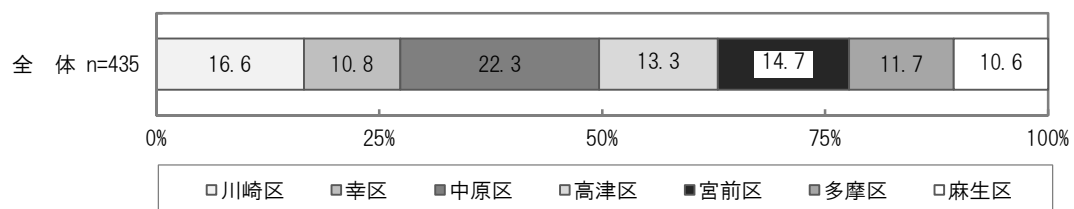
#### 問2 開業場所について教えてください。(SA)

開業場所は、中原区が22.3%で最も高く、次いで川崎区が16.6%、宮前区が14.7%となっています。

表2 開業場所 上段：件、下段：%

項目	回答件数	川崎区	幸区	中原区	高津区	宮前区	多摩区	麻生区
全体 (診療している)	435	72	47	97	58	64	51	46
	100.0	16.6	10.8	22.3	13.3	14.7	11.7	10.6

図2 開業場所



問3 職能団体への加入状況について教えてください。(MA)

職能団体加入状況は、全体では「歯科医師会」が67.6%で最も高く、次いで「保険医協会」が43.9%となっています。

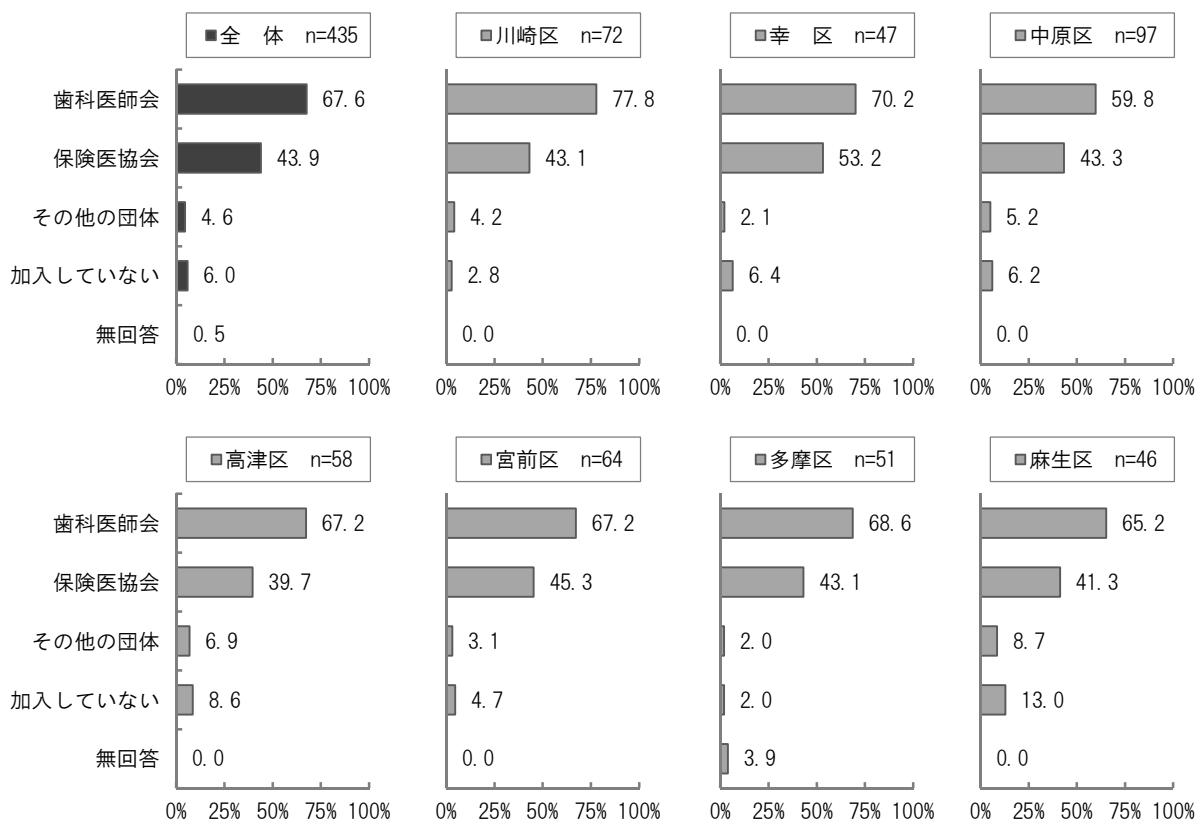
「歯科医師会」に加入している割合を開業場所別にみると、川崎区が77.8%で最も高く、中原区が59.8%で最も低くなっています。また、「加入していない」割合は麻生区が1割を超えています。

表3 職能団体加入状況(開業場所別)

上段:件、下段:%

項目	回答件数	歯科医師会	保険医協会	その他の団体	加入していない	無回答	
		件	件	件	件	件	
全体	435	294	191	20	26	2	
	—	67.6	43.9	4.6	6.0	0.5	
開業場所	川崎区	72	56	31	3	2	0
		—	77.8	43.1	4.2	2.8	0.0
	幸区	47	33	25	1	3	0
		—	70.2	53.2	2.1	6.4	0.0
	中原区	97	58	42	5	6	0
		—	59.8	43.3	5.2	6.2	0.0
	高津区	58	39	23	4	5	0
		—	67.2	39.7	6.9	8.6	0.0
宮前区	64	43	29	2	3	0	
	—	67.2	45.3	3.1	4.7	0.0	
多摩区	51	35	22	1	1	2	
	—	68.6	43.1	2.0	2.0	3.9	
麻生区	46	30	19	4	6	0	
	—	65.2	41.3	8.7	13.0	0.0	

図3 職能団体加入状況(開業場所別)



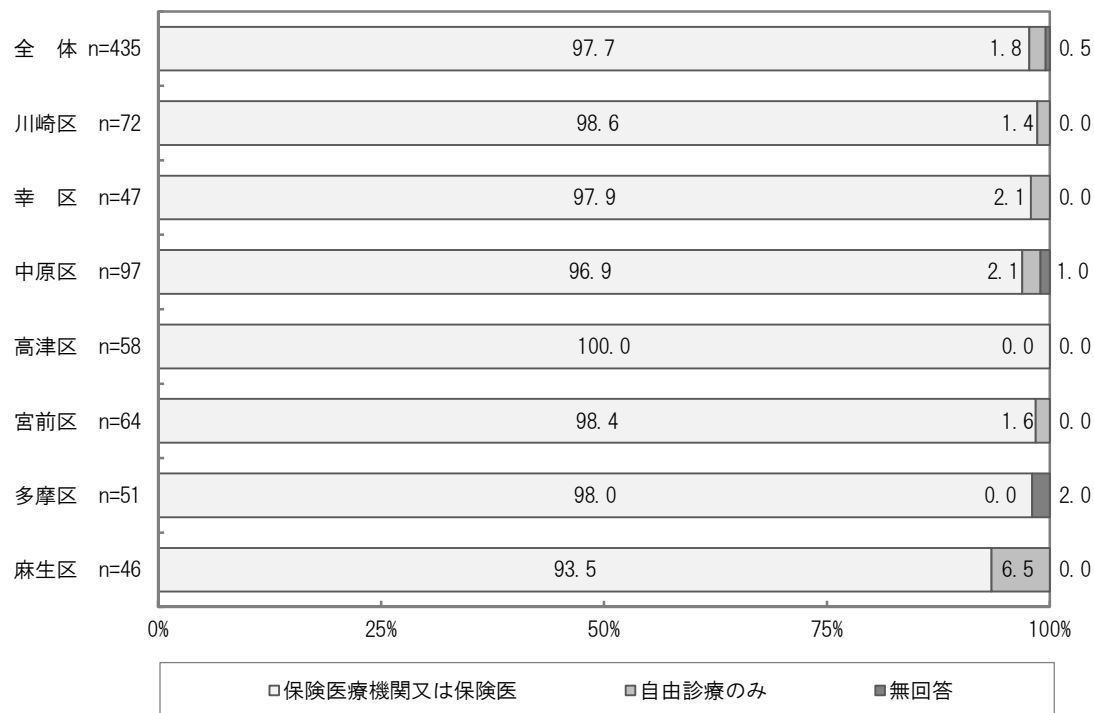
#### 問4 社会保険等の状況について教えてください。(SA)

社会保険等の状況は、全体では「保険医療機関又は保険医」が97.7%を占めています。  
開業場所別で大きな差はみられません。

表4 社会保険等の状況（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目		回答件数	は保険医療機関又は保険医	自由診療のみ	無回答
全体		435	425	8	2
		100.0	97.7	1.8	0.5
開業場所	川崎区	72	71	1	0
		100.0	98.6	1.4	0.0
	幸区	47	46	1	0
		100.0	97.9	2.1	0.0
	中原区	97	94	2	1
		100.0	96.9	2.1	1.0
	高津区	58	58	0	0
	100.0	100.0	0.0	0.0	
宮前区	64	63	1	0	
	100.0	98.4	1.6	0.0	
多摩区	51	50	0	1	
	100.0	98.0	0.0	2.0	
麻生区	46	43	3	0	
	100.0	93.5	6.5	0.0	

図4 社会保険等の状況（開業場所別）





問5 現在地での開業年数について教えてください。(SA)

現在地での開業年数は、全体では「20年超」が51.3%で最も高く、次いで「20年以下」が21.6%、「10年以下」が12.4%となっています。

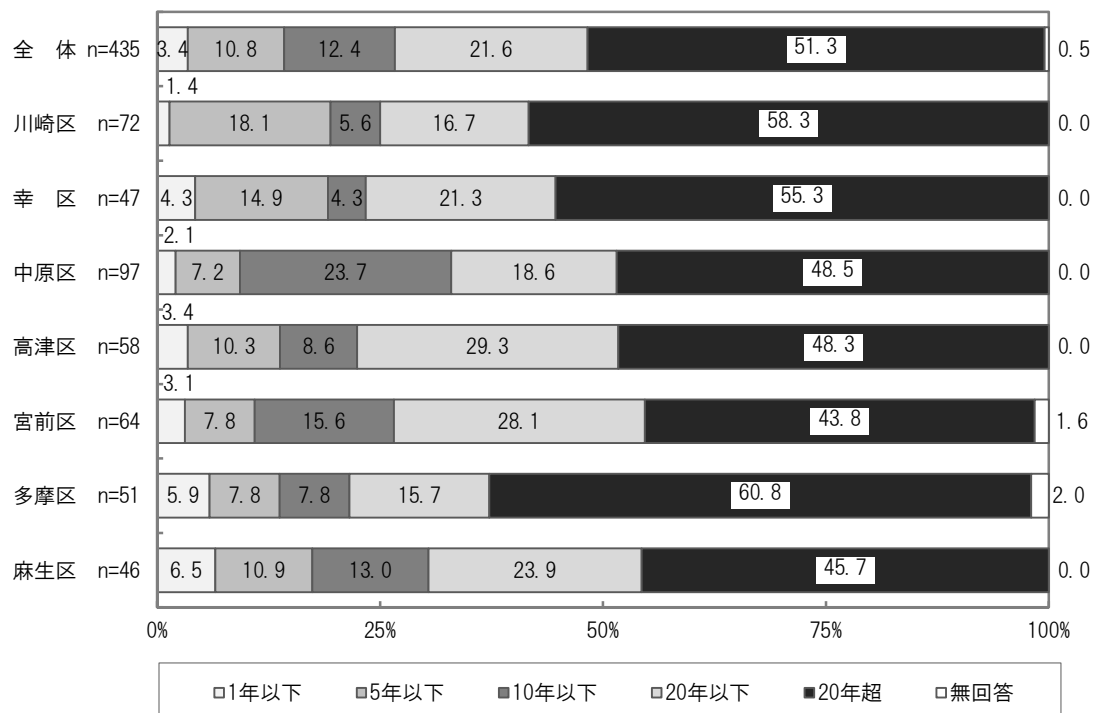
開業場所別にみると、いずれも「20年超」が最も高く、「20年超」の割合は多摩区が60.8%で最も高く、宮前区が43.8%で最も低くなっています。次いで高い割合は、川崎区は「5年以下」、幸区、高津区、宮前区、多摩区、麻生区は「20年以下」、中原区は「10年以下」となっています。

表5 開業年数（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	1年以下	5年以下	10年以下	20年以下	20年超	無回答	
								件
全体	435	15	47	54	94	223	2	
	100.0	3.4	10.8	12.4	21.6	51.3	0.5	
開業場所	川崎区	72	1	13	4	12	42	0
		100.0	1.4	18.1	5.6	16.7	58.3	0.0
	幸区	47	2	7	2	10	26	0
		100.0	4.3	14.9	4.3	21.3	55.3	0.0
	中原区	97	2	7	23	18	47	0
		100.0	2.1	7.2	23.7	18.6	48.5	0.0
	高津区	58	2	6	5	17	28	0
	100.0	3.4	10.3	8.6	29.3	48.3	0.0	
宮前区	64	2	5	10	18	28	1	
	100.0	3.1	7.8	15.6	28.1	43.8	1.6	
多摩区	51	3	4	4	8	31	1	
	100.0	5.9	7.8	7.8	15.7	60.8	2.0	
麻生区	46	3	5	6	11	21	0	
	100.0	6.5	10.9	13.0	23.9	45.7	0.0	

図5 開業年数（開業場所別）



## 問6 診療科目について教えてください。(MA)

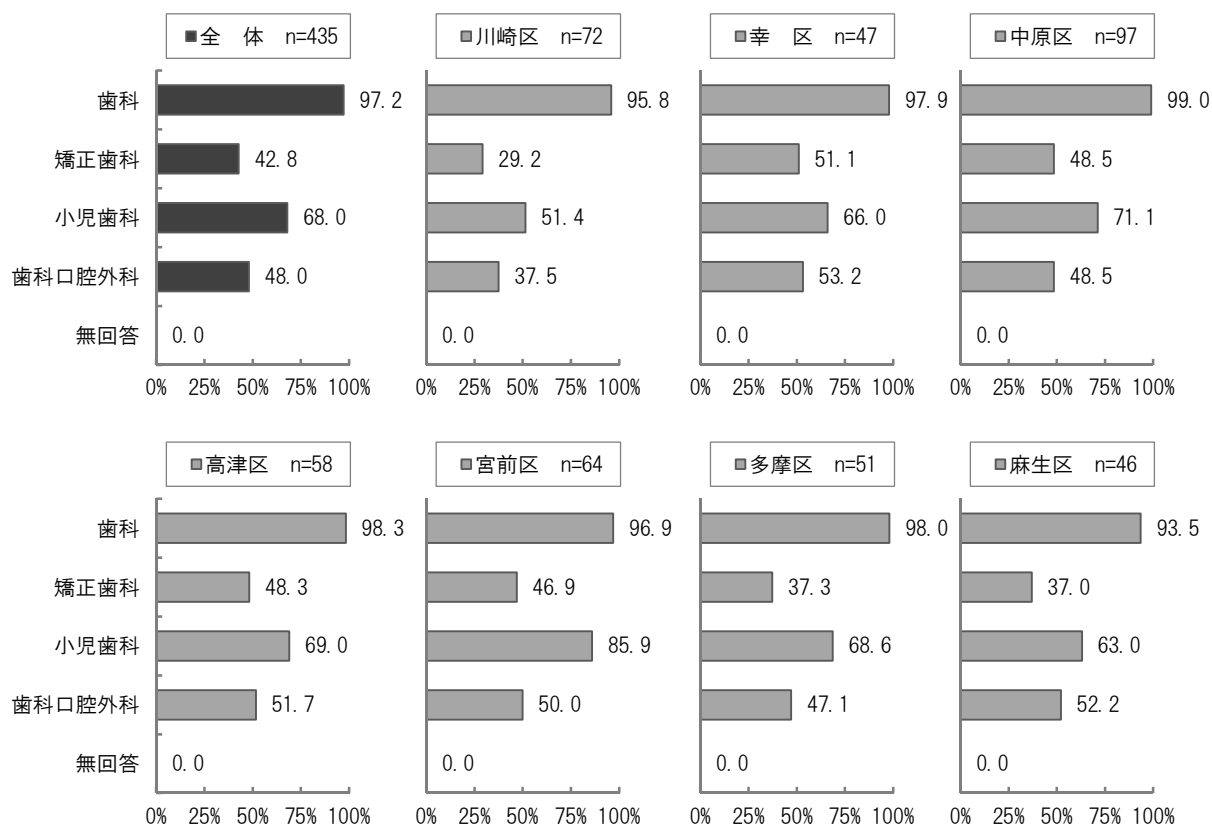
診療科目は、全体では「歯科」が97.2%を占め、次いで「小児歯科」が68.0%、「歯科口腔外科」が48.0%となっています。

開業場所別にみると、いずれも「歯科」が9割以上を占めています。川崎区は他区に比べて「矯正歯科」「小児歯科」「歯科口腔外科」の割合が低く、宮前区は「小児歯科」が85.9%で他区に比べて高くなっています。

表6 診療科目（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	診療科目				無回答	
		歯科	矯正歯科	小児歯科	歯科口腔外科		
全体	435	423	186	296	209	0	
	—	97.2	42.8	68.0	48.0	0.0	
開業場所	川崎区	72	69	21	37	27	0
		—	95.8	29.2	51.4	37.5	0.0
	幸区	47	46	24	31	25	0
		—	97.9	51.1	66.0	53.2	0.0
	中原区	97	96	47	69	47	0
		—	99.0	48.5	71.1	48.5	0.0
	高津区	58	57	28	40	30	0
	—	98.3	48.3	69.0	51.7	0.0	
宮前区	64	62	30	55	32	0	
	—	96.9	46.9	85.9	50.0	0.0	
多摩区	51	50	19	35	24	0	
	—	98.0	37.3	68.6	47.1	0.0	
麻生区	46	43	17	29	24	0	
	—	93.5	37.0	63.0	52.2	0.0	

図6 診療科目（開業場所別）



問7 勤務する歯科医師数について教えてください。(人数)

問8 勤務する歯科衛生士数について教えてください。(人数)

表7 歯科医師数・歯科衛生士数(開業場所別)

上段: 回答件数、下段: 平均人数

項目	歯科医師数		歯科衛生士数		
	常勤	ト・アルバイト(パートを含む)	常勤	ト・アルバイト(パートを含む)	
全体	432 1.39	315 1.22	381 1.19	345 1.22	
開業場所	川崎区	72 1.51	48 1.23	66 1.17	55 1.23
	幸区	47 1.34	29 1.52	37 1.22	35 1.80
	中原区	97 1.33	78 1.24	91 1.43	76 1.16
	高津区	58 1.50	41 1.27	50 1.38	50 1.38
	宮前区	63 1.46	47 1.32	57 1.26	53 1.13
	多摩区	50 1.18	38 1.16	45 0.78	40 1.08
	麻生区	45 1.38	34 0.76	35 0.77	36 0.81

常勤の歯科医師数は、全体では平均 1.39 人、非常勤の歯科医師数は平均 1.22 人となっています。

常勤の歯科医師数を開業場所別にみると、川崎区が 1.51 人で最も多く、多摩区が 1.18 人で最も少なくなっています。

非常勤の歯科医師数を開業場所別にみると、幸区が 1.52 人で最も多く、麻生区が 0.76 人で最も少なくなっています。

常勤の歯科衛生士数は、全体では平均 1.19 人、非常勤の歯科衛生士数は平均 1.22 人となっています。

常勤の歯科衛生士数を開業場所別にみると、中原区が 1.43 人で最も多く、麻生区が 0.77 人で最も少なくなっています。

非常勤の歯科衛生士数を開業場所別にみると、幸区が 1.80 人で最も多く、麻生区が 0.81 人で最も少なくなっています。

図7 歯科医師数(開業場所別)

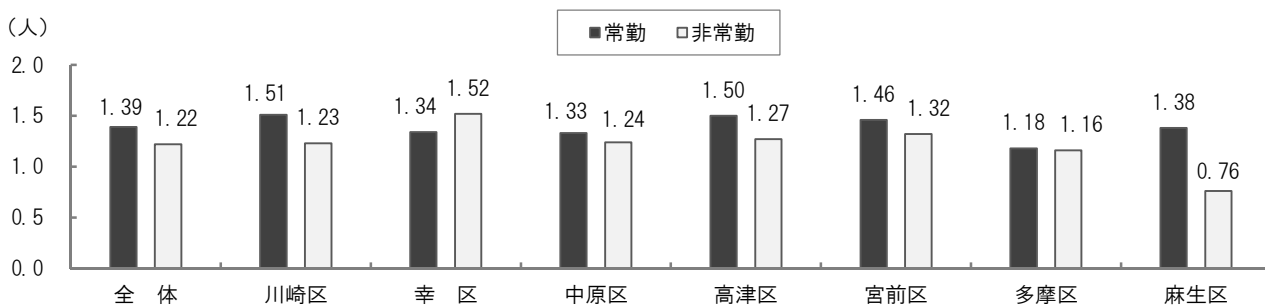
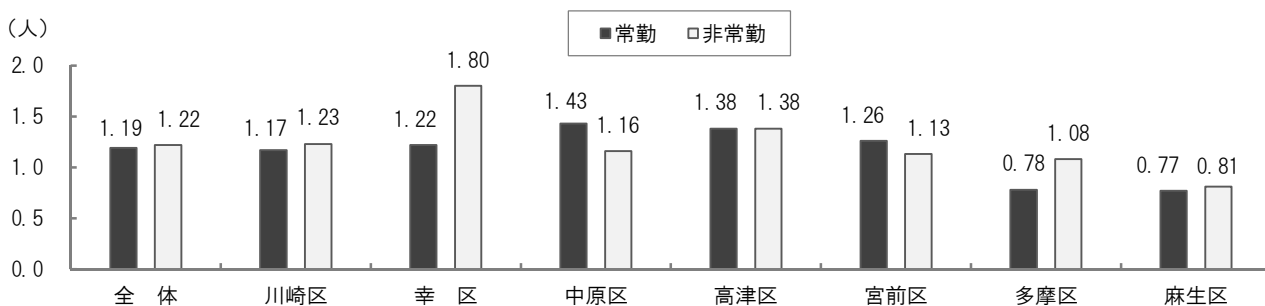


図8 歯科衛生士数(開業場所別)



## 2. 日曜日等の診療状況について

### 問9 「日曜日」の診療状況について教えてください。(MA)

日曜日の診療状況は、全体では「診療なし」が79.5%を占め、「午前の診療」が19.8%、「午後の診療」が15.9%となっています。

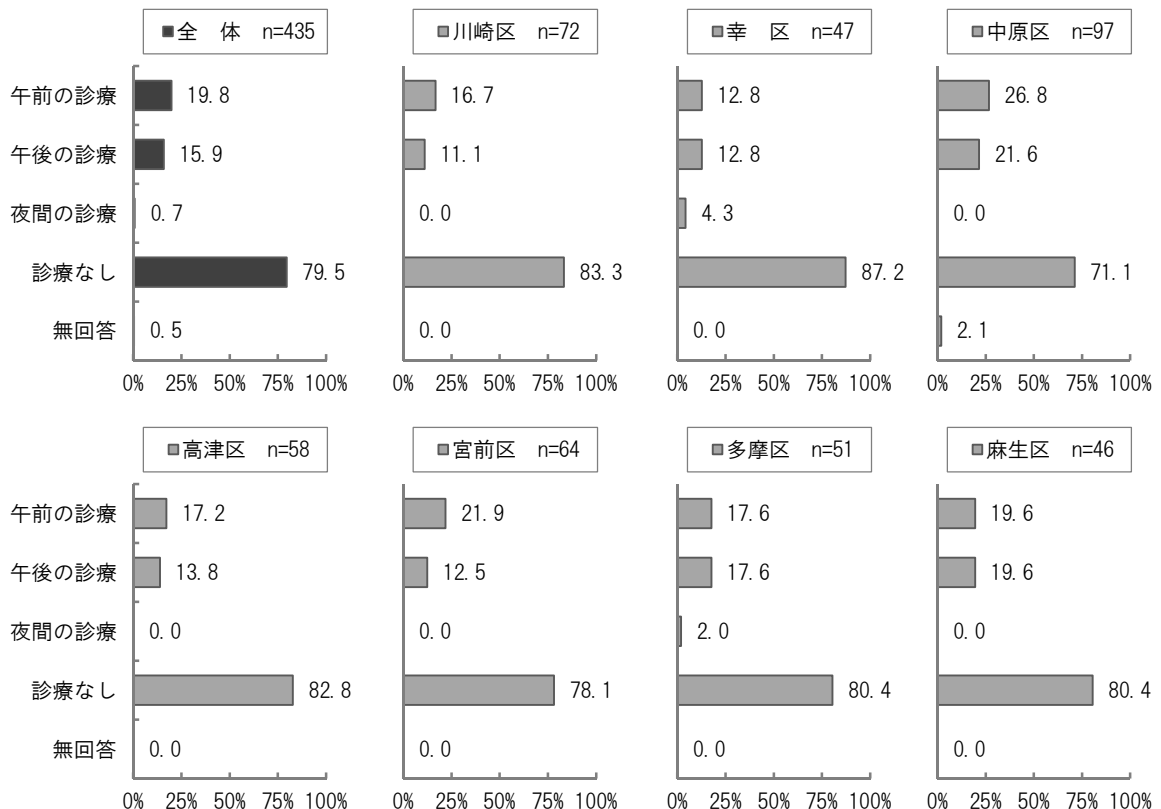
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、幸区が87.2%で最も高く、中原区が71.1%で最も低くなっています。

表8 日曜日の診療状況(開業場所別)

上段: 件、下段: %

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答	
全体	435	86	69	3	346	2	
	—	19.8	15.9	0.7	79.5	0.5	
開業場所	川崎区	72	12	8	0	60	0
		—	16.7	11.1	0.0	83.3	0.0
	幸区	47	6	6	2	41	0
		—	12.8	12.8	4.3	87.2	0.0
	中原区	97	26	21	0	69	2
		—	26.8	21.6	0.0	71.1	2.1
	高津区	58	10	8	0	48	0
		—	17.2	13.8	0.0	82.8	0.0
宮前区	64	14	8	0	50	0	
	—	21.9	12.5	0.0	78.1	0.0	
多摩区	51	9	9	1	41	0	
	—	17.6	17.6	2.0	80.4	0.0	
麻生区	46	9	9	0	37	0	
	—	19.6	19.6	0.0	80.4	0.0	

図9 日曜日の診療状況(開業場所別)



問10 「日曜日」の診療について、今後の変更予定を教えてください。(SA)

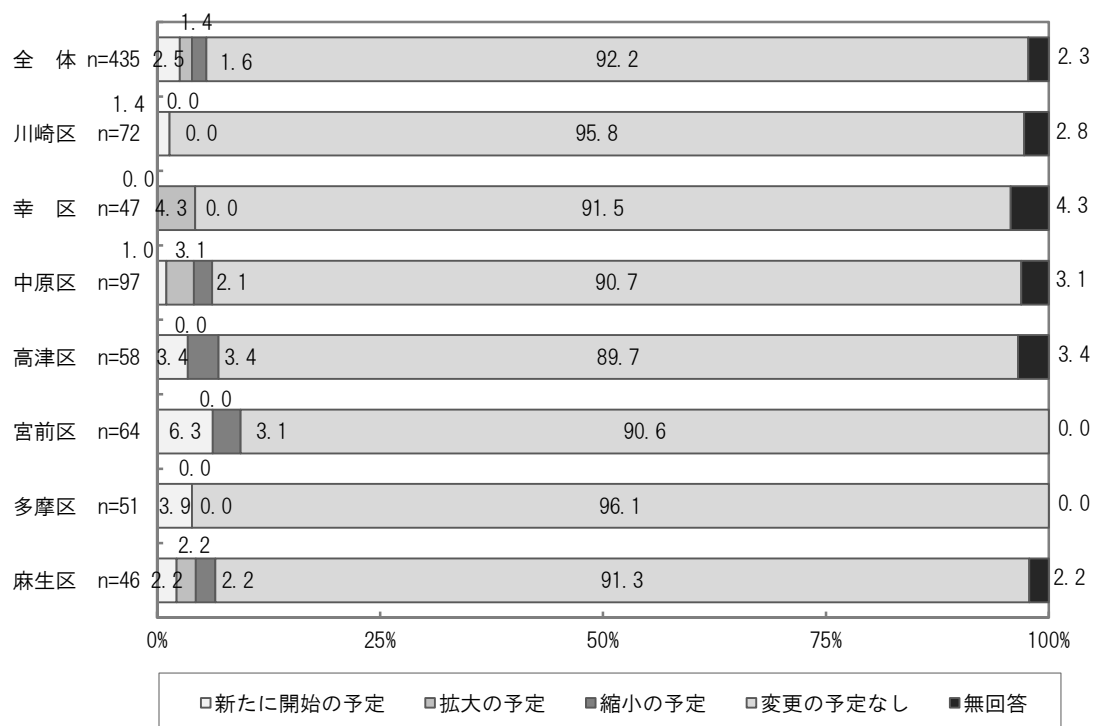
日曜日の診療についての変更予定は、全体では「変更の予定なし」が92.2%を占めています。「新たに開始の予定」と「拡大の予定」を合わせると3.9%、「縮小の予定」が1.6%となっています。

「変更の予定なし」の割合を開業場所別にみると、高津区が89.7%となっているのを除いて9割以上を占めています。

表9 日曜日診療の変更予定(開業場所別) 上段:件、下段:%

項目	回答件数	新たに開始の予定	拡大の予定	縮小の予定	変更の予定なし	無回答	
全体	435	11	6	7	401	10	
	100.0	2.5	1.4	1.6	92.2	2.3	
開業場所	川崎区	72	1	0	0	69	2
		100.0	1.4	0.0	0.0	95.8	2.8
	幸区	47	0	2	0	43	2
		100.0	0.0	4.3	0.0	91.5	4.3
	中原区	97	1	3	2	88	3
		100.0	1.0	3.1	2.1	90.7	3.1
	高津区	58	2	0	2	52	2
		100.0	3.4	0.0	3.4	89.7	3.4
宮前区	64	4	0	2	58	0	
	100.0	6.3	0.0	3.1	90.6	0.0	
多摩区	51	2	0	0	49	0	
	100.0	3.9	0.0	0.0	96.1	0.0	
麻生区	46	1	1	1	42	1	
	100.0	2.2	2.2	2.2	91.3	2.2	

図10 日曜日診療の変更予定(開業場所別)



問 11 「祝日(ゴールデンウィーク(GW)・年末年始を除く)」の診療状況について教えてください。(MA)

祝日の診療状況は、全体では「診療なし」が89.2%を占め、「午前の診療」が9.0%、「午後の診療」が9.4%となっています。

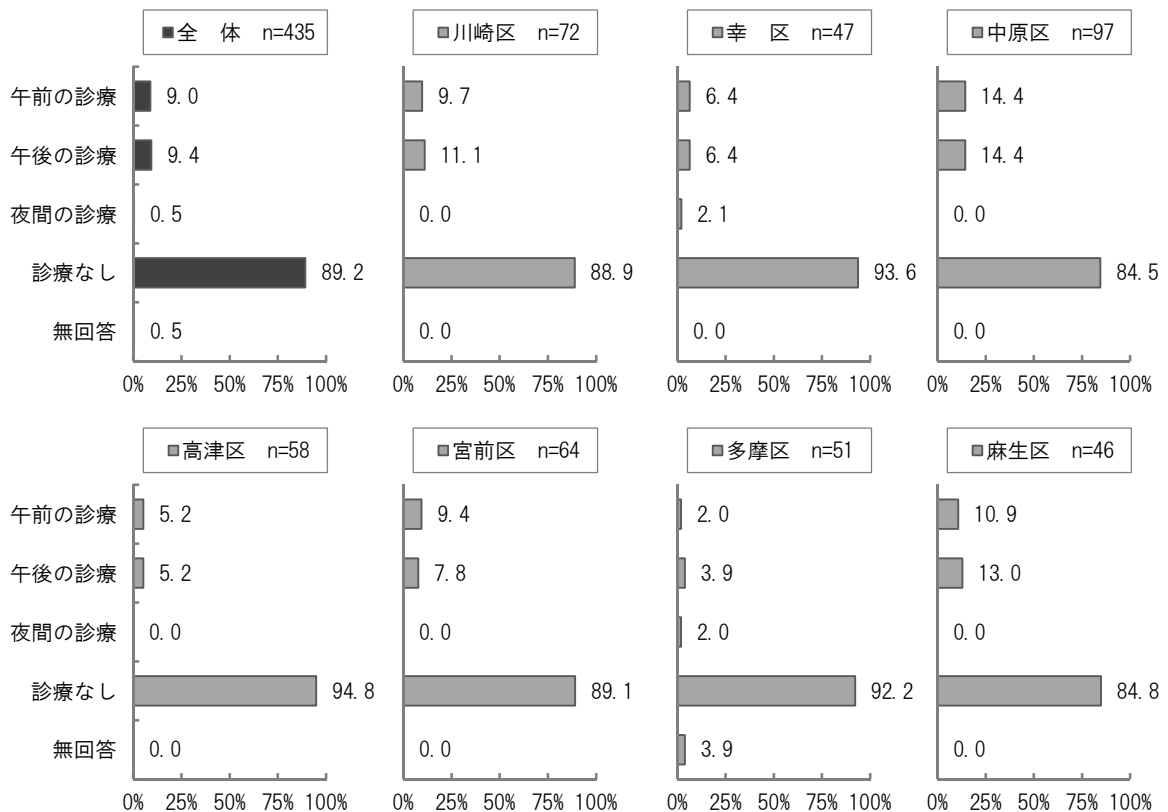
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、高津区が94.8%で最も高く、中原区が84.5%で最も低くなっています。

表 10 祝日の診療状況(開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答	
全体	435	39	41	2	388	2	
	—	9.0	9.4	0.5	89.2	0.5	
開業場所	川崎区	72	7	8	0	64	0
		—	9.7	11.1	0.0	88.9	0.0
	幸区	47	3	3	1	44	0
		—	6.4	6.4	2.1	93.6	0.0
	中原区	97	14	14	0	82	0
		—	14.4	14.4	0.0	84.5	0.0
	高津区	58	3	3	0	55	0
		—	5.2	5.2	0.0	94.8	0.0
宮前区	64	6	5	0	57	0	
	—	9.4	7.8	0.0	89.1	0.0	
多摩区	51	1	2	1	47	2	
	—	2.0	3.9	2.0	92.2	3.9	
麻生区	46	5	6	0	39	0	
	—	10.9	13.0	0.0	84.8	0.0	

図 11 祝日の診療状況(開業場所別)



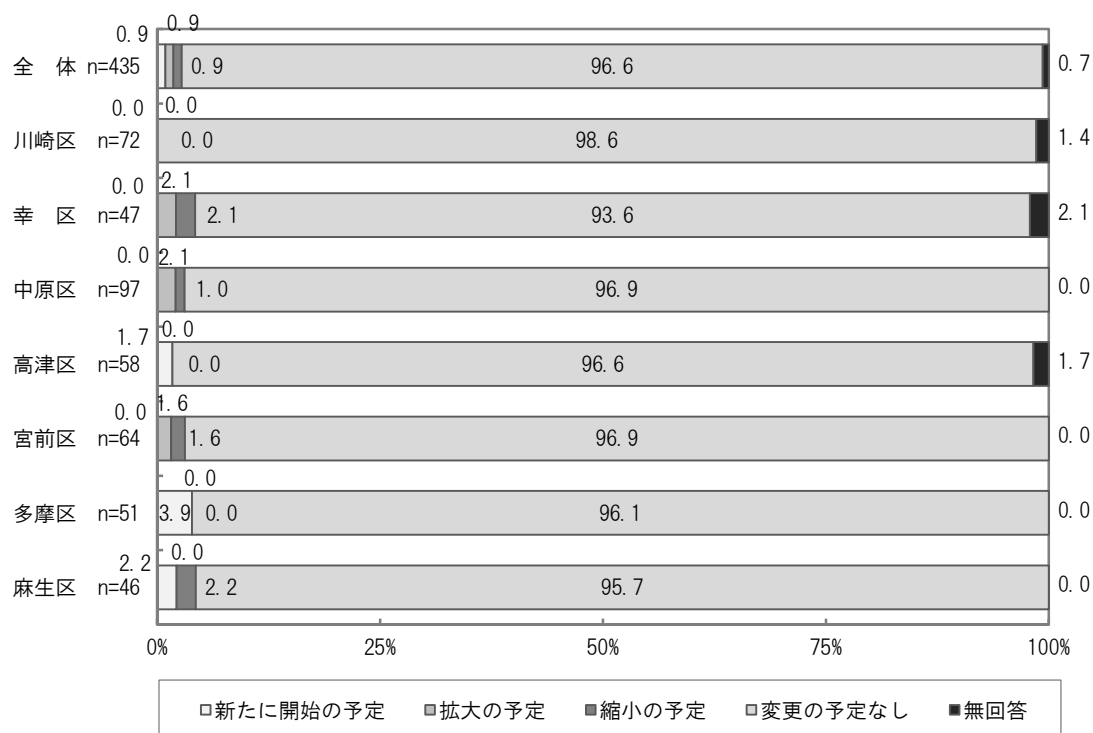
問 12 「祝日(ゴールデンウィーク(GW)・年末年始を除く)」の診療について、今後の変更予定を教えてください。  
(SA)

祝日の診療についての変更予定は、全体では「変更の予定なし」が96.6%を占めています。「新たに開始の予定」と「拡大の予定」を合わせると1.8%、「縮小の予定」が0.9%となっています。  
「変更の予定なし」の割合を開業場所別にみると、いずれも9割以上を占めています。

表 11 祝日診療の変更予定(開業場所別) 上段:件、下段:%

項目	回答件数	新たに開始の予定	拡大の予定	縮小の予定	変更の予定なし	無回答	
全体	435	4	4	4	420	3	
	100.0	0.9	0.9	0.9	96.6	0.7	
開業場所	川崎区	72	0	0	0	71	1
		100.0	0.0	0.0	0.0	98.6	1.4
	幸区	47	0	1	1	44	1
		100.0	0.0	2.1	2.1	93.6	2.1
	中原区	97	0	2	1	94	0
		100.0	0.0	2.1	1.0	96.9	0.0
	高津区	58	1	0	0	56	1
		100.0	1.7	0.0	0.0	96.6	1.7
宮前区	64	0	1	1	62	0	
	100.0	0.0	1.6	1.6	96.9	0.0	
多摩区	51	2	0	0	49	0	
	100.0	3.9	0.0	0.0	96.1	0.0	
麻生区	46	1	0	1	44	0	
	100.0	2.2	0.0	2.2	95.7	0.0	

図 12 祝日診療の変更予定(開業場所別)



問 13 「GW」の診療状況について教えてください。（MA）

平成 28 年 4 月 29 日（金・祝）

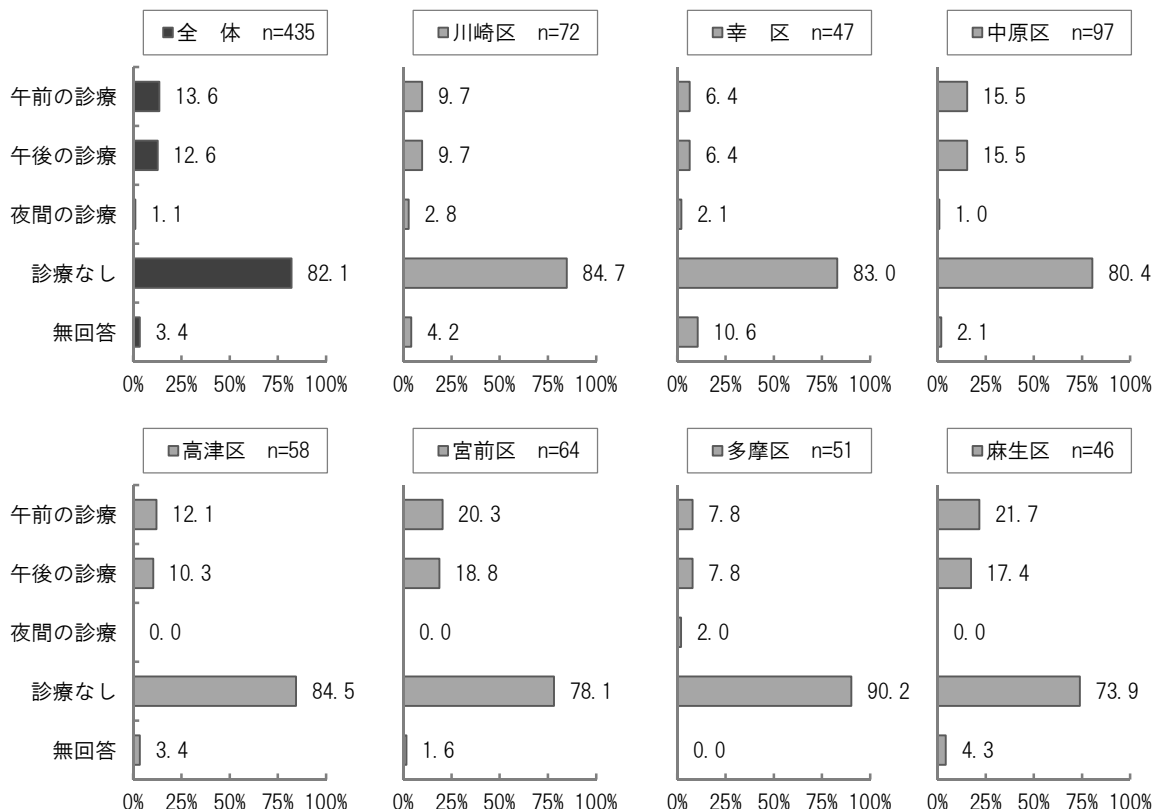
4 月 29 日の診療状況は、全体では「診療なし」が 82.1%を占め、「午前の診療」が 13.6%、「午後の診療」が 12.6%となっています。

「診療なし」の割合を開業場所別にみると、多摩区が 90.2%で最も高く、麻生区が 73.9%で最も低くなっています。

表 12 4/29 の診療状況（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答	
全体	435	59	55	5	357	15	
	—	13.6	12.6	1.1	82.1	3.4	
開業場所	川崎区	72	7	7	2	61	3
		—	9.7	9.7	2.8	84.7	4.2
	幸区	47	3	3	1	39	5
		—	6.4	6.4	2.1	83.0	10.6
	中原区	97	15	15	1	78	2
		—	15.5	15.5	1.0	80.4	2.1
	高津区	58	7	6	0	49	2
		—	12.1	10.3	0.0	84.5	3.4
宮前区	64	13	12	0	50	1	
	—	20.3	18.8	0.0	78.1	1.6	
多摩区	51	4	4	1	46	0	
	—	7.8	7.8	2.0	90.2	0.0	
麻生区	46	10	8	0	34	2	
	—	21.7	17.4	0.0	73.9	4.3	

図 13 4/29 の診療状況（開業場所別）





平成 28 年 4 月 30 日 (土)

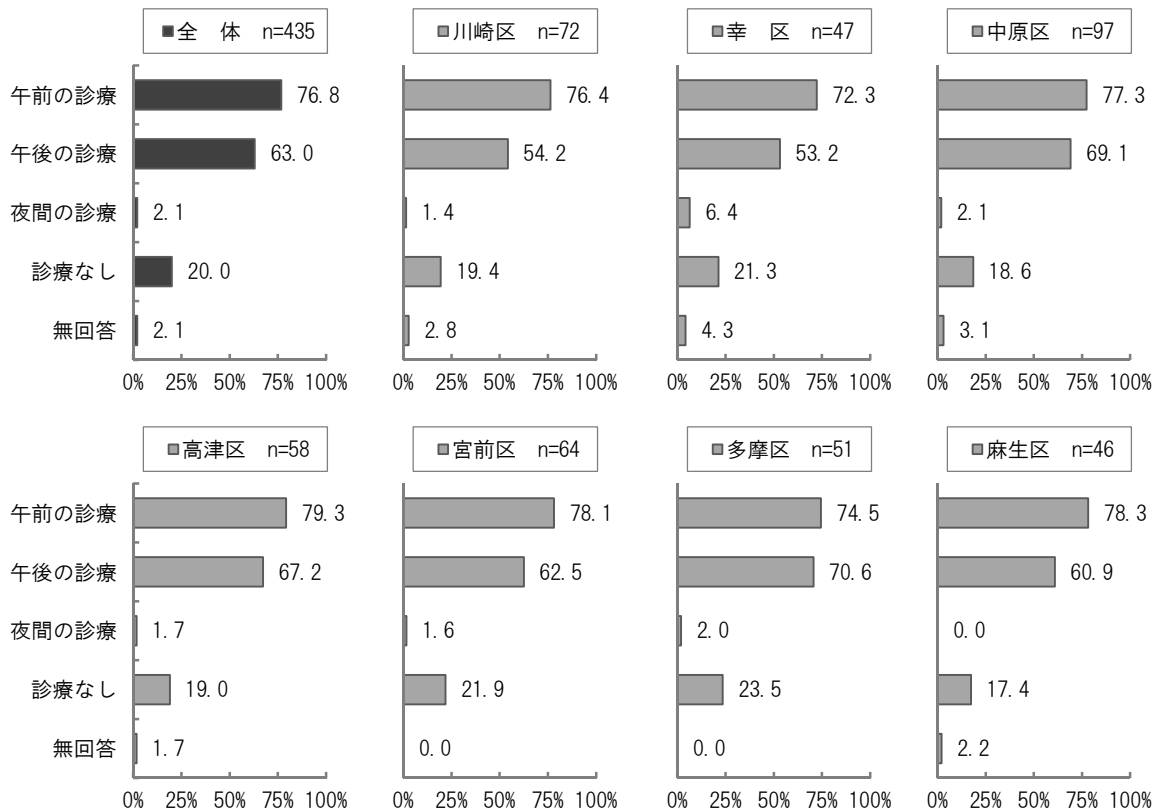
4 月 30 日の診療状況は、全体では「午前の診療」が 76.8%、「午後の診療」が 63.0%、「診療なし」が 20.0%となっています。

「診療なし」の割合を開業場所別にみると、多摩区が 23.5%で最も高く、麻生区が 17.4%で最も低くなっています。

表 13 4/30 の診療状況 (開業場所別) 上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答	
		件	件	件	件	件	
全体	435	334	274	9	87	9	
	—	76.8	63.0	2.1	20.0	2.1	
開業場所	川崎区	72	55	39	1	14	2
		—	76.4	54.2	1.4	19.4	2.8
	幸区	47	34	25	3	10	2
		—	72.3	53.2	6.4	21.3	4.3
	中原区	97	75	67	2	18	3
		—	77.3	69.1	2.1	18.6	3.1
	高津区	58	46	39	1	11	1
		—	79.3	67.2	1.7	19.0	1.7
宮前区	64	50	40	1	14	0	
	—	78.1	62.5	1.6	21.9	0.0	
多摩区	51	38	36	1	12	0	
	—	74.5	70.6	2.0	23.5	0.0	
麻生区	46	36	28	0	8	1	
	—	78.3	60.9	0.0	17.4	2.2	

図 14 4/30 の診療状況 (開業場所別)



平成 28 年 5 月 1 日 (日)

5 月 1 日の診療状況は、全体では「診療なし」が 79.3%を占め、「午前の診療」が 15.6%、「午後の診療」が 12.4%となっています。

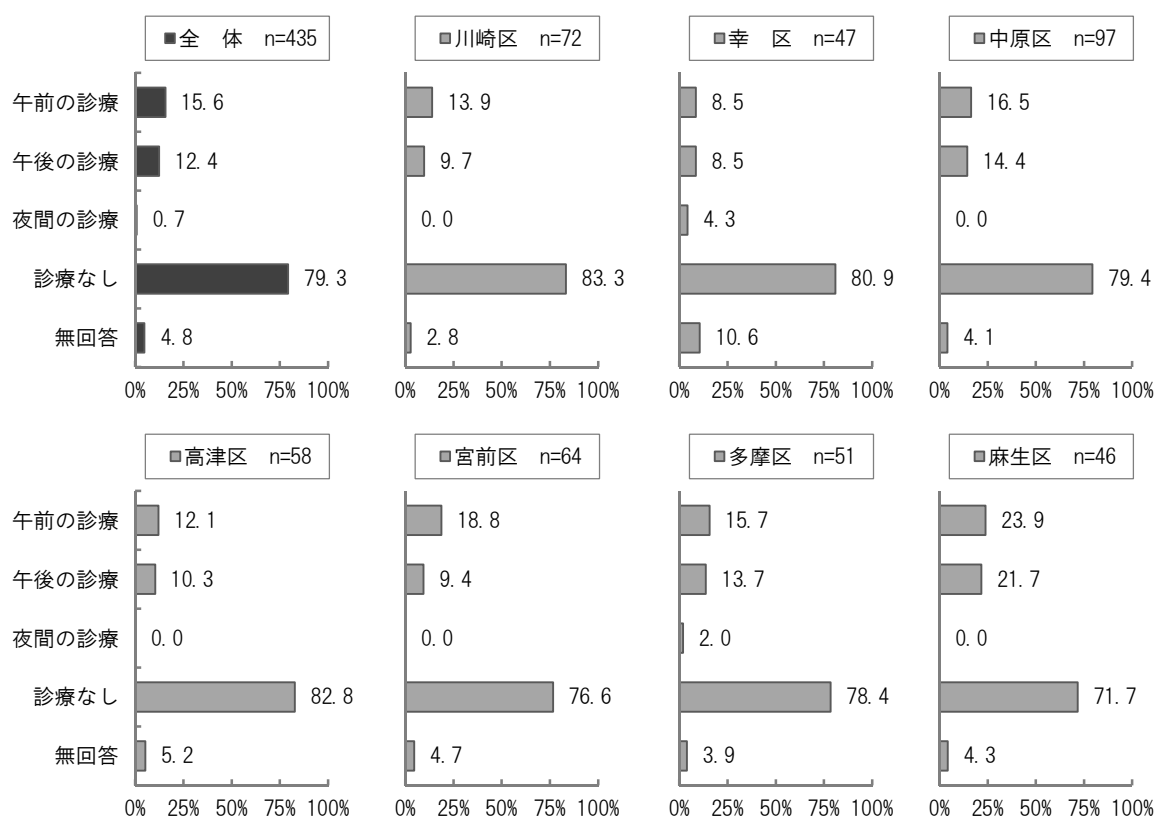
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、川崎区が 83.3%で最も高く、麻生区が 71.7%で最も低くなっています。

表 14 5/1 の診療状況 (開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答	
全体	435	68	54	3	345	21	
	—	15.6	12.4	0.7	79.3	4.8	
開業場所	川崎区	72	10	7	0	60	2
		—	13.9	9.7	0.0	83.3	2.8
	幸区	47	4	4	2	38	5
		—	8.5	8.5	4.3	80.9	10.6
	中原区	97	16	14	0	77	4
		—	16.5	14.4	0.0	79.4	4.1
	高津区	58	7	6	0	48	3
		—	12.1	10.3	0.0	82.8	5.2
宮前区	64	12	6	0	49	3	
	—	18.8	9.4	0.0	76.6	4.7	
多摩区	51	8	7	1	40	2	
	—	15.7	13.7	2.0	78.4	3.9	
麻生区	46	11	10	0	33	2	
	—	23.9	21.7	0.0	71.7	4.3	

図 15 5/1 の診療状況 (開業場所別)



平成 28 年 5 月 2 日 (月)

5 月 2 日の診療状況は、全体では「午前の診療」が 68.7%、「午後の診療」が 67.6%、「診療なし」が 29.2%となっています。

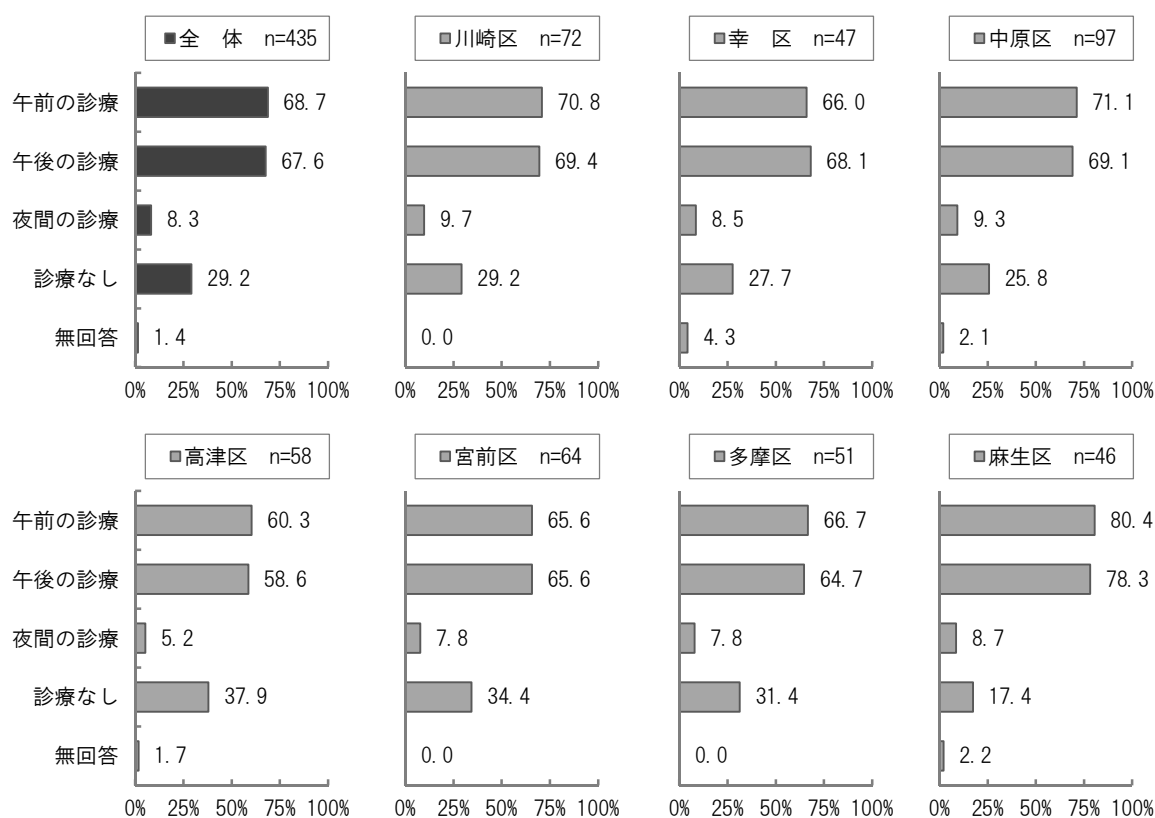
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、高津区が 37.9%で最も高く、麻生区が 17.4%で最も低くなっています。

表 15 5/2 の診療状況 (開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答	
		件	件	件	件	件	
全体	435	299	294	36	127	6	
	—	68.7	67.6	8.3	29.2	1.4	
開業場所	川崎区	72	51	50	7	21	0
	—	70.8	69.4	9.7	29.2	0.0	
	幸区	47	31	32	4	13	2
	—	66.0	68.1	8.5	27.7	4.3	
	中原区	97	69	67	9	25	2
	—	71.1	69.1	9.3	25.8	2.1	
	高津区	58	35	34	3	22	1
	—	60.3	58.6	5.2	37.9	1.7	
宮前区	64	42	42	5	22	0	
—	65.6	65.6	7.8	34.4	0.0		
多摩区	51	34	33	4	16	0	
—	66.7	64.7	7.8	31.4	0.0		
麻生区	46	37	36	4	8	1	
—	80.4	78.3	8.7	17.4	2.2		

図 16 5/2 の診療状況 (開業場所別)



平成 28 年 5 月 3 日 (火・祝)

5 月 3 日の診療状況は、全体では「診療なし」が 91.5%を占め、「午前の診療」が 5.3%、「午後の診療」が 4.8%となっています。

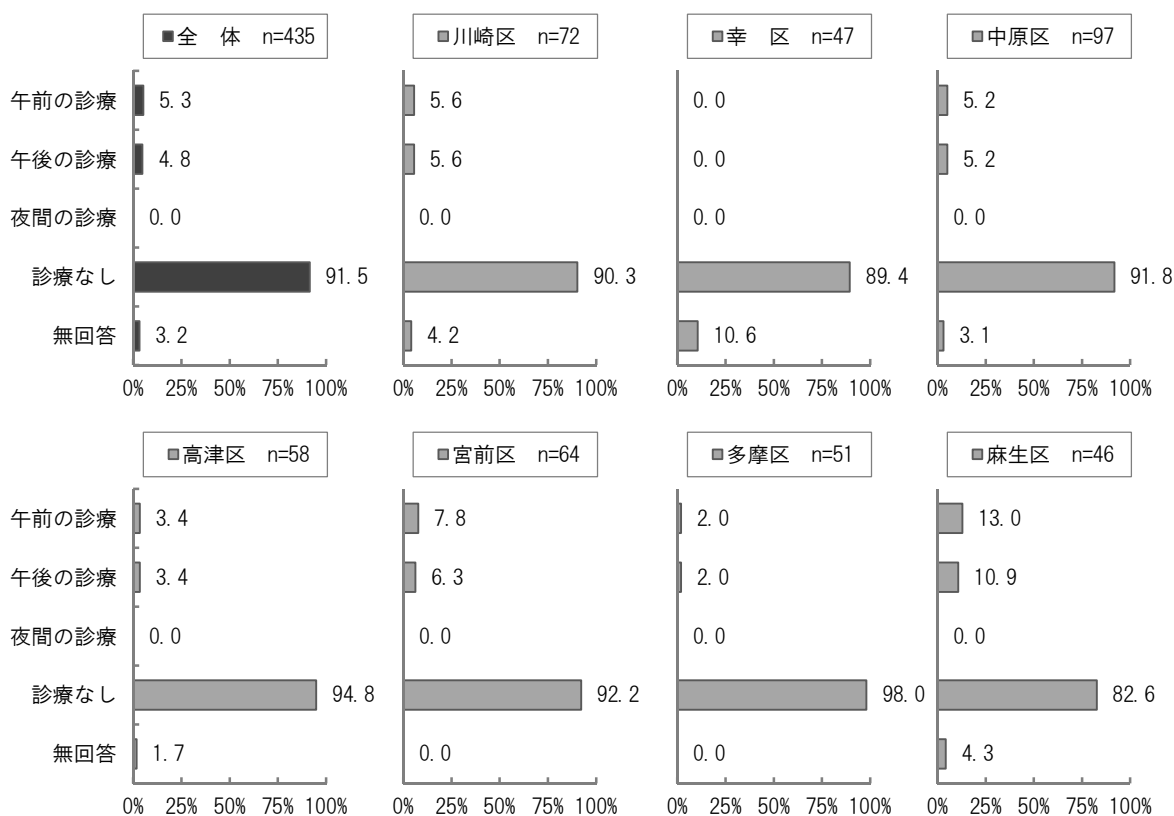
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、多摩区が 98.0%で最も高く、麻生区が 82.6%で最も低くなっています。

表 16 5/3 の診療状況 (開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし		
					件	%	
全体	435	23	21	0	398	14	
	—	5.3	4.8	0.0	91.5	3.2	
開業場所	川崎区	72	4	4	0	65	3
	—	5.6	5.6	0.0	90.3	4.2	
	幸区	47	0	0	0	42	5
	—	0.0	0.0	0.0	89.4	10.6	
	中原区	97	5	5	0	89	3
	—	5.2	5.2	0.0	91.8	3.1	
	高津区	58	2	2	0	55	1
	—	3.4	3.4	0.0	94.8	1.7	
宮前区	64	5	4	0	59	0	
—	7.8	6.3	0.0	92.2	0.0		
多摩区	51	1	1	0	50	0	
—	2.0	2.0	0.0	98.0	0.0		
麻生区	46	6	5	0	38	2	
—	13.0	10.9	0.0	82.6	4.3		

図 17 5/3 の診療状況 (開業場所別)



平成 28 年 5 月 4 日（水・祝）

5月4日の診療状況は、全体では「診療なし」が92.2%を占め、「午前の診療」が4.4%、「午後の診療」が4.4%となっています。

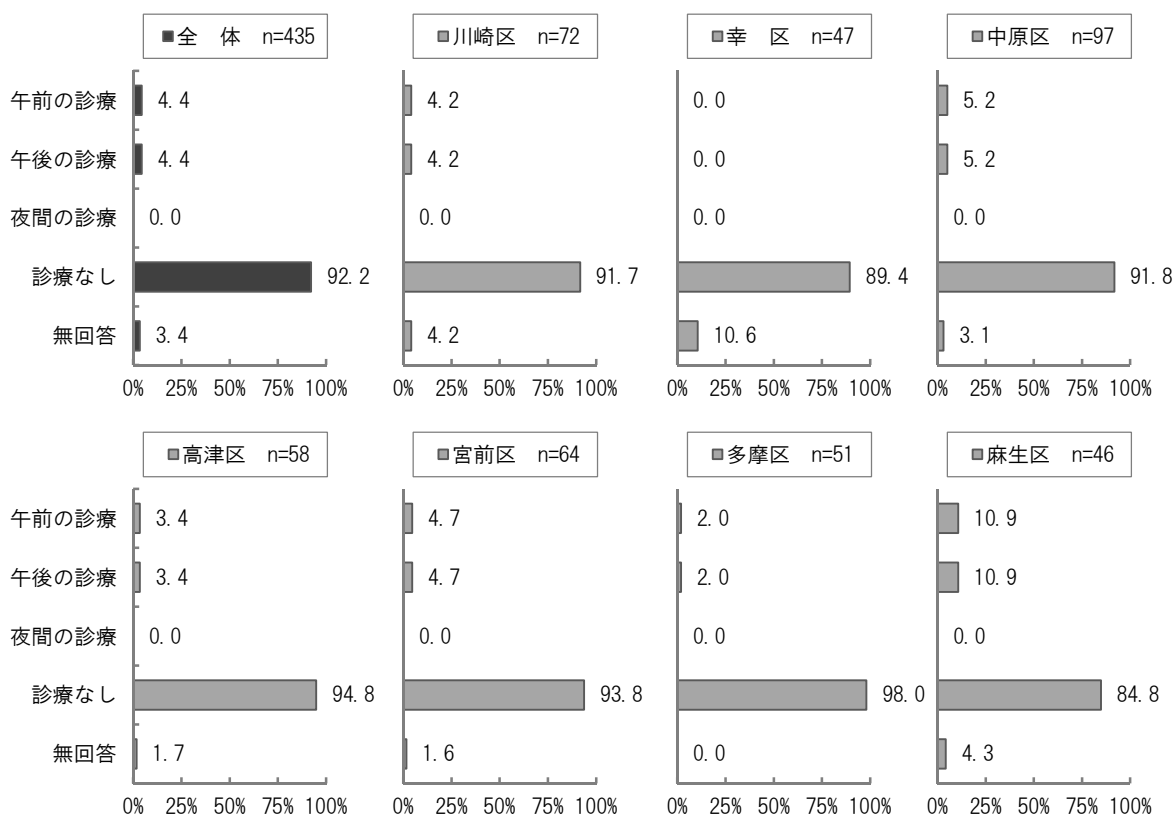
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、多摩区が98.0%で最も高く、麻生区が84.8%で最も低くなっています。

表 17 5/4 の診療状況（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし		
					件	%	
全 体	435	19	19	0	401	15	
	—	4.4	4.4	0.0	92.2	3.4	
開業場所	川崎区	72	3	3	0	66	3
	—	4.2	4.2	0.0	91.7	4.2	
	幸 区	47	0	0	0	42	5
	—	0.0	0.0	0.0	89.4	10.6	
	中原区	97	5	5	0	89	3
	—	5.2	5.2	0.0	91.8	3.1	
	高津区	58	2	2	0	55	1
	—	3.4	3.4	0.0	94.8	1.7	
宮前区	64	3	3	0	60	1	
—	4.7	4.7	0.0	93.8	1.6		
多摩区	51	1	1	0	50	0	
—	2.0	2.0	0.0	98.0	0.0		
麻生区	46	5	5	0	39	2	
—	10.9	10.9	0.0	84.8	4.3		

図 18 5/4 の診療状況（開業場所別）



平成 28 年 5 月 5 日 (木・祝)

5 月 5 日の診療状況は、全体では「診療なし」が 93.1%を占め、「午前の診療」が 3.4%、「午後の診療」が 3.0%となっています。

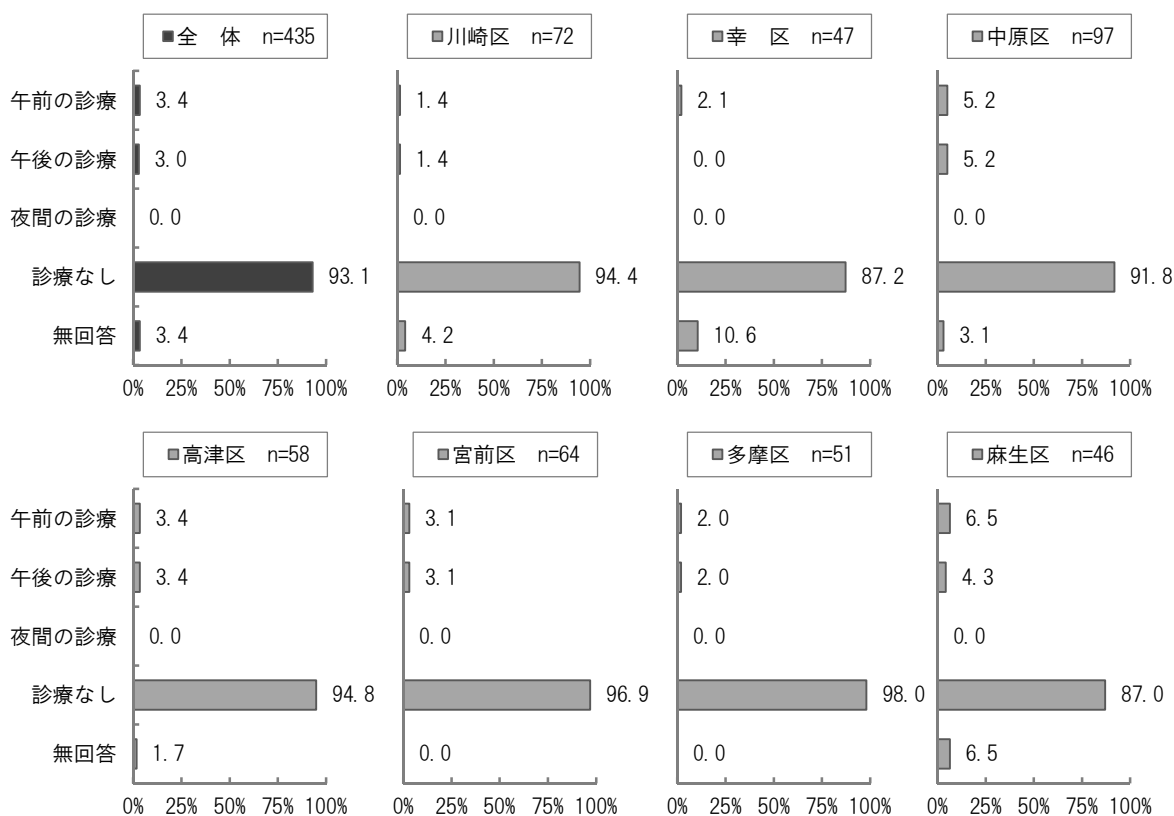
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、多摩区が 98.0%で最も高く、麻生区が 87.0%で最も低くなっています。

表 18 5/5 の診療状況 (開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答	
全体	435	15	13	0	405	15	
	—	3.4	3.0	0.0	93.1	3.4	
開業場所	川崎区	72	1	1	0	68	3
		—	1.4	1.4	0.0	94.4	4.2
	幸区	47	1	0	0	41	5
		—	2.1	0.0	0.0	87.2	10.6
	中原区	97	5	5	0	89	3
		—	5.2	5.2	0.0	91.8	3.1
	高津区	58	2	2	0	55	1
		—	3.4	3.4	0.0	94.8	1.7
宮前区	64	2	2	0	62	0	
	—	3.1	3.1	0.0	96.9	0.0	
多摩区	51	1	1	0	50	0	
	—	2.0	2.0	0.0	98.0	0.0	
麻生区	46	3	2	0	40	3	
	—	6.5	4.3	0.0	87.0	6.5	

図 19 5/5 の診療状況 (開業場所別)



問 14 「GW」の診療について、今後の変更予定を教えてください。（SA）

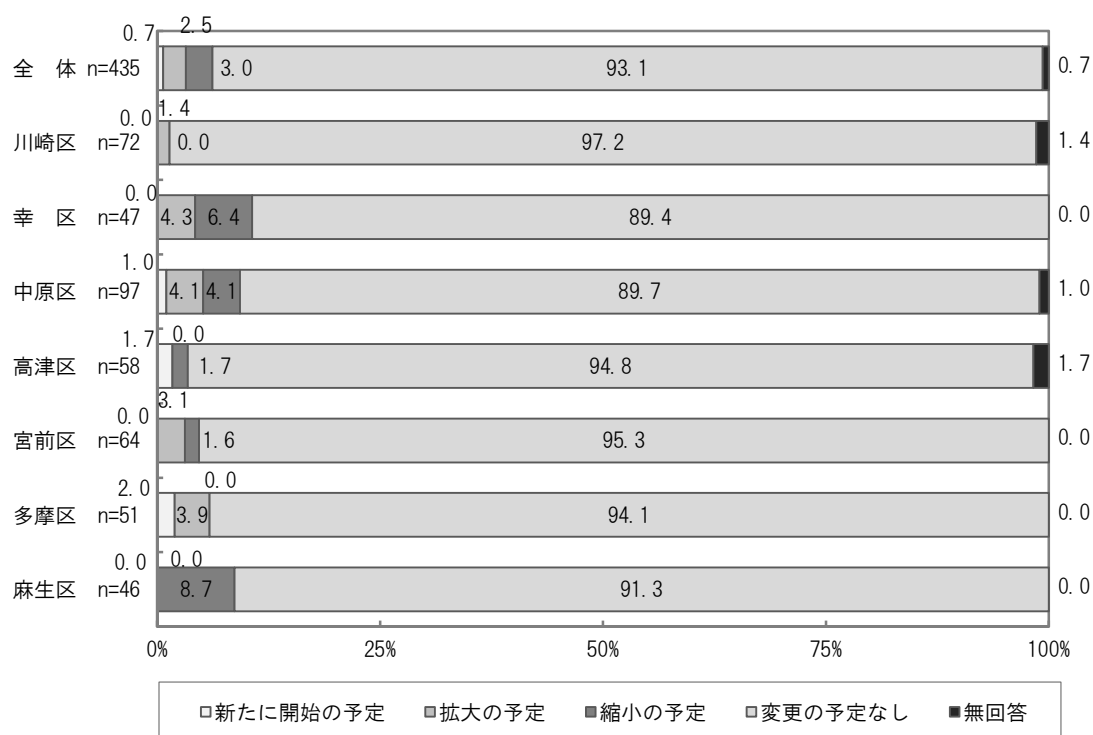
GWの診療についての変更予定は、全体では「変更の予定なし」が93.1%を占めています。「新たに開始の予定」と「拡大の予定」を合わせると3.2%、「縮小の予定」が3.0%となっています。

「変更の予定なし」の割合を開業場所別にみると、幸区、中原区が9割弱となっているのを除き、9割を超えています。

表 19 GW診療の変更予定（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	新たに開始の予定	拡大の予定	縮小の予定	変更の予定なし	無回答	
全体	435	3	11	13	405	3	
	100.0	0.7	2.5	3.0	93.1	0.7	
開業場所	川崎区	72	0	1	0	70	1
		100.0	0.0	1.4	0.0	97.2	1.4
	幸区	47	0	2	3	42	0
		100.0	0.0	4.3	6.4	89.4	0.0
	中原区	97	1	4	4	87	1
		100.0	1.0	4.1	4.1	89.7	1.0
	高津区	58	1	0	1	55	1
	100.0	1.7	0.0	1.7	94.8	1.7	
宮前区	64	0	2	1	61	0	
	100.0	0.0	3.1	1.6	95.3	0.0	
多摩区	51	1	2	0	48	0	
	100.0	2.0	3.9	0.0	94.1	0.0	
麻生区	46	0	0	4	42	0	
	100.0	0.0	0.0	8.7	91.3	0.0	

図 20 GW診療の変更予定（開業場所別）



問 15 「年末年始」の診療状況（予定）について教えてください。（MA）

平成 28 年 12 月 29 日（木）

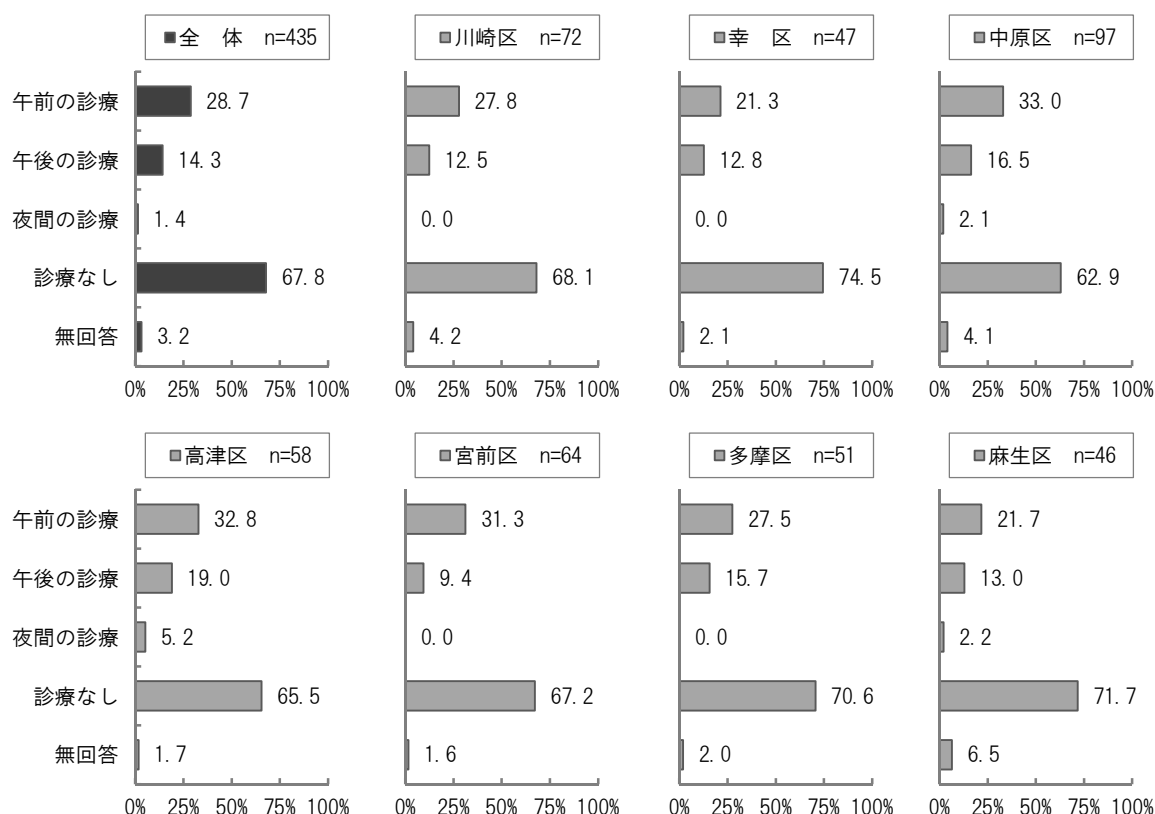
12 月 29 日の診療予定は、全体では「診療なし」が 67.8%で最も高く、「午前の診療」が 28.7%、「午後の診療」が 14.3%となっています。

「診療なし」の割合を開業場所別にみると、幸区が 74.5%で最も高く、中原区が 62.9%で最も低くなっています。

表 20 12/29 の診療状況（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答
全体	435	125 28.7	62 14.3	6 1.4	295 67.8	14 3.2
開業場所	川崎区	72 27.8	20 12.5	9 0.0	49 68.1	3 4.2
	幸区	47 21.3	10 12.8	6 0.0	35 74.5	1 2.1
	中原区	97 33.0	32 16.5	2 2.1	61 62.9	4 4.1
	高津区	58 32.8	19 19.0	11 5.2	38 65.5	1 1.7
	宮前区	64 31.3	20 9.4	6 0.0	43 67.2	1 1.6
	多摩区	51 27.5	14 15.7	8 0.0	36 70.6	1 2.0
	麻生区	46 21.7	10 13.0	6 2.2	33 71.7	3 6.5

図 21 12/29 の診療状況（開業場所別）





平成 28 年 12 月 30 日（金）

12 月 30 日の診療予定は、全体では「診療なし」が 89.0%を占め、「午前の診療」が 8.7%、「午後の診療」が 4.6%となっています。

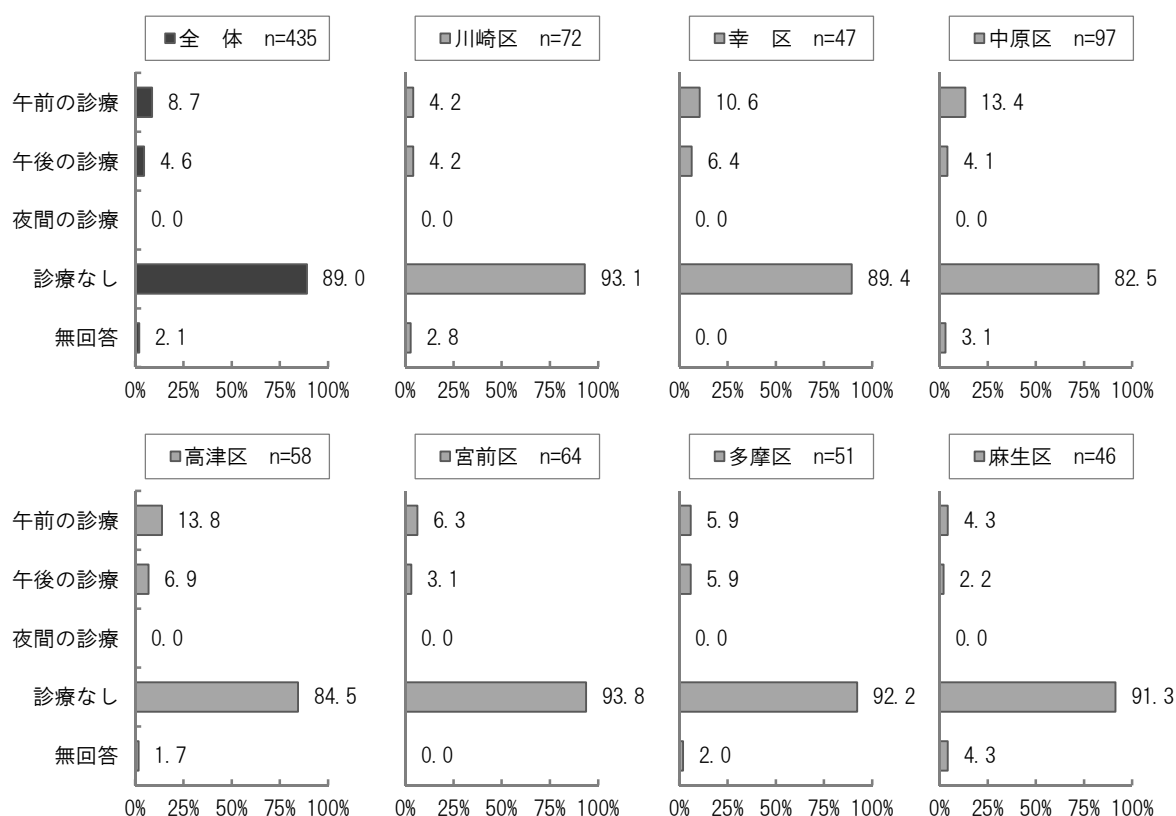
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、宮前区が 93.8%で最も高く、中原区が 82.5%で最も低くなっています。

表 21 12/30 の診療状況（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし		
					件	%	
全体	435	38	20	0	387	9	
	—	8.7	4.6	0.0	89.0	2.1	
開業場所	川崎区	72	3	3	0	67	2
	—	4.2	4.2	0.0	93.1	2.8	
	幸区	47	5	3	0	42	0
	—	10.6	6.4	0.0	89.4	0.0	
	中原区	97	13	4	0	80	3
	—	13.4	4.1	0.0	82.5	3.1	
	高津区	58	8	4	0	49	1
	—	13.8	6.9	0.0	84.5	1.7	
宮前区	64	4	2	0	60	0	
—	6.3	3.1	0.0	93.8	0.0		
多摩区	51	3	3	0	47	1	
—	5.9	5.9	0.0	92.2	2.0		
麻生区	46	2	1	0	42	2	
—	4.3	2.2	0.0	91.3	4.3		

図 22 12/30 の診療状況（開業場所別）



平成 28 年 12 月 31 日 (土)

12 月 31 日の診療予定は、全体では「診療なし」が 96.6%を占め、「午前の診療」が 1.4%、「午後の診療」が 0.7%となっています。

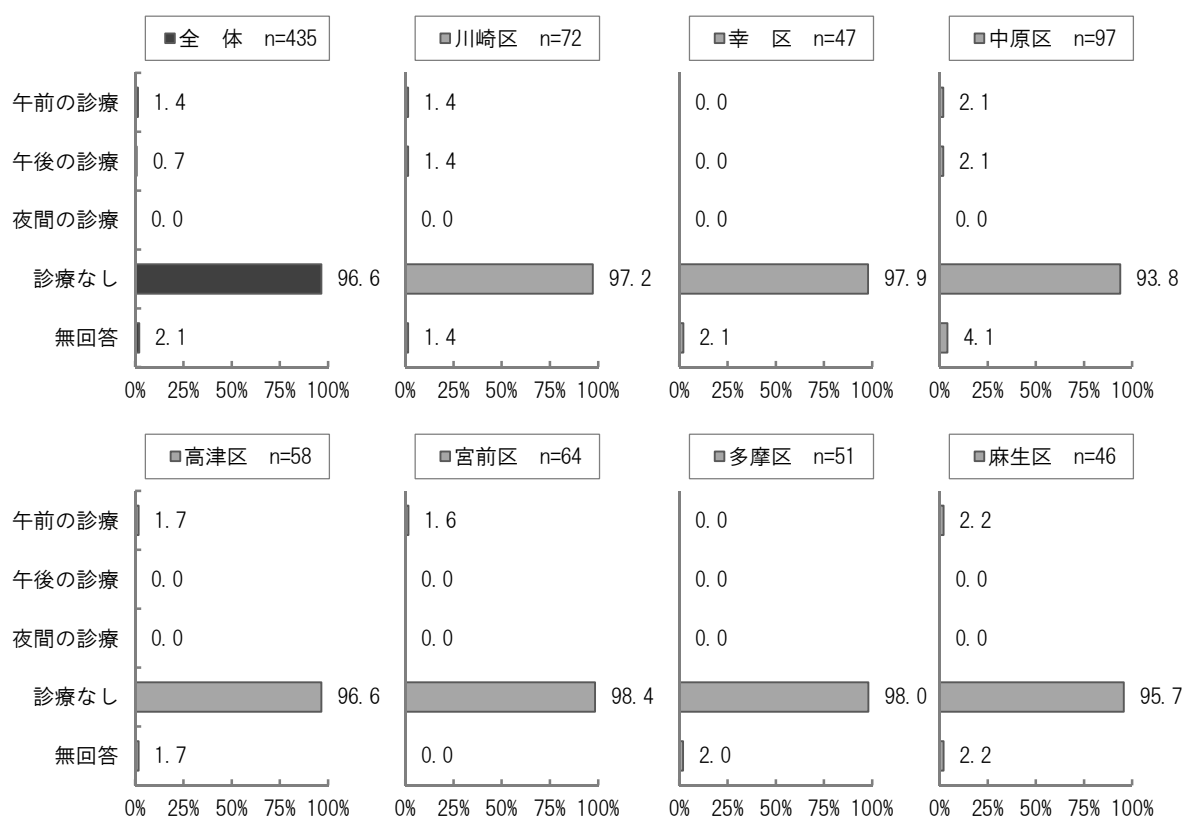
「診療なし」の割合を開業場所別にみると、宮前区が 98.4%で最も高く、中原区が 93.8%で最も低くなっています。

表 22 12/31 の診療状況 (開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし		無回答	
					件	%		
全体	435	6	3	0	420	96.6	9	
	—	1.4	0.7	0.0	—	—	2.1	
開業場所	川崎区	72	1	1	0	70	97.2	1
	—	—	1.4	1.4	0.0	—	—	1.4
	幸区	47	0	0	0	46	97.9	1
	—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	2.1
	中原区	97	2	2	0	91	93.8	4
	—	—	2.1	2.1	0.0	—	—	4.1
	高津区	58	1	0	0	56	96.6	1
	—	—	1.7	0.0	0.0	—	—	1.7
宮前区	64	1	0	0	63	98.4	0	
—	—	1.6	0.0	0.0	—	—	0.0	
多摩区	51	0	0	0	50	98.0	1	
—	—	0.0	0.0	0.0	—	—	2.0	
麻生区	46	1	0	0	44	95.7	1	
—	—	2.2	0.0	0.0	—	—	2.2	

図 23 12/31 の診療状況 (開業場所別)



平成 28 年 1 月 1 日 (日)

1 月 1 日の診療予定は、全体では「診療なし」が 97.7%を占め、「午前の診療」が 0.5%、「午後の診療」が 0.2%となっています。

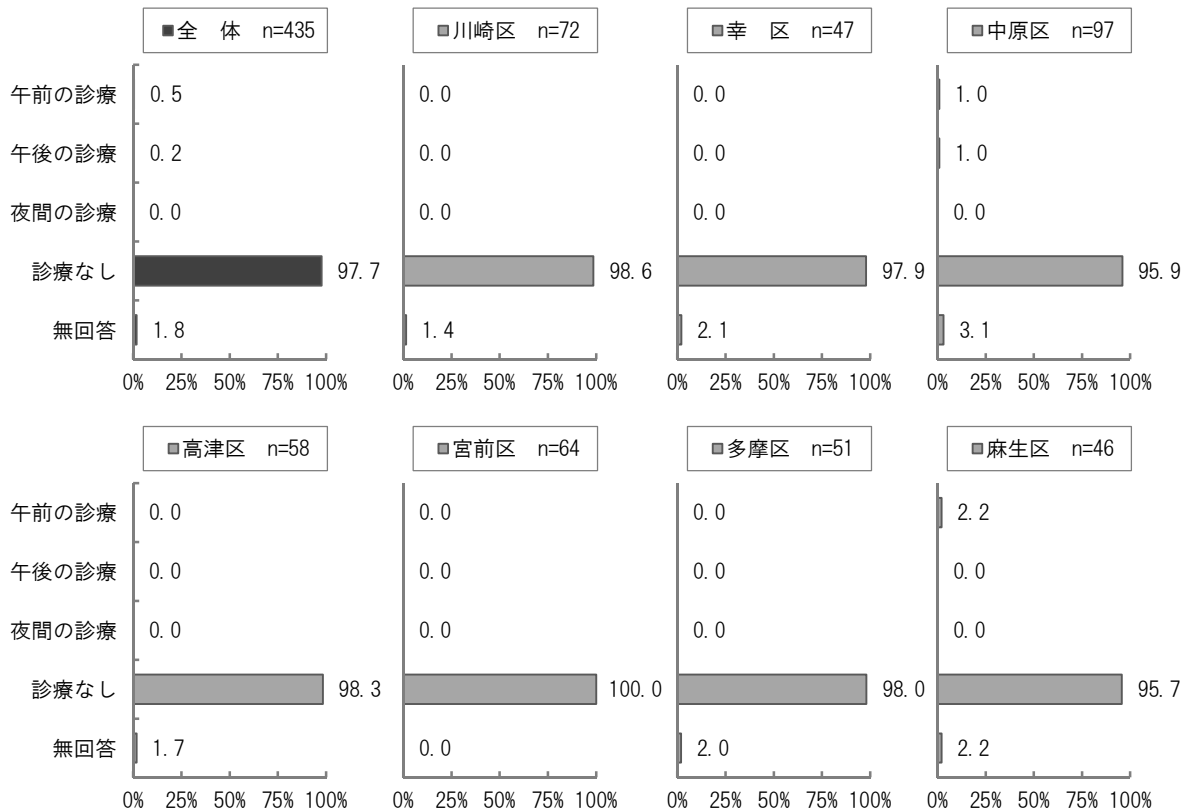
開業場所別にみても、「診療なし」が 9 割以上を占めています。

表 23 1/1 の診療状況 (開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答
全体	435	2	1	0	425	8
	—	0.5	0.2	0.0	97.7	1.8
開業場所	川崎区	72	0	0	71	1
		—	0.0	0.0	98.6	1.4
	幸区	47	0	0	46	1
		—	0.0	0.0	97.9	2.1
	中原区	97	1	1	93	3
		—	1.0	1.0	95.9	3.1
	高津区	58	0	0	57	1
		—	0.0	0.0	98.3	1.7
宮前区	64	0	0	64	0	
	—	0.0	0.0	100.0	0.0	
多摩区	51	0	0	50	1	
	—	0.0	0.0	98.0	2.0	
麻生区	46	1	0	44	1	
	—	2.2	0.0	95.7	2.2	

図 24 1/1 の診療状況 (開業場所別)



平成 28 年 1 月 2 日 (月)

1 月 2 日の診療予定は、全体では「診療なし」が 97.7%を占め、「午前の診療」が 0.2%となっています。

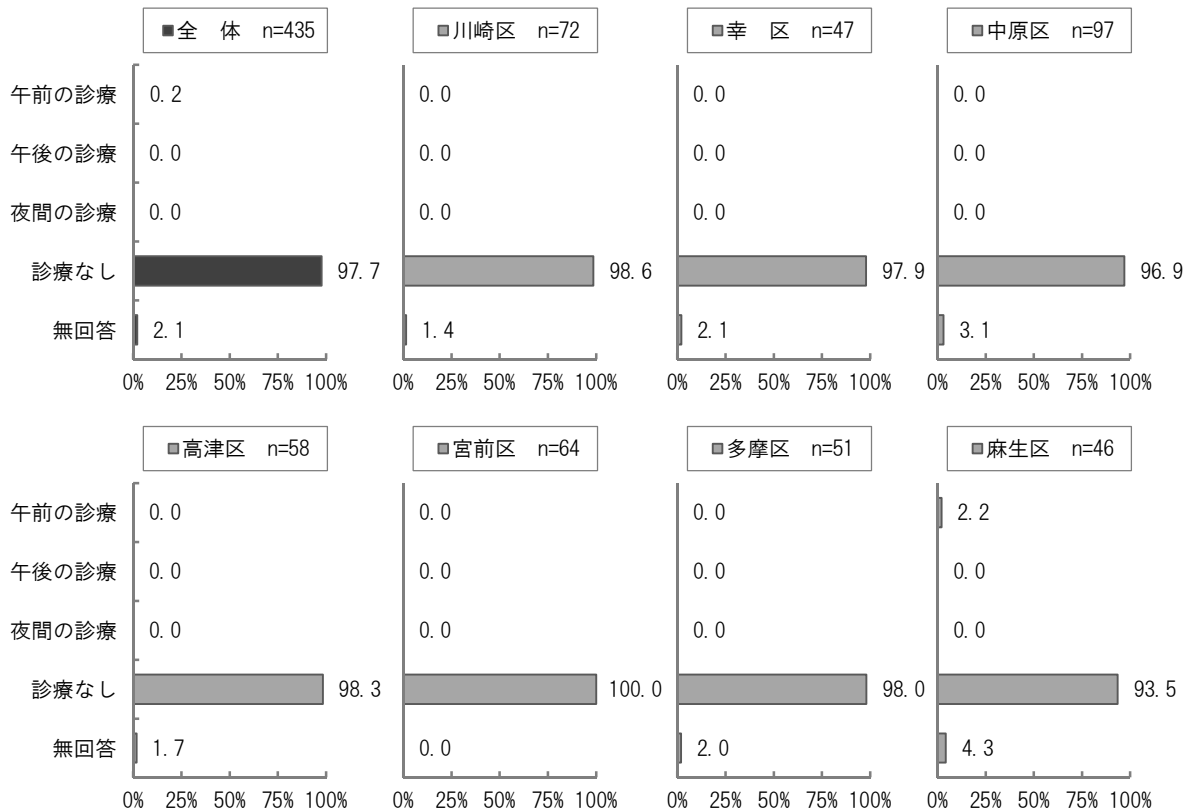
開業場所別にみても、「診療なし」が 9 割以上を占めています。

表 24 1/2 の診療状況 (開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答
全体	435	1	0	0	425	9
	—	0.2	0.0	0.0	97.7	2.1
開業場所	川崎区	72	0	0	71	1
		—	0.0	0.0	98.6	1.4
	幸区	47	0	0	46	1
		—	0.0	0.0	97.9	2.1
	中原区	97	0	0	94	3
		—	0.0	0.0	96.9	3.1
	高津区	58	0	0	57	1
		—	0.0	0.0	98.3	1.7
宮前区	64	0	0	64	0	
	—	0.0	0.0	100.0	0.0	
多摩区	51	0	0	50	1	
	—	0.0	0.0	98.0	2.0	
麻生区	46	1	0	43	2	
	—	2.2	0.0	93.5	4.3	

図 25 1/2 の診療状況 (開業場所別)



平成 28 年 1 月 3 日 (火)

1 月 3 日の診療予定は、全体では「診療なし」が 97.2%を占め、「午前の診療」が 0.9%、「午後の診療」が 0.5%となっています。

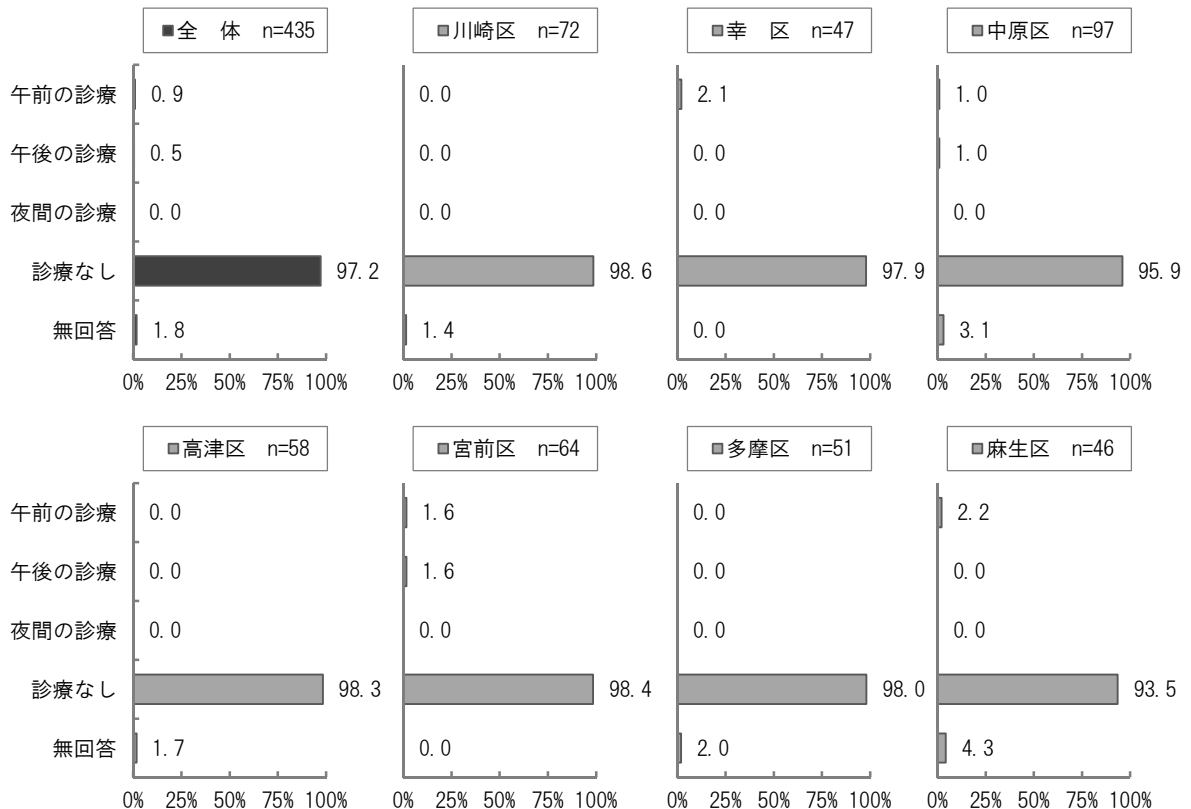
開業場所別にみても、「診療なし」が 9 割以上を占めています。

表 25 1/3 の診療状況 (開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	午前の診療	午後の診療	夜間の診療	診療なし	無回答	
全体	435	4	2	0	423	8	
	—	0.9	0.5	0.0	97.2	1.8	
開業場所	川崎区	72	0	0	0	71	1
		—	0.0	0.0	0.0	98.6	1.4
	幸区	47	1	0	0	46	0
		—	2.1	0.0	0.0	97.9	0.0
	中原区	97	1	1	0	93	3
		—	1.0	1.0	0.0	95.9	3.1
	高津区	58	0	0	0	57	1
		—	0.0	0.0	0.0	98.3	1.7
宮前区	64	1	1	0	63	0	
	—	1.6	1.6	0.0	98.4	0.0	
多摩区	51	0	0	0	50	1	
	—	0.0	0.0	0.0	98.0	2.0	
麻生区	46	1	0	0	43	2	
	—	2.2	0.0	0.0	93.5	4.3	

図 26 1/3 の診療状況 (開業場所別)



問 16 「年末年始」の診療について、今後の変更予定を教えてください。（SA）

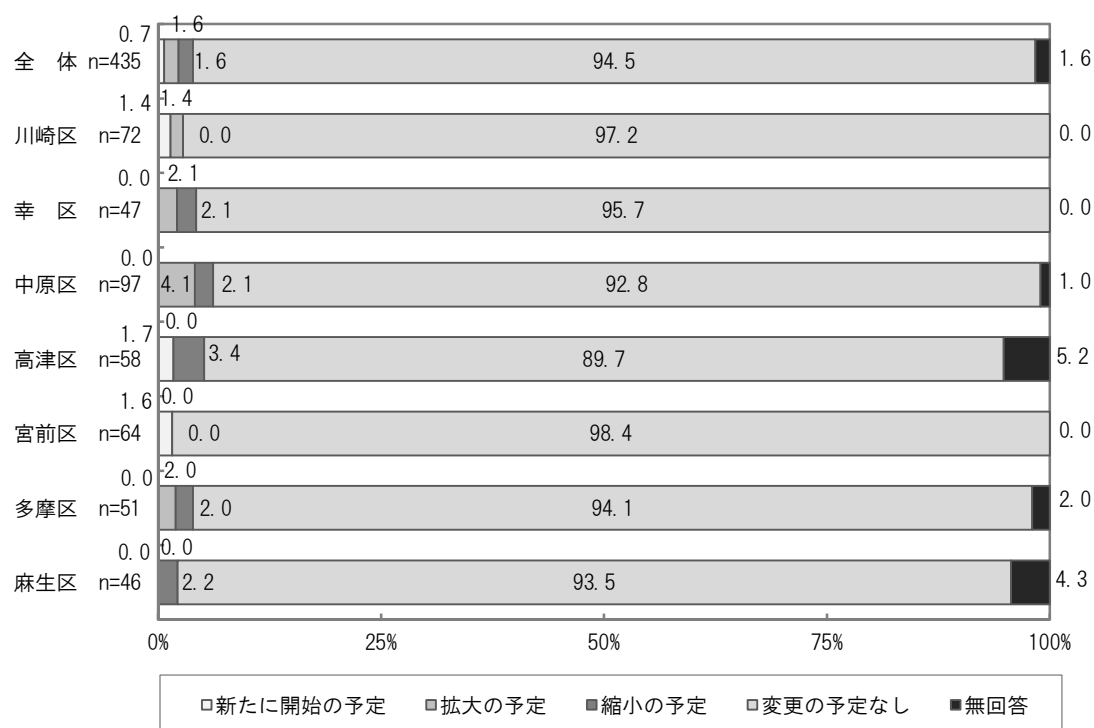
年末年始の診療についての変更予定は、全体では「変更の予定なし」が94.5%を占めています。「新たに開始の予定」と「拡大の予定」を合わせると2.3%、「縮小の予定」が1.6%となっています。

「変更の予定なし」の割合を開業場所別にみると、高津区が89.7%となっているのを除き、9割を超えています。

表 26 年末年始診療の変更予定（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	新たに開始の予定	拡大の予定	縮小の予定	変更の予定なし	無回答	
全体	435	3	7	7	411	7	
	100.0	0.7	1.6	1.6	94.5	1.6	
開業場所	川崎区	72	1	1	0	70	0
		100.0	1.4	1.4	0.0	97.2	0.0
	幸区	47	0	1	1	45	0
		100.0	0.0	2.1	2.1	95.7	0.0
	中原区	97	0	4	2	90	1
		100.0	0.0	4.1	2.1	92.8	1.0
	高津区	58	1	0	2	52	3
		100.0	1.7	0.0	3.4	89.7	5.2
宮前区	64	1	0	0	63	0	
	100.0	1.6	0.0	0.0	98.4	0.0	
多摩区	51	0	1	1	48	1	
	100.0	0.0	2.0	2.0	94.1	2.0	
麻生区	46	0	0	1	43	2	
	100.0	0.0	0.0	2.2	93.5	4.3	

図 27 年末年始診療の変更予定（開業場所別）



問 17 休日(診療日又は診療時間以外)の急患対応について教えてください。(SA)

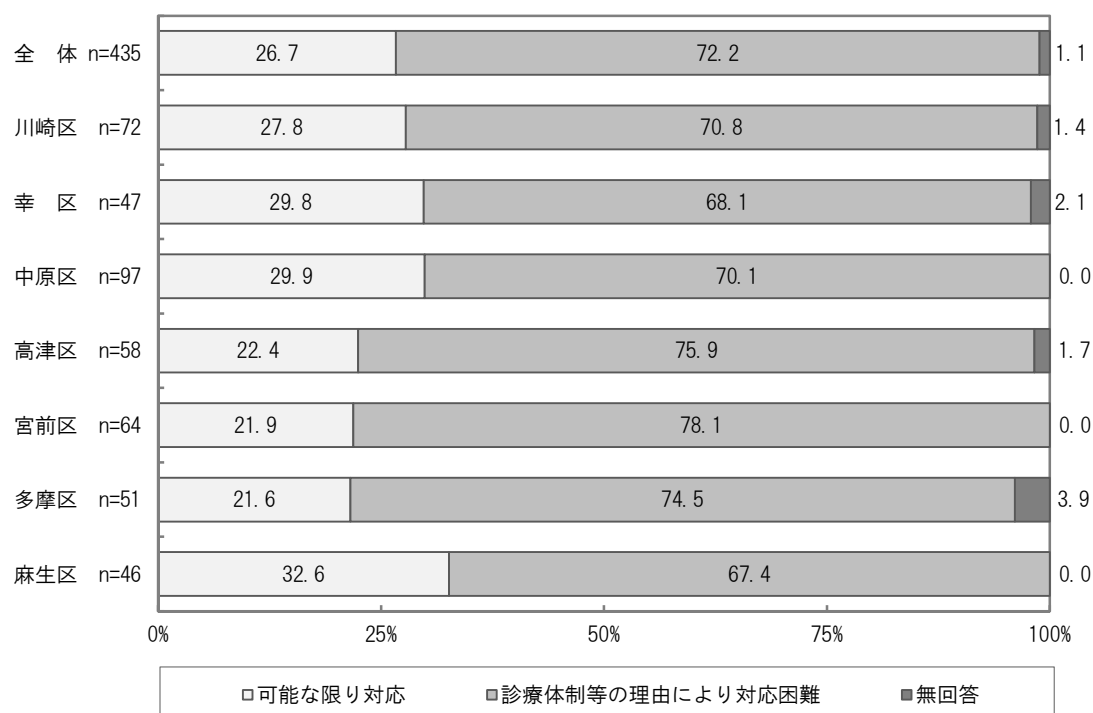
休日の急患対応は、全体では「診療体制等の理由により対応困難」が72.2%を占め、「可能な限り対応」が26.7%となっています。

「可能な限り対応」の割合を開業場所別にみると、麻生区が32.6%で最も高く、多摩区が21.6%で最も低くなっています。

表 27 休日の急患対応(開業場所別) 上段:件、下段:%

項目		回答件数	可能な限り対応	診療体制等の理由により対応困難	無回答
全 体		435	116	314	5
		100.0	26.7	72.2	1.1
開業場所	川崎区	72	20	51	1
		100.0	27.8	70.8	1.4
	幸 区	47	14	32	1
		100.0	29.8	68.1	2.1
	中原区	97	29	68	0
		100.0	29.9	70.1	0.0
	高津区	58	13	44	1
	100.0	22.4	75.9	1.7	
宮前区	64	14	50	0	
	100.0	21.9	78.1	0.0	
多摩区	51	11	38	2	
	100.0	21.6	74.5	3.9	
麻生区	46	15	31	0	
	100.0	32.6	67.4	0.0	

図 28 休日の急患対応(開業場所別)



【日曜日等（日曜日、祝日、GW又は年末年始）の診療を実施している場合】

問 18 日曜日等に診療している理由について教えてください。（MA）

日曜日等に診療している理由は、全体では「患者のニーズが多い」が19.6%で最も高く、次いで「経営面（採算がとれる）」が7.7%、「賃貸借契約の条件」が2.8%となっています。

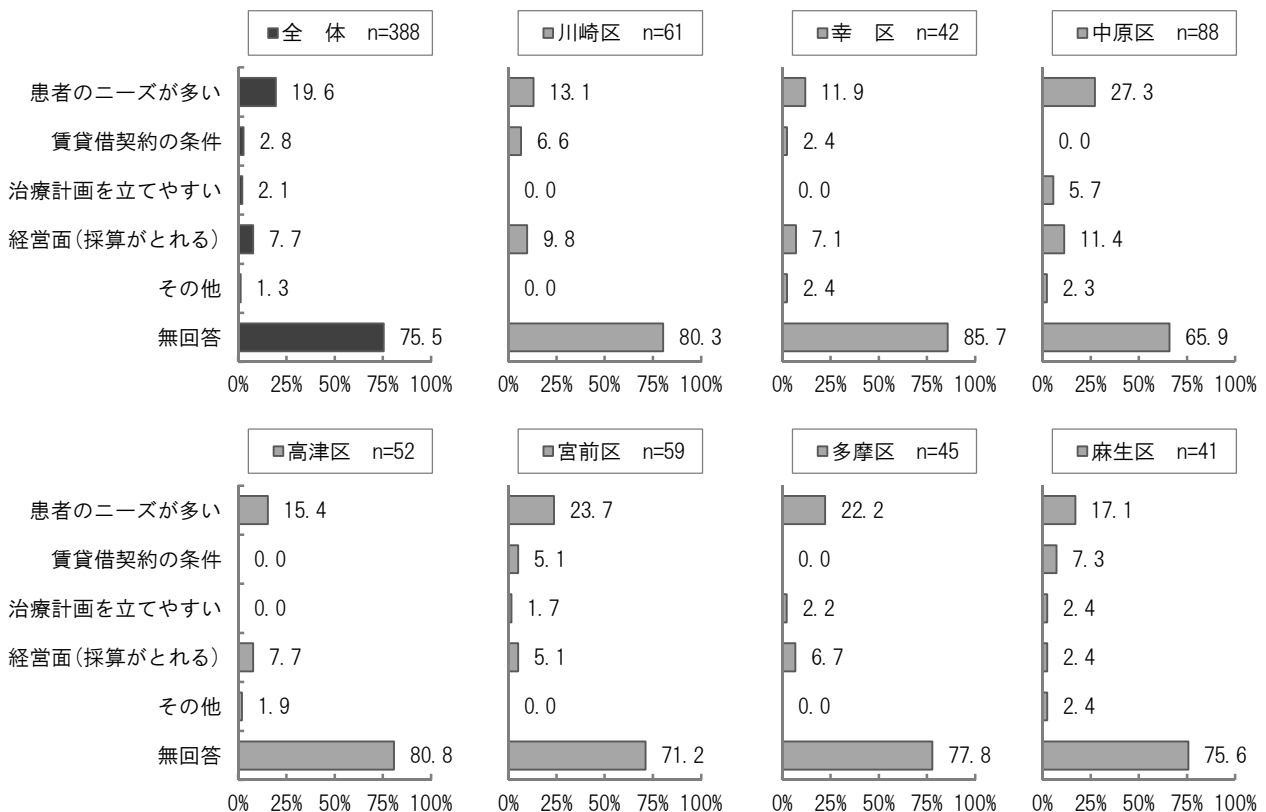
開業場所別にみても、「患者のニーズが多い」が最も高くなっています。

表 29 日曜日等に診療している理由（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	理由						無回答
		多い患者のニーズが	賃貸借契約の条件	治療計画を立てやすい	経営面（採算がとれる）	その他		
全体	388	76	11	8	30	5	293	
	—	19.6	2.8	2.1	7.7	1.3	75.5	
開業場所	川崎区	61	8	4	0	6	0	49
		—	13.1	6.6	0.0	9.8	0.0	80.3
	幸区	42	5	1	0	3	1	36
		—	11.9	2.4	0.0	7.1	2.4	85.7
	中原区	88	24	0	5	10	2	58
		—	27.3	0.0	5.7	11.4	2.3	65.9
	高津区	52	8	0	0	4	1	42
		—	15.4	0.0	0.0	7.7	1.9	80.8
宮前区	59	14	3	1	3	0	42	
	—	23.7	5.1	1.7	5.1	0.0	71.2	
多摩区	45	10	0	1	3	0	35	
	—	22.2	0.0	2.2	6.7	0.0	77.8	
麻生区	41	7	3	1	1	1	31	
	—	17.1	7.3	2.4	2.4	2.4	75.6	

図 30 日曜日等に診療している理由（開業場所別）





【日曜日等（日曜日、祝日、GW又は年末年始）の診療を実施している場合】

問 19 日曜日等の診療を実施する上での課題について教えてください。（MA）

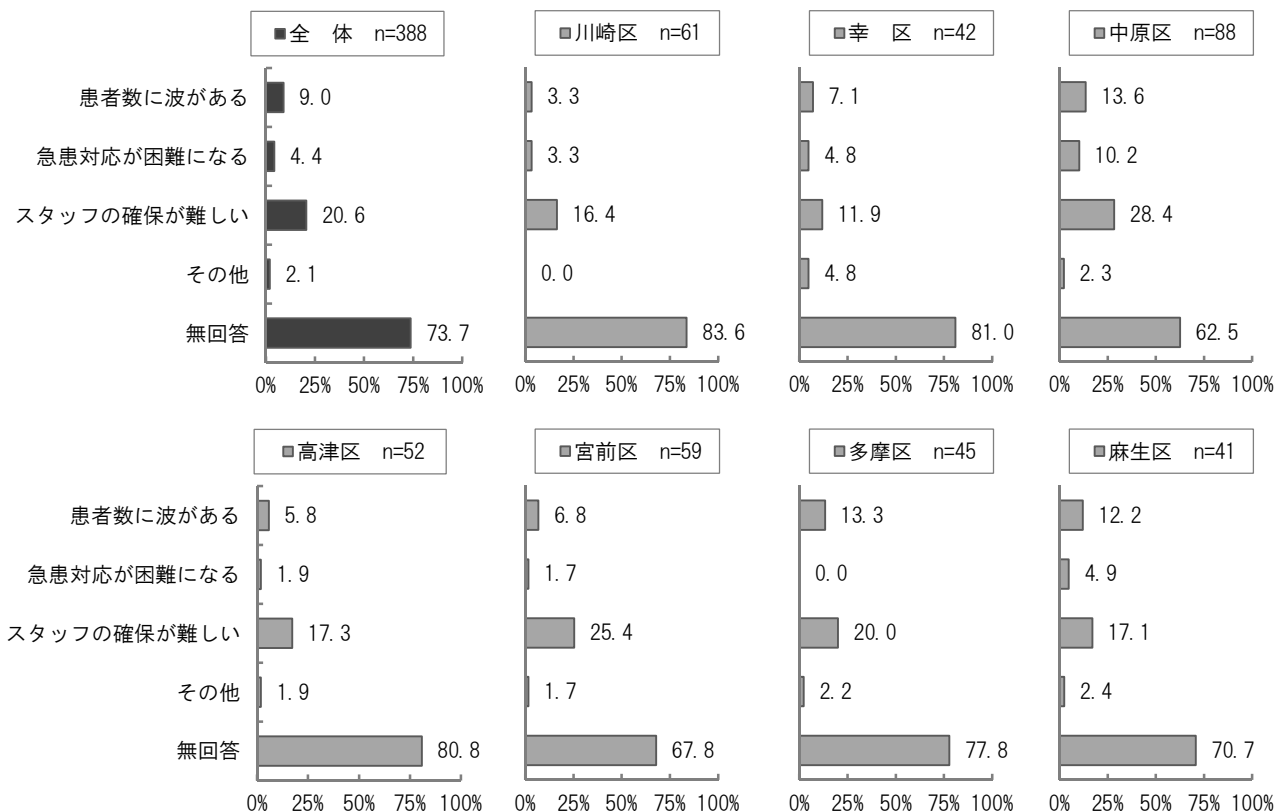
日曜日等の診療を実施する上での課題は、全体では「スタッフの確保が難しい」が20.6%で最も高く、次いで「患者数に波がある」が9.0%、「急患対応が困難になる」が4.4%となっています。

開業場所別にみても、「スタッフの確保が難しい」が最も高くなっています。

表 30 日曜日等診療の課題（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	患者数に波がある	急患対応が困難になる	スタッフの確保が難しい	その他	無回答	
							件
全体	388	35	17	80	8	286	
	—	9.0	4.4	20.6	2.1	73.7	
開業場所	川崎区	61	2	2	10	0	51
		—	3.3	3.3	16.4	0.0	83.6
	幸区	42	3	2	5	2	34
		—	7.1	4.8	11.9	4.8	81.0
	中原区	88	12	9	25	2	55
		—	13.6	10.2	28.4	2.3	62.5
	高津区	52	3	1	9	1	42
		—	5.8	1.9	17.3	1.9	80.8
宮前区	59	4	1	15	1	40	
	—	6.8	1.7	25.4	1.7	67.8	
多摩区	45	6	0	9	1	35	
	—	13.3	0.0	20.0	2.2	77.8	
麻生区	41	5	2	7	1	29	
	—	12.2	4.9	17.1	2.4	70.7	

図 31 日曜日等診療の課題（開業場所別）



★日曜日等（日曜日、祝日、GW又は年末年始）の診療状況

（問9「日曜日」、問11「祝日」、問13「GW」、問15「年末年始」のうち、4/30（土）、5/2（月）を除き、1日でも診療している場合「診療あり」とする。）（SA）

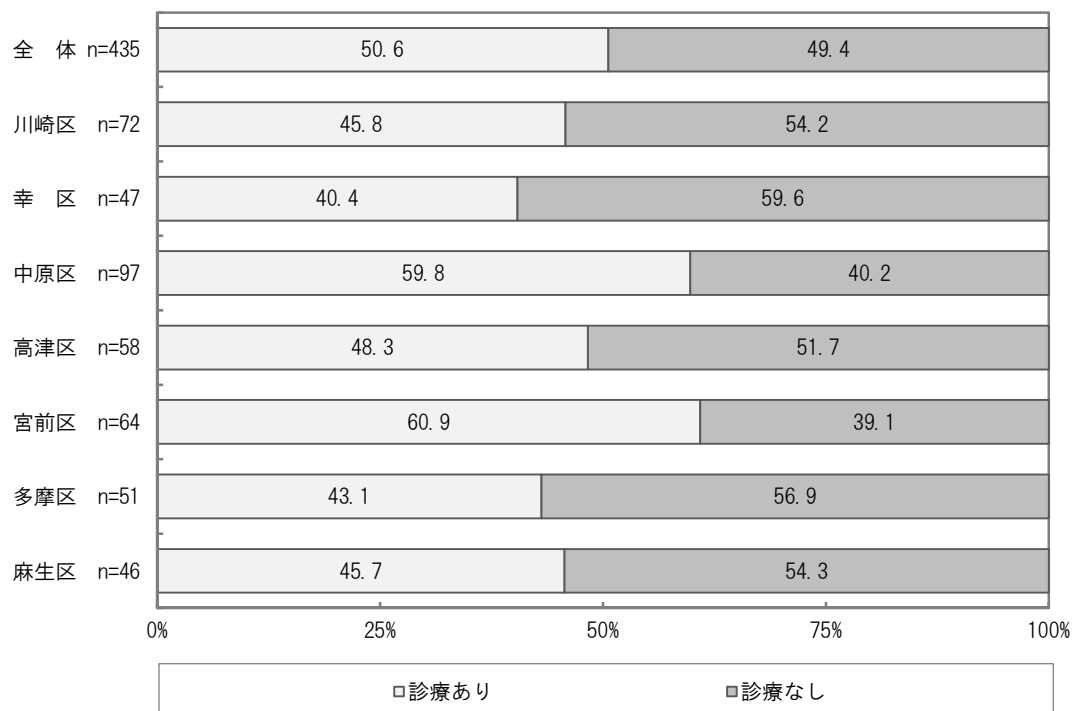
4/30（土）、5/2（月）を除き、日曜日等に診療していない割合は、全体では49.4%となっています。  
4/30（土）、5/2（月）を除き、日曜日等に診療していない割合を開業場所別にみると、幸区が59.6%で最も高く、宮前区が39.1%で最も低くなっています。

表 31 日曜日等の診療状況-2（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目		回答件数	診療あり	診療なし
全体		435	220	215
		100.0	50.6	49.4
開業場所	川崎区	72	33	39
		100.0	45.8	54.2
	幸区	47	19	28
		100.0	40.4	59.6
	中原区	97	58	39
		100.0	59.8	40.2
	高津区	58	28	30
	100.0	48.3	51.7	
宮前区	64	39	25	
	100.0	60.9	39.1	
多摩区	51	22	29	
	100.0	43.1	56.9	
麻生区	46	21	25	
	100.0	45.7	54.3	

図 32 日曜日等の診療状況-2（開業場所別）



【日曜日等の診療を実施していない場合】

問 20 日曜日等に診療していない理由について教えてください。(MA)

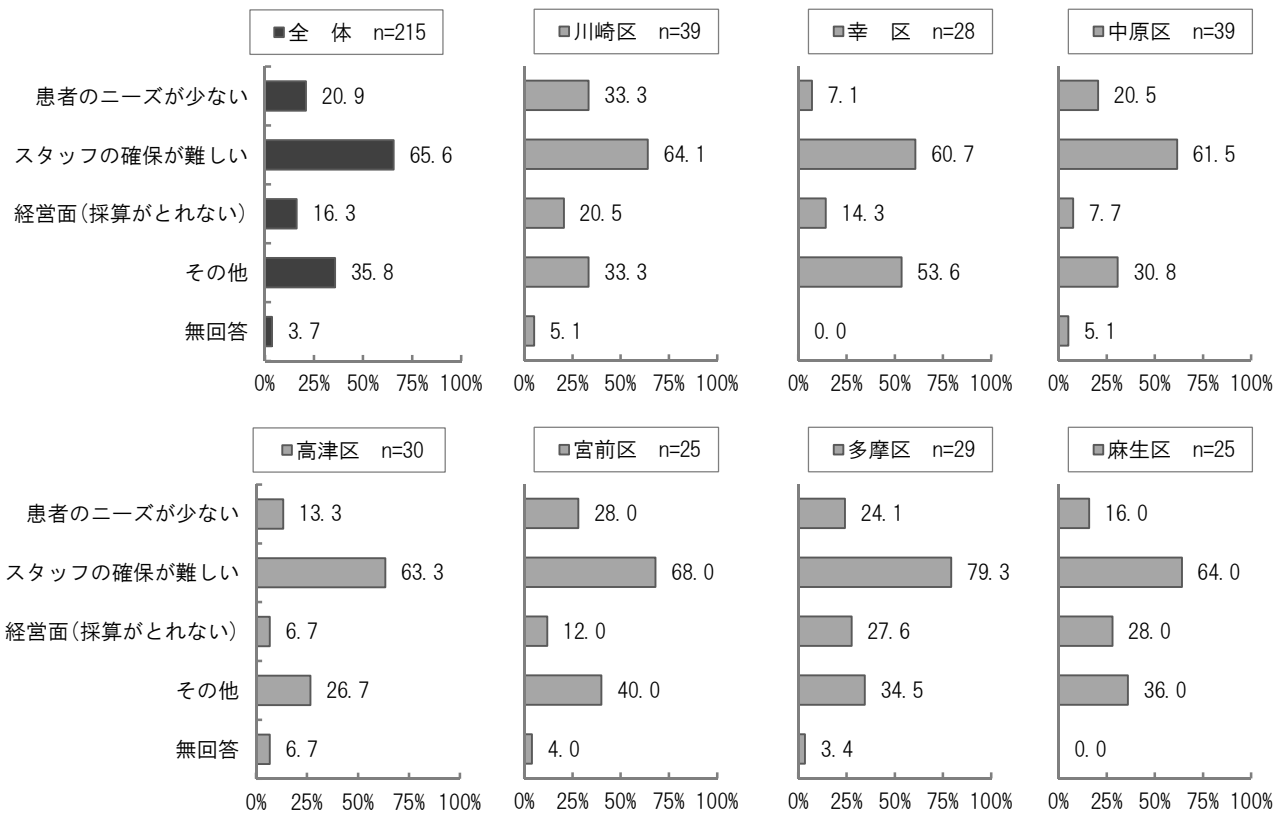
日曜日等に診療していない理由は、全体では「スタッフの確保が難しい」が65.6%で最も高く、次いで「その他」が35.8%、「患者のニーズが少ない」が20.9%となっています。「その他」の内容は「休養」が31件で最も多く、次いで「健康面・年齢的理由」が15件、「家族のため」が8件となっています。

開業場所別にみても、「スタッフの確保が難しい」が最も高くなっています。

表 32 日曜日等に診療していない理由（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	患者のニーズが少ない	スタッフの確保が難しい	経営面(採算がとれない)	その他	無回答	
全体	215 —	45 20.9	141 65.6	35 16.3	77 35.8	8 3.7	
開業場所	川崎区	39 —	13 33.3	25 64.1	8 20.5	13 33.3	2 5.1
	幸区	28 —	2 7.1	17 60.7	4 14.3	15 53.6	0 0.0
	中原区	39 —	8 20.5	24 61.5	3 7.7	12 30.8	2 5.1
	高津区	30 —	4 13.3	19 63.3	2 6.7	8 26.7	2 6.7
	宮前区	25 —	7 28.0	17 68.0	3 12.0	10 40.0	1 4.0
	多摩区	29 —	7 24.1	23 79.3	8 27.6	10 34.5	1 3.4
	麻生区	25 —	4 16.0	16 64.0	7 28.0	9 36.0	0 0.0

図 33 日曜日等に診療していない理由（開業場所別）



### 3. 訪問歯科診療の実施状況について

#### 問 21 訪問歯科診療の実施状況について教えてください。(SA)

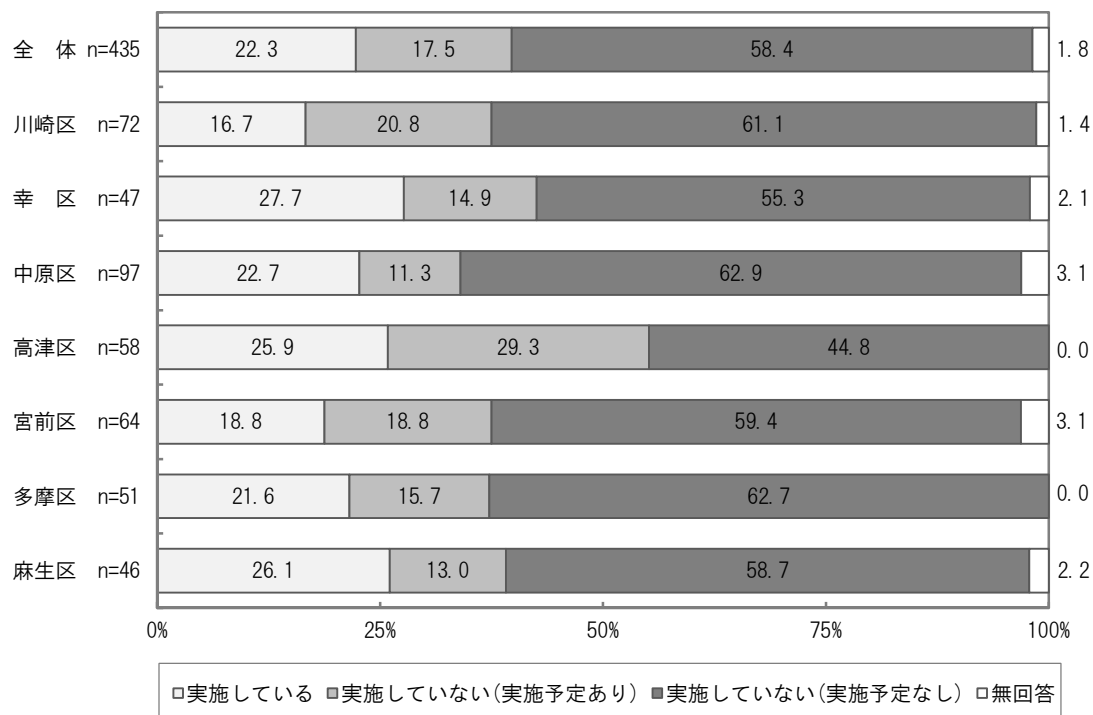
訪問歯科診療の実施状況は、全体では「実施していない(実施予定なし)」が58.4%で最も高く、「実施している」が22.3%、「実施していない(実施予定あり)」が17.5%となっています。

「実施している」割合を開業場所別にみると、幸区が27.7%で最も高く、川崎区が16.7%で最も低くなっています。

表 33 訪問歯科診療の実施状況(開業場所別) 上段:件、下段:%

項目	回答件数	実施状況			無回答	
		実施している	実施していない (実施予定あり)	実施していない (実施予定なし)		
全体	435	97	76	254	8	
	100.0	22.3	17.5	58.4	1.8	
開業場所	川崎区	72	12	15	44	1
		100.0	16.7	20.8	61.1	1.4
	幸区	47	13	7	26	1
		100.0	27.7	14.9	55.3	2.1
	中原区	97	22	11	61	3
		100.0	22.7	11.3	62.9	3.1
	高津区	58	15	17	26	0
	100.0	25.9	29.3	44.8	0.0	
宮前区	64	12	12	38	2	
	100.0	18.8	18.8	59.4	3.1	
多摩区	51	11	8	32	0	
	100.0	21.6	15.7	62.7	0.0	
麻生区	46	12	6	27	1	
	100.0	26.1	13.0	58.7	2.2	

図 34 訪問歯科診療の実施状況(開業場所別)



【訪問歯科診療を実施している場合】

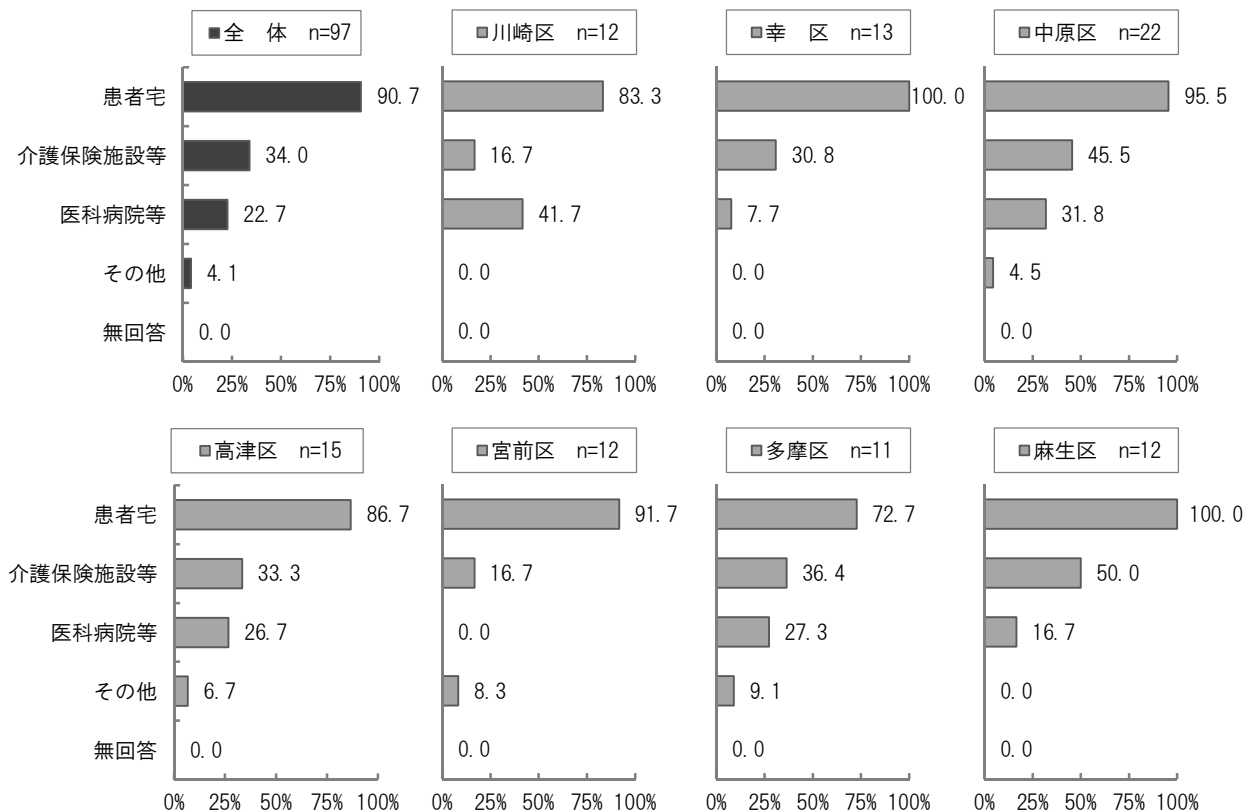
問 22 訪問先について教えてください。(MA)

訪問歯科診療の訪問先は、全体では「患者宅」が90.7%を占め、次いで「介護保険施設等」が34.0%、「医科病院等」が22.7%となっています。

表 34 訪問歯科診療の訪問先（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	患者宅	介護保険施設等	医科病院等	その他	無回答
全体	97	88	33	22	4	0
	—	90.7	34.0	22.7	4.1	0.0
開業場所	川崎区	12	10	2	5	0
		—	83.3	16.7	41.7	0.0
	幸区	13	13	4	1	0
		—	100.0	30.8	7.7	0.0
	中原区	22	21	10	7	1
		—	95.5	45.5	31.8	4.5
	高津区	15	13	5	4	1
		—	86.7	33.3	26.7	6.7
宮前区	12	11	2	0	1	
	—	91.7	16.7	0.0	8.3	
多摩区	11	8	4	3	1	
	—	72.7	36.4	27.3	9.1	
麻生区	12	12	6	2	0	
	—	100.0	50.0	16.7	0.0	

図 35 訪問歯科診療の訪問先（開業場所別）



【訪問歯科診療を実施している場合】

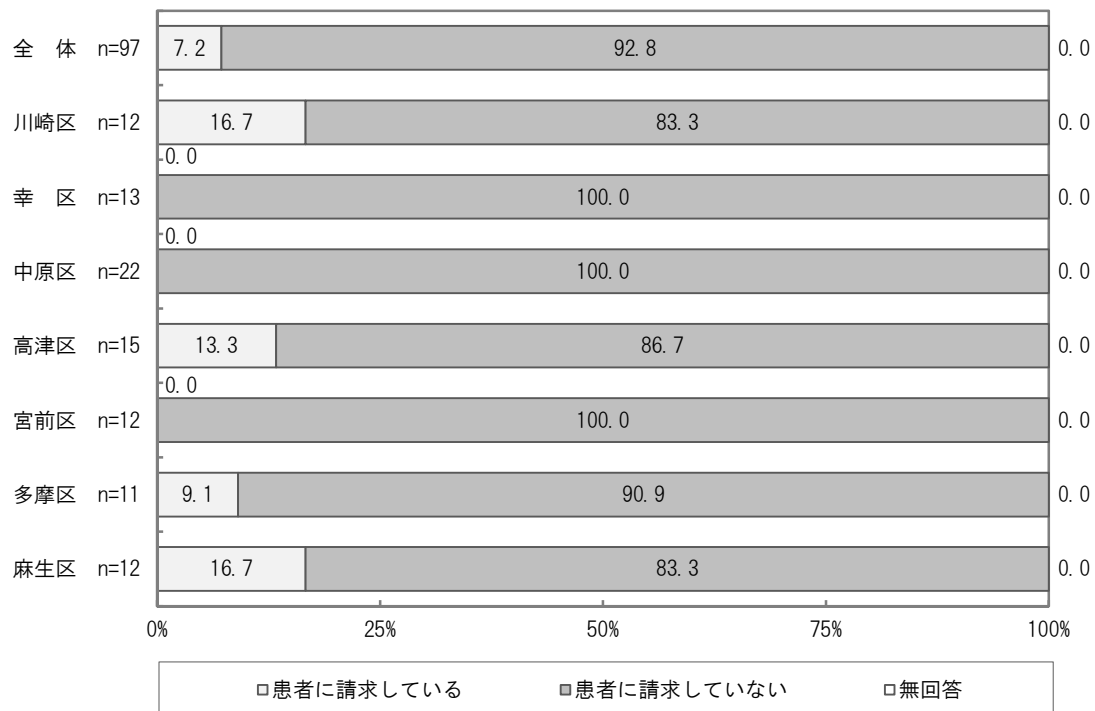
問 23 訪問時の交通費について教えてください。(SA)

訪問時の交通費については、全体では「患者に請求していない」が92.8%を占めています。

表 35 訪問時の交通費（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目		回答件数	いる患者に請求して	いない患者に請求して	無回答
全体		97	7	90	0
		100.0	7.2	92.8	0.0
開業場所	川崎区	12	2	10	0
		100.0	16.7	83.3	0.0
	幸区	13	0	13	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	中原区	22	0	22	0
		100.0	0.0	100.0	0.0
	高津区	15	2	13	0
	100.0	13.3	86.7	0.0	
宮前区	12	0	12	0	
	100.0	0.0	100.0	0.0	
多摩区	11	1	10	0	
	100.0	9.1	90.9	0.0	
麻生区	12	2	10	0	
	100.0	16.7	83.3	0.0	

図 36 訪問時の交通費（開業場所別）



【訪問歯科診療を実施している場合】

問 24 1か月当たりの平均訪問回数について教えてください。(回数)

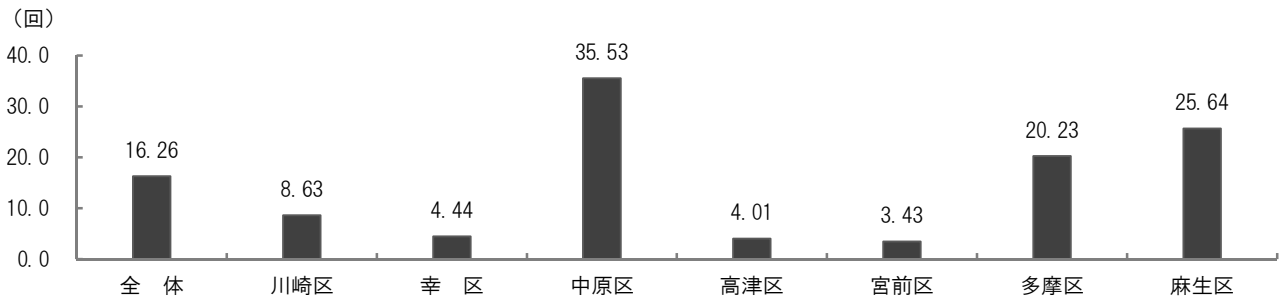
1か月当たりの平均訪問回数は、全体では16.26回となっています。

表 36 1か月当たり訪問回数（開業場所別）

上段：回答件数、下段：平均回数

項 目		平均訪問回数
全 体		95 16.26
開業場所	川崎区	12 8.63
	幸 区	12 4.44
	中原区	22 35.53
	高津区	15 4.01
	宮前区	12 3.43
	多摩区	11 20.23
	麻生区	11 25.64

図 37 1か月当たり訪問回数（開業場所別）





【訪問歯科診療を実施している場合】

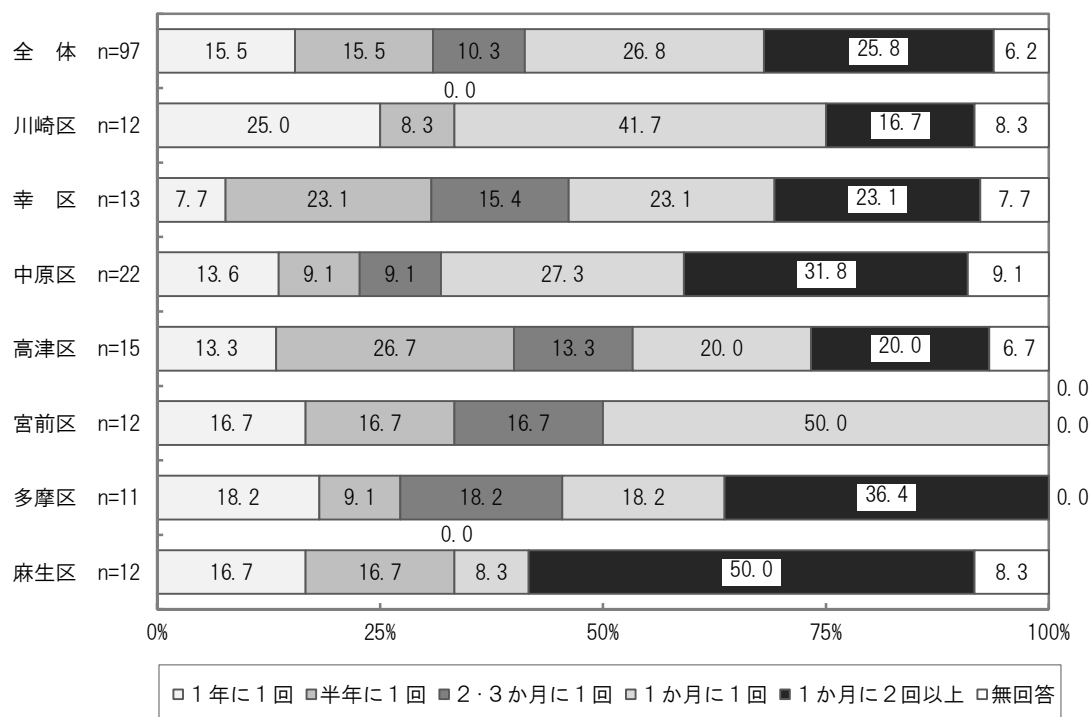
問 25 同一の患者に対する平均訪問回数について教えてください。(SA)

同一患者に対する平均訪問回数は、全体では「1か月に1回」が26.8%で最も高く、次いで「1か月に2回以上」が25.8%となっています。

表 37 同一患者に対する平均訪問回数（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	上段：件、下段：%						
		1年に1回	半年に1回	2・3か月に1回	1か月に1回	1か月に2回以上	無回答	
全体	97	15	15	10	26	25	6	
	100.0	15.5	15.5	10.3	26.8	25.8	6.2	
開業場所	川崎区	12	3	1	0	5	2	1
		100.0	25.0	8.3	0.0	41.7	16.7	8.3
	幸区	13	1	3	2	3	3	1
		100.0	7.7	23.1	15.4	23.1	23.1	7.7
	中原区	22	3	2	2	6	7	2
		100.0	13.6	9.1	9.1	27.3	31.8	9.1
	高津区	15	2	4	2	3	3	1
	100.0	13.3	26.7	13.3	20.0	20.0	6.7	
宮前区	12	2	2	2	6	0	0	
	100.0	16.7	16.7	16.7	50.0	0.0	0.0	
多摩区	11	2	1	2	2	4	0	
	100.0	18.2	9.1	18.2	18.2	36.4	0.0	
麻生区	12	2	2	0	1	6	1	
	100.0	16.7	16.7	0.0	8.3	50.0	8.3	

図 38 同一患者に対する平均訪問回数（開業場所別）



【訪問歯科診療を実施している場合】

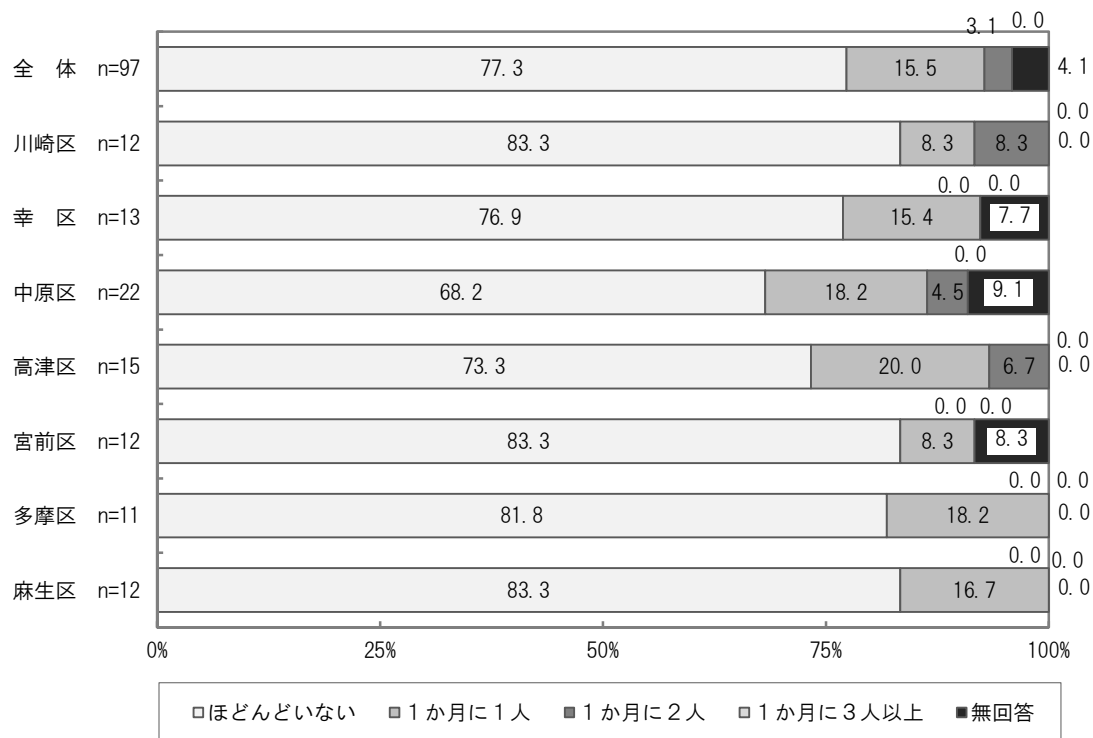
問 26 訪問診療の患者のうち、外科的治療などの処置を要するため、訪問診療では対応困難な患者数について教えてください。(SA)

訪問診療では対応困難な患者数は、全体では「ほとんどいない」が 77.3%を占めています。

表 38 訪問診療で対応困難な患者数 (開業場所別) 上段: 件、下段: %

項目	回答件数	上段: 件、下段: %					
		ほとんどいない	1か月に1人	1か月に2人	1か月に3人以上	無回答	
全体	97	75	15	3	0	4	
	100.0	77.3	15.5	3.1	0.0	4.1	
開業場所	川崎区	12	10	1	1	0	0
		100.0	83.3	8.3	8.3	0.0	0.0
	幸区	13	10	2	0	0	1
		100.0	76.9	15.4	0.0	0.0	7.7
	中原区	22	15	4	1	0	2
		100.0	68.2	18.2	4.5	0.0	9.1
	高津区	15	11	3	1	0	0
	100.0	73.3	20.0	6.7	0.0	0.0	
宮前区	12	10	1	0	0	1	
	100.0	83.3	8.3	0.0	0.0	8.3	
多摩区	11	9	2	0	0	0	
	100.0	81.8	18.2	0.0	0.0	0.0	
麻生区	12	10	2	0	0	0	
	100.0	83.3	16.7	0.0	0.0	0.0	

図 39 訪問診療で対応困難な患者数 (開業場所別)



【訪問歯科診療を実施している場合】

問 27 訪問診療では対応困難な場合の患者の治療先について教えてください。(MA)

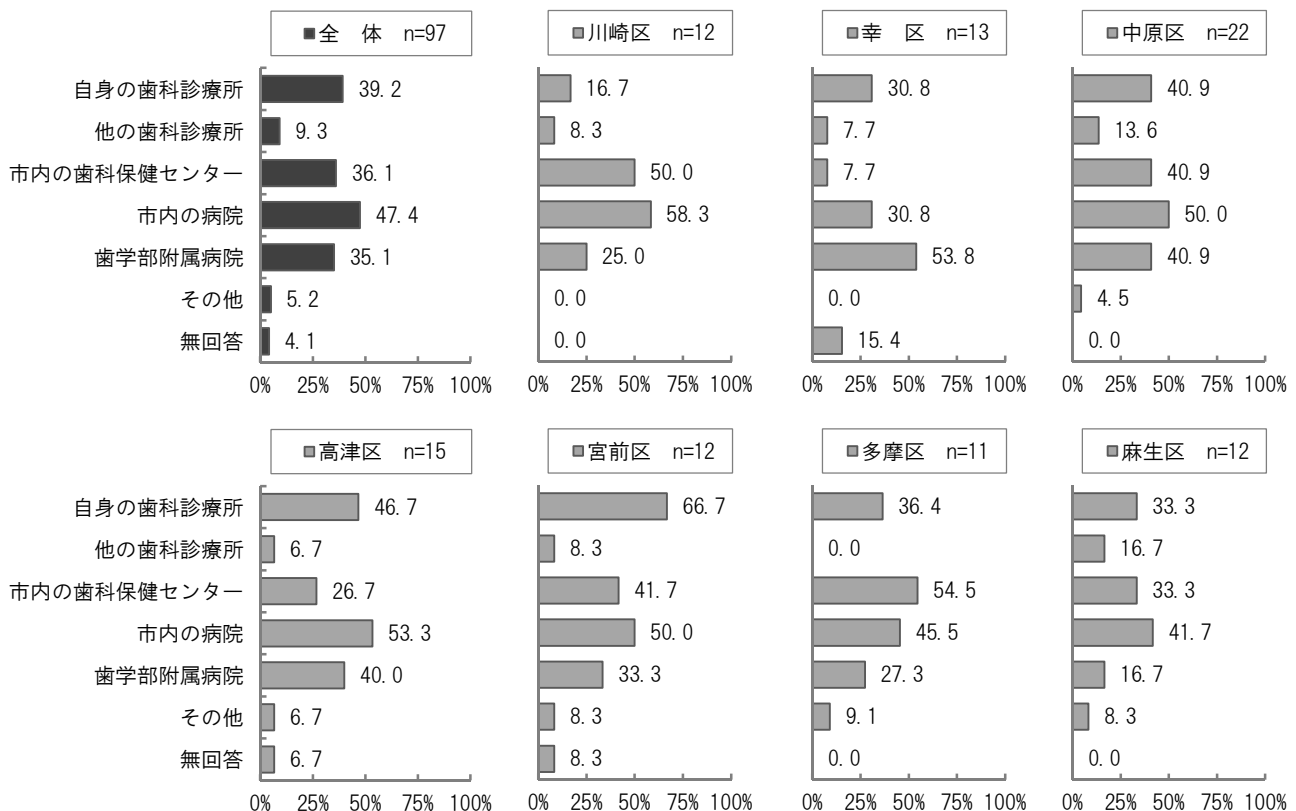
訪問診療で対応困難な場合の治療先は、全体では「市内の病院」が47.4%で最も高く、次いで「自身の歯科診療所」が39.2%、「市内の歯科保健センター」が36.1%となっています。

表 39 訪問診療で対応困難な場合の治療先（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	自身の 歯科診療所	他の 歯科診療所	市内の 歯科保健 センター	市内の 病院	歯学部 附属病院	その他	無回答	
									件
全 体	97	38	9	35	46	34	5	4	
	—	39.2	9.3	36.1	47.4	35.1	5.2	4.1	
開業場所	川崎区	12	2	1	6	7	3	0	0
		—	16.7	8.3	50.0	58.3	25.0	0.0	0.0
	幸 区	13	4	1	1	4	7	0	2
		—	30.8	7.7	7.7	30.8	53.8	0.0	15.4
	中原区	22	9	3	9	11	9	1	0
		—	40.9	13.6	40.9	50.0	40.9	4.5	0.0
	高津区	15	7	1	4	8	6	1	1
		—	46.7	6.7	26.7	53.3	40.0	6.7	6.7
宮前区	12	8	1	5	6	4	1	1	
	—	66.7	8.3	41.7	50.0	33.3	8.3	8.3	
多摩区	11	4	0	6	5	3	1	0	
	—	36.4	0.0	54.5	45.5	27.3	9.1	0.0	
麻生区	12	4	2	4	5	2	1	0	
	—	33.3	16.7	33.3	41.7	16.7	8.3	0.0	

図 40 訪問診療で対応困難な場合の治療先（開業場所別）



【訪問歯科診療を実施している場合】

問 28 訪問診療を実施する上での困りごとや課題について教えてください。（MA）

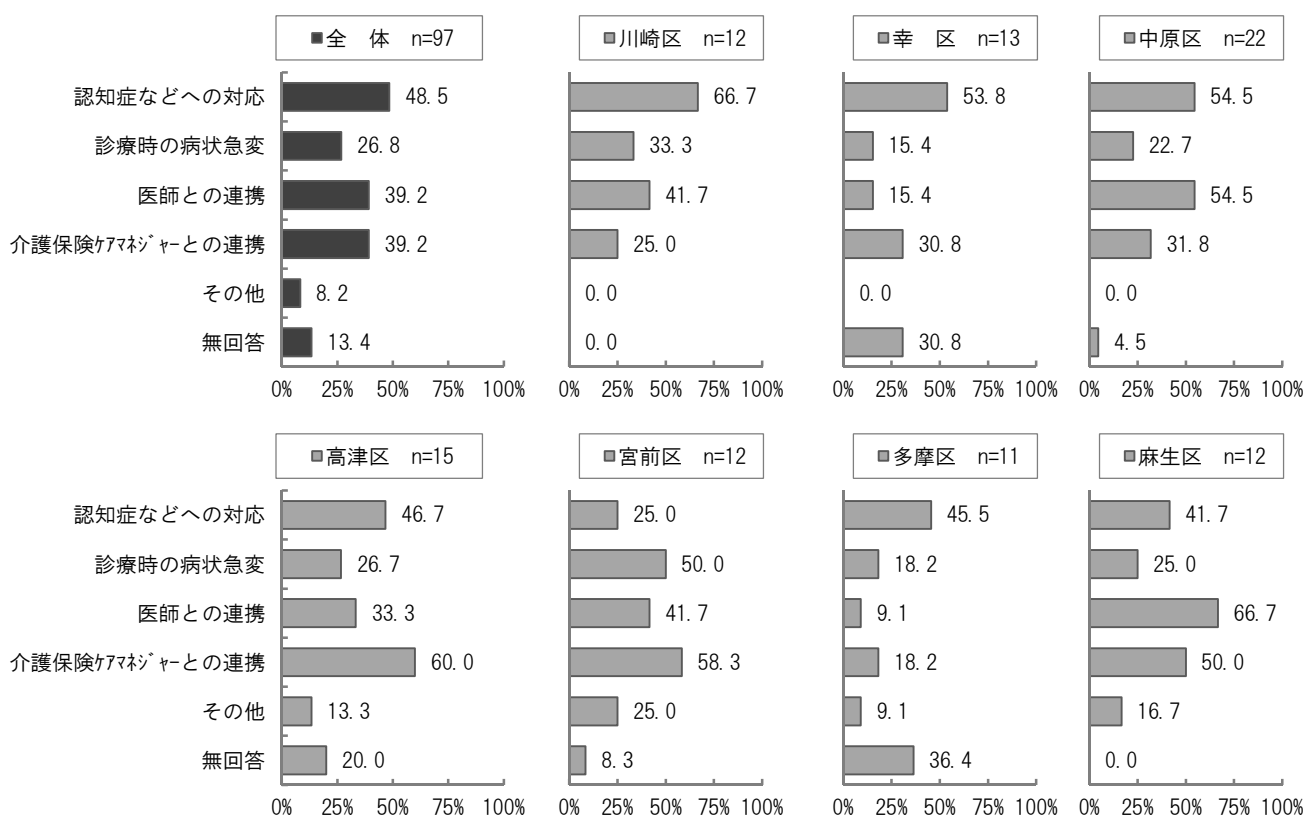
訪問診療実施上の困りごとや課題は、全体では「認知症などへの対応」が48.5%で最も高く、次いで「医師との連携」「介護保険ケアマネジャーとの連携」がともに39.2%となっています。

表 40 訪問診療の困りごとや課題（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	認知症などへの対応	診療時の病状急変	医師との連携	介護保険ケアマネジャーとの連携	その他	無回答
		件	件	件	件	件	件
全体	97	47	26	38	38	8	13
	—	48.5	26.8	39.2	39.2	8.2	13.4
開業場所	川崎区	12	8	4	5	3	0
		—	66.7	33.3	41.7	25.0	0.0
	幸区	13	7	2	2	4	0
		—	53.8	15.4	15.4	30.8	0.0
	中原区	22	12	5	12	7	0
		—	54.5	22.7	54.5	31.8	0.0
	高津区	15	7	4	5	9	2
	—	46.7	26.7	33.3	60.0	13.3	
宮前区	12	3	6	5	7	3	
	—	25.0	50.0	41.7	58.3	25.0	
多摩区	11	5	2	1	2	1	
	—	45.5	18.2	9.1	18.2	9.1	
麻生区	12	5	3	8	6	2	
	—	41.7	25.0	66.7	50.0	16.7	

図 41 訪問診療の困りごとや課題（開業場所別）



【訪問歯科診療を実施している場合】

問 29 訪問診療の患者を受け入れた理由について教えてください。(MA)

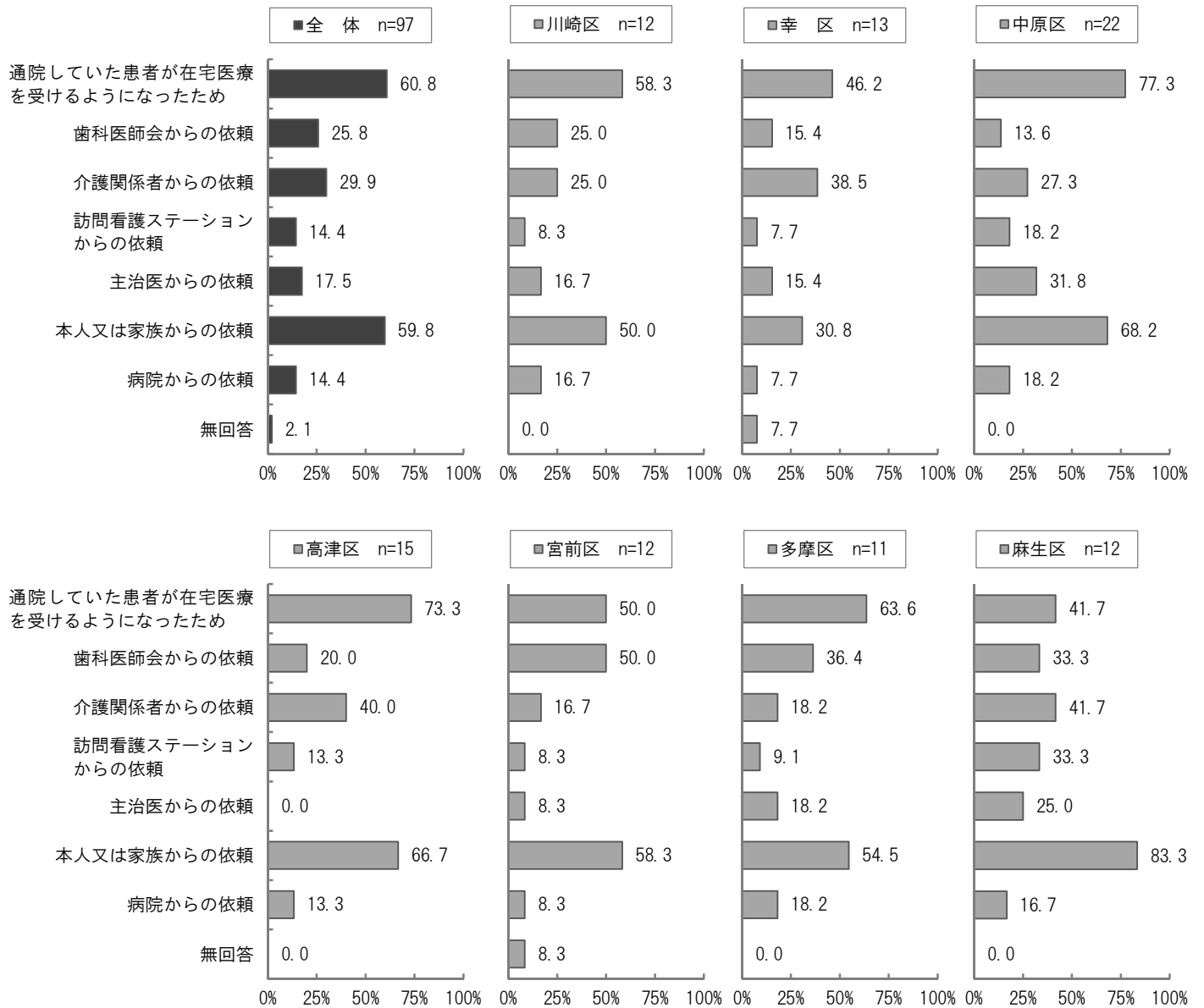
訪問診療の患者を受け入れた理由は、全体では「通院していた患者が在宅医療を受けるようになったため」が60.8%で最も高く、次いで「本人又は家族からの依頼」が59.8%、「介護関係者からの依頼」が29.9%となっています。

表 41 訪問診療を受け入れた理由（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	通院していた患者が在宅医療を受けるようになったため	歯科医師会からの依頼	介護関係者からの依頼	訪問看護ステーションからの依頼	主治医からの依頼	本人又は家族からの依頼	病院からの依頼	無回答	
										件
全体	97	59	25	29	14	17	58	14	2	
	—	60.8	25.8	29.9	14.4	17.5	59.8	14.4	2.1	
開業場所	川崎区	12	7	3	3	1	2	6	2	0
		—	58.3	25.0	25.0	8.3	16.7	50.0	16.7	0.0
	幸区	13	6	2	5	1	2	4	1	1
		—	46.2	15.4	38.5	7.7	15.4	30.8	7.7	7.7
	中原区	22	17	3	6	4	7	15	4	0
		—	77.3	13.6	27.3	18.2	31.8	68.2	18.2	0.0
	高津区	15	11	3	6	2	0	10	2	0
	—	73.3	20.0	40.0	13.3	0.0	66.7	13.3	0.0	
宮前区	12	6	6	2	1	1	7	1	1	
	—	50.0	50.0	16.7	8.3	8.3	58.3	8.3	8.3	
多摩区	11	7	4	2	1	2	6	2	0	
	—	63.6	36.4	18.2	9.1	18.2	54.5	18.2	0.0	
麻生区	12	5	4	5	4	3	10	2	0	
	—	41.7	33.3	41.7	33.3	25.0	83.3	16.7	0.0	

図 42 訪問診療を受け入れた理由（開業場所別）



【訪問歯科診療を実施している場合】

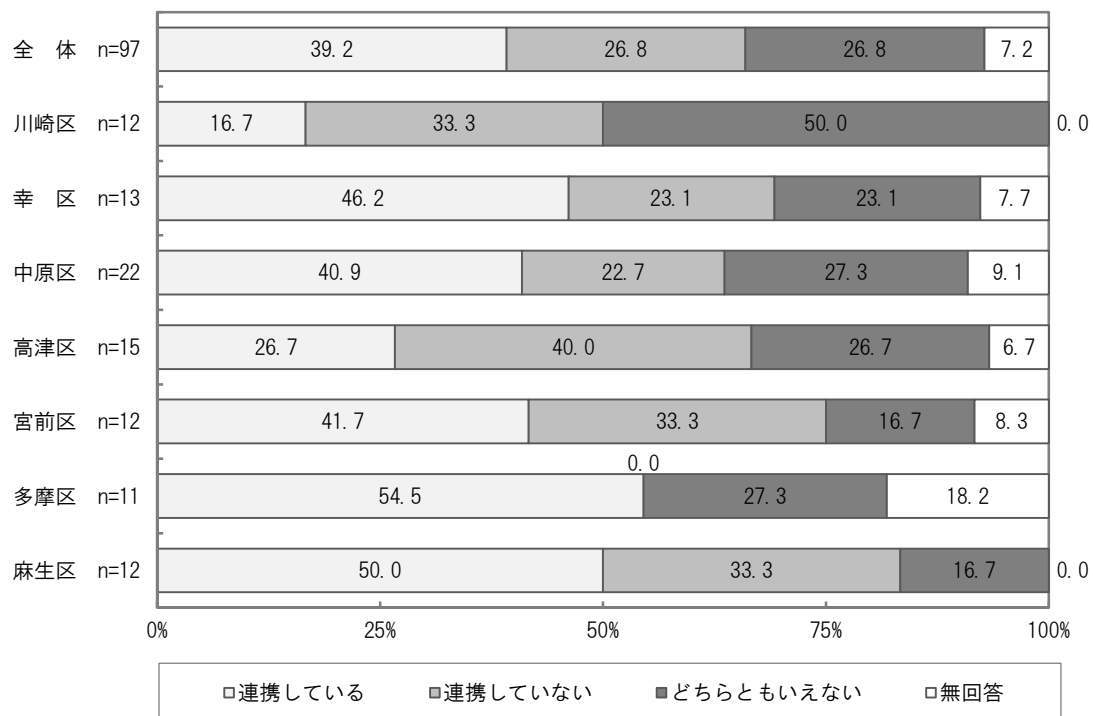
問 30 介護保険を利用している患者の場合の介護関連職種(ケアマネジャー等)との連携状況について教えてください。(SA)

介護関連職種との連携状況は、全体では「連携している」が 39.2%で最も高く、「連携していない」「どちらともいえない」がともに26.8%となっています。

表 42 介護関連職種との連携状況(開業場所別) 上段:件、下段:%

項目		回答件数	連携している	連携していない	どちらともいえない	無回答
全体		97	38	26	26	7
		100.0	39.2	26.8	26.8	7.2
開業場所	川崎区	12	2	4	6	0
		100.0	16.7	33.3	50.0	0.0
	幸区	13	6	3	3	1
		100.0	46.2	23.1	23.1	7.7
	中原区	22	9	5	6	2
		100.0	40.9	22.7	27.3	9.1
	高津区	15	4	6	4	1
	100.0	26.7	40.0	26.7	6.7	
宮前区	12	5	4	2	1	
	100.0	41.7	33.3	16.7	8.3	
多摩区	11	6	0	3	2	
	100.0	54.5	0.0	27.3	18.2	
麻生区	12	6	4	2	0	
	100.0	50.0	33.3	16.7	0.0	

図 43 介護関連職種との連携状況(開業場所別)



#### 4. 主治医との連携状況について

問 31 訪問診療・通院治療を問わず、高齢や基礎疾患のある患者の場合の主治医との連携状況について教えてください。(SA)

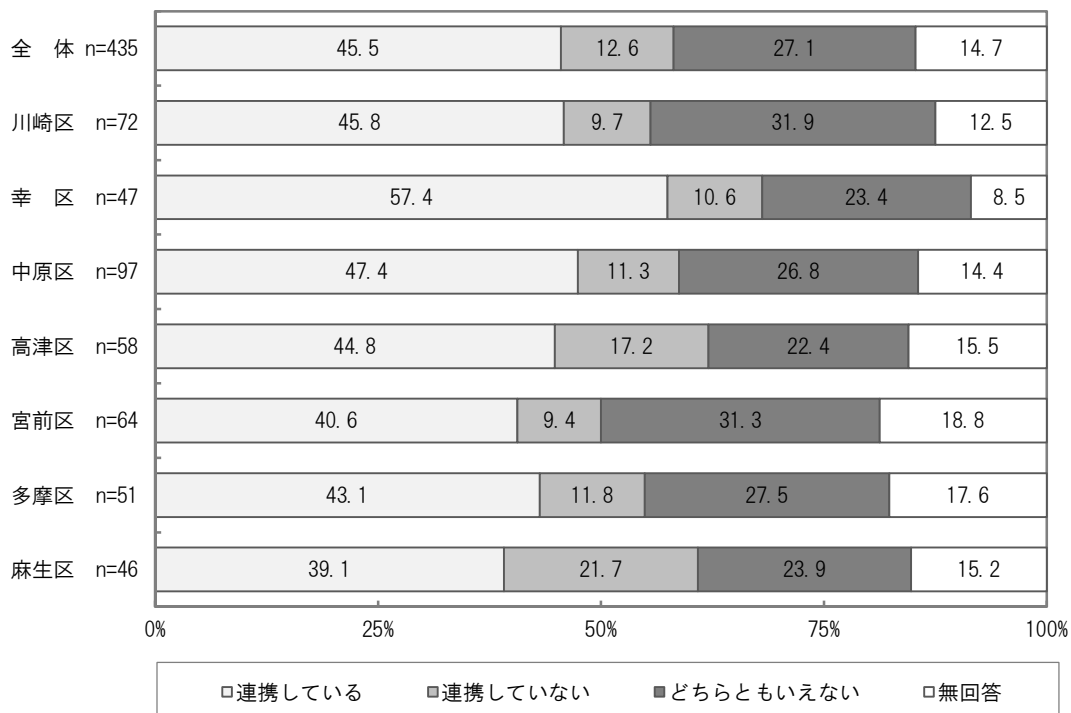
主治医との連携状況は、全体では「連携している」が45.5%で最も高く、「どちらともいえない」が27.1%、「連携していない」が12.6%となっています。

「連携している」割合を開業場所別にみると、幸区が57.4%で最も高く、麻生区が39.1%で最も低くなっています。

表 43 主治医との連携状況（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	連携している	連携していない	どちらともいえない	無回答	
全体	435	198	55	118	64	
	100.0	45.5	12.6	27.1	14.7	
開業場所	川崎区	72	33	7	23	9
		100.0	45.8	9.7	31.9	12.5
	幸区	47	27	5	11	4
		100.0	57.4	10.6	23.4	8.5
	中原区	97	46	11	26	14
		100.0	47.4	11.3	26.8	14.4
	高津区	58	26	10	13	9
		100.0	44.8	17.2	22.4	15.5
宮前区	64	26	6	20	12	
	100.0	40.6	9.4	31.3	18.8	
多摩区	51	22	6	14	9	
	100.0	43.1	11.8	27.5	17.6	
麻生区	46	18	10	11	7	
	100.0	39.1	21.7	23.9	15.2	

図 44 主治医との連携状況（開業場所別）





【主治医との連携状況で「連携していない」「どちらともいえない」と回答した場合】

問 32 主治医と連携していない、あるいはどちらともいえない理由について教えてください。(SA)

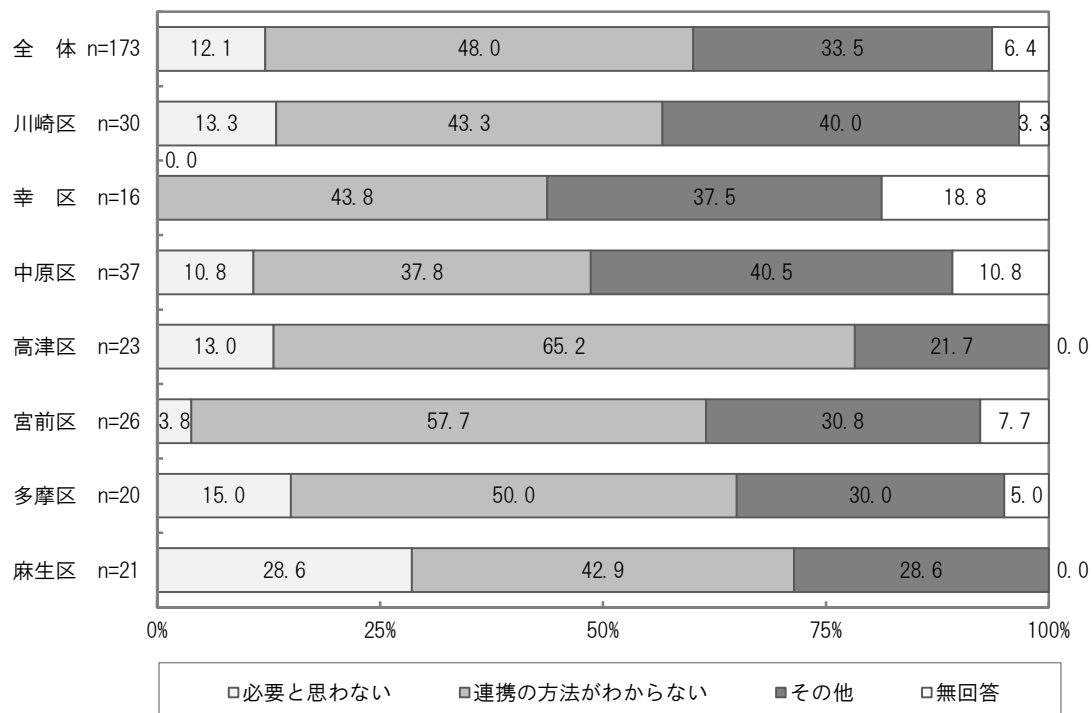
主治医と連携していない、あるいはどちらともいえない理由は、全体では「連携の方法がわからない」が48.0%で最も高く、「その他」が33.5%、「必要と思わない」が12.1%となっています。「その他」の内容は、「必要に応じて」が27件で最も多く、次いで「患者を通して」が6件となっています。

開業場所別にみると、中原区は「その他」が最も高くなっているのを除き、「連携の方法がわからない」が最も高くなっています。

表 44 主治医と連携していない、あるいはどちらともいえない理由  
(開業場所別) 上段：件、下段：%

項目	回答件数	必要と思わない	連携の方法がわからない	その他	無回答	
全体	173	21	83	58	11	
	100.0	12.1	48.0	33.5	6.4	
開業場所	川崎区	30	4	13	12	1
		100.0	13.3	43.3	40.0	3.3
	幸区	16	0	7	6	3
		100.0	0.0	43.8	37.5	18.8
	中原区	37	4	14	15	4
		100.0	10.8	37.8	40.5	10.8
	高津区	23	3	15	5	0
		100.0	13.0	65.2	21.7	0.0
宮前区	26	1	15	8	2	
	100.0	3.8	57.7	30.8	7.7	
多摩区	20	3	10	6	1	
	100.0	15.0	50.0	30.0	5.0	
麻生区	21	6	9	6	0	
	100.0	28.6	42.9	28.6	0.0	

図 45 主治医と連携していない、あるいはどちらともいえない理由 (開業場所別)



## 5. 摂食・嚥下に関する指導や診療について

### 問 33 摂食嚥下障害のある患者に対する指導や診療の実施状況について教えてください。（SA）

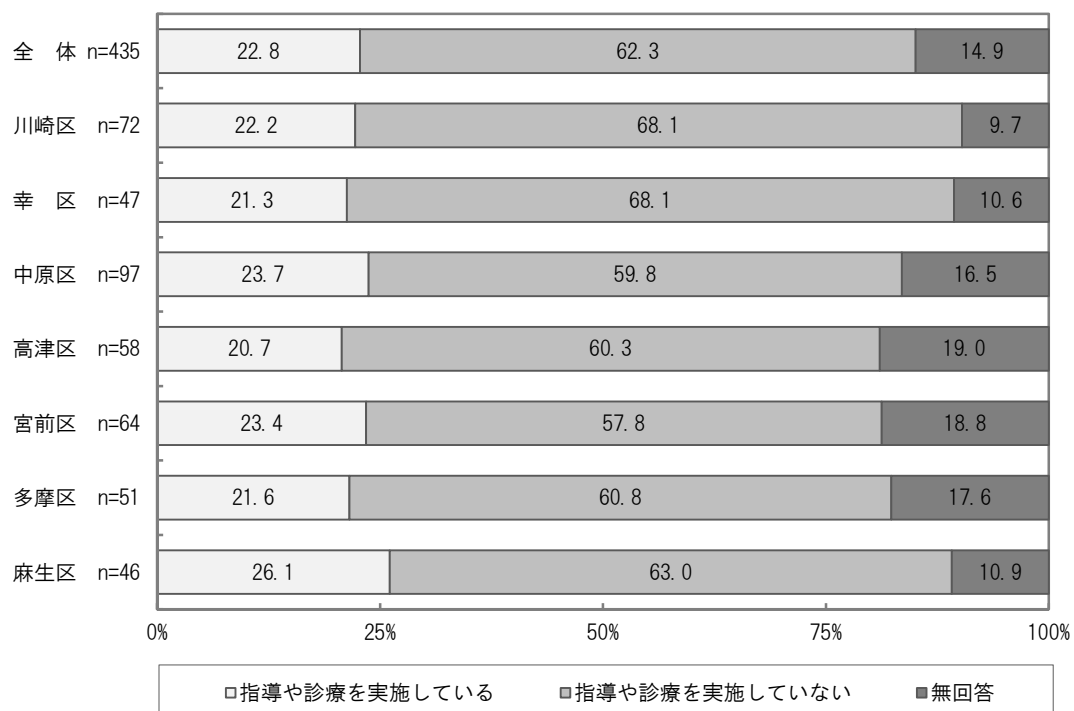
摂食嚥下障害のある患者に対する指導や診療の実施状況は、全体では「摂食・嚥下の指導や診療を実施していない」が62.3%、「摂食・嚥下の指導や診療を実施している」が22.8%となっています。

「摂食・嚥下の指導や診療を実施している」割合を開業場所別にみると、麻生区が26.1%で最も高く、高津区が20.7%で最も低くなっています。

表 45 摂食嚥下障害のある患者に対する指導や診療の実施状況  
(開業場所別) 上段：件、下段：%

項目	回答件数	上段：件、下段：%			
		摂食・嚥下の指導や診療を実施している	摂食・嚥下の指導や診療を実施していない	無回答	
全体	435	99	271	65	
	100.0	22.8	62.3	14.9	
開業場所	川崎区	72	16	49	7
		100.0	22.2	68.1	9.7
	幸区	47	10	32	5
		100.0	21.3	68.1	10.6
	中原区	97	23	58	16
		100.0	23.7	59.8	16.5
	高津区	58	12	35	11
		100.0	20.7	60.3	19.0
宮前区	64	15	37	12	
	100.0	23.4	57.8	18.8	
多摩区	51	11	31	9	
	100.0	21.6	60.8	17.6	
麻生区	46	12	29	5	
	100.0	26.1	63.0	10.9	

図 46 摂食嚥下障害のある患者に対する指導や診療の実施状況（開業場所別）



【摂食・嚥下に関する指導や診療を実施していない場合】

問 34 摂食・嚥下に関する指導や診療を実施していない理由について教えてください。(MA)

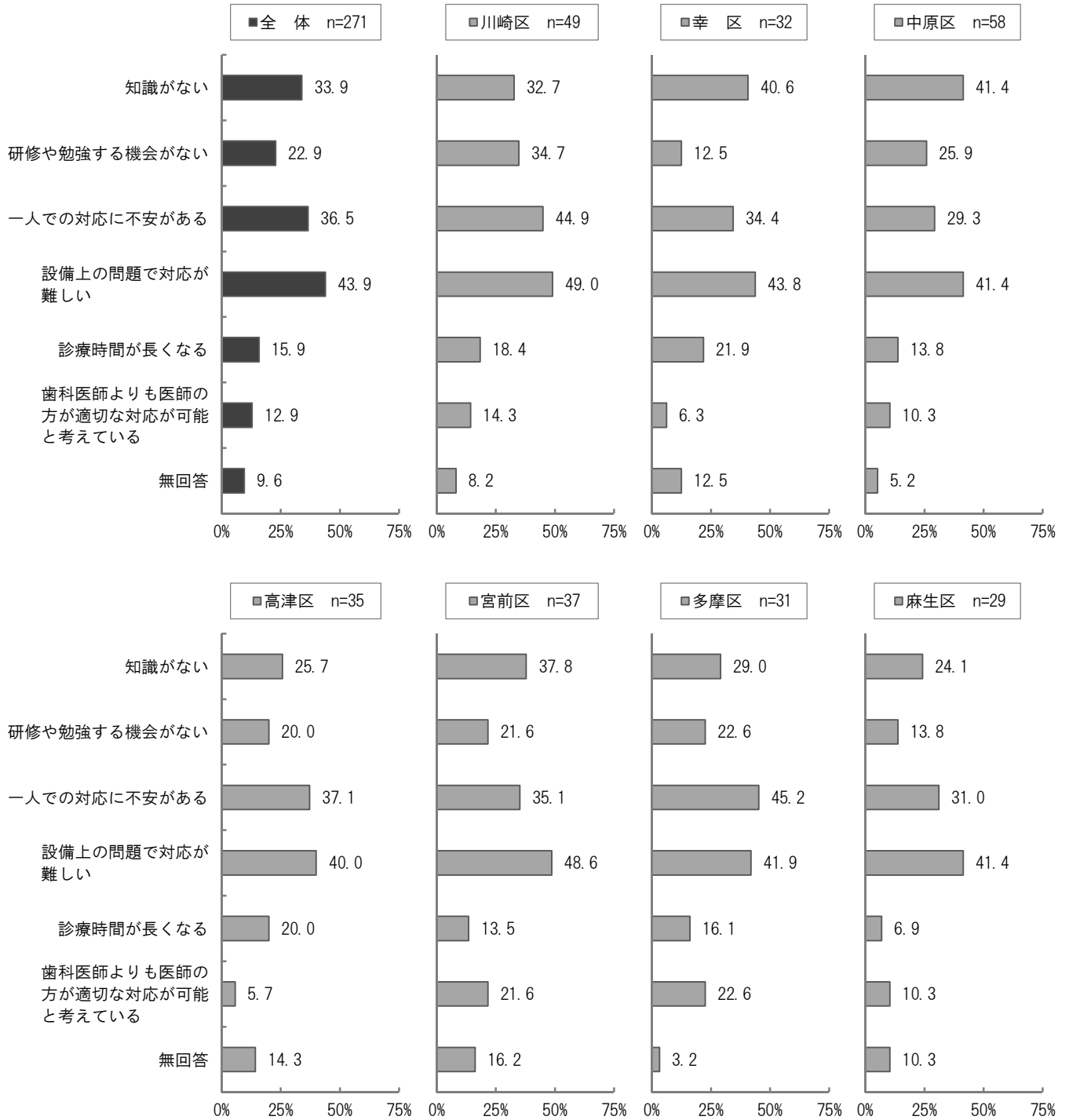
摂食・嚥下に関する指導や診療を実施していない理由は、全体では「設備上の問題で対応が難しい」が43.9%で最も高く、次いで「一人での対応に不安がある」が36.5%、「知識がない」が33.9%となっています。

開業場所別にみると、多摩区は「一人での対応に不安がある」が45.2%で最も高くなっているのを除き、「設備上の問題で対応が難しい」が最も高くなっています。中原区では「知識がない」が並んで最も高くなっています。

表 46 摂食・嚥下に関する指導や診療を実施していない理由（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	知識がない	研修や勉強する機会がない	一人での対応に不安がある	設備上の問題で対応が難しい	診療時間が長くなる	歯科医師よりも医師の方が適切な対応が可能と考えている	無回答	
全体	271	92	62	99	119	43	35	26	
	—	33.9	22.9	36.5	43.9	15.9	12.9	9.6	
開業場所	川崎区	49	16	17	22	24	9	7	4
		—	32.7	34.7	44.9	49.0	18.4	14.3	8.2
	幸区	32	13	4	11	14	7	2	4
		—	40.6	12.5	34.4	43.8	21.9	6.3	12.5
	中原区	58	24	15	17	24	8	6	3
		—	41.4	25.9	29.3	41.4	13.8	10.3	5.2
	高津区	35	9	7	13	14	7	2	5
	—	25.7	20.0	37.1	40.0	20.0	5.7	14.3	
宮前区	37	14	8	13	18	5	8	6	
	—	37.8	21.6	35.1	48.6	13.5	21.6	16.2	
多摩区	31	9	7	14	13	5	7	1	
	—	29.0	22.6	45.2	41.9	16.1	22.6	3.2	
麻生区	29	7	4	9	12	2	3	3	
	—	24.1	13.8	31.0	41.4	6.9	10.3	10.3	

図 47 摂食・嚥下に関する指導や診療を実施していない理由（開業場所別）



## 6. 障がい者歯科診療の実施状況について

問 35 障がい者(心身障がい者で歯科診療に際して何らかの配慮が必要な人)に対する診療状況について教えてください。(SA)

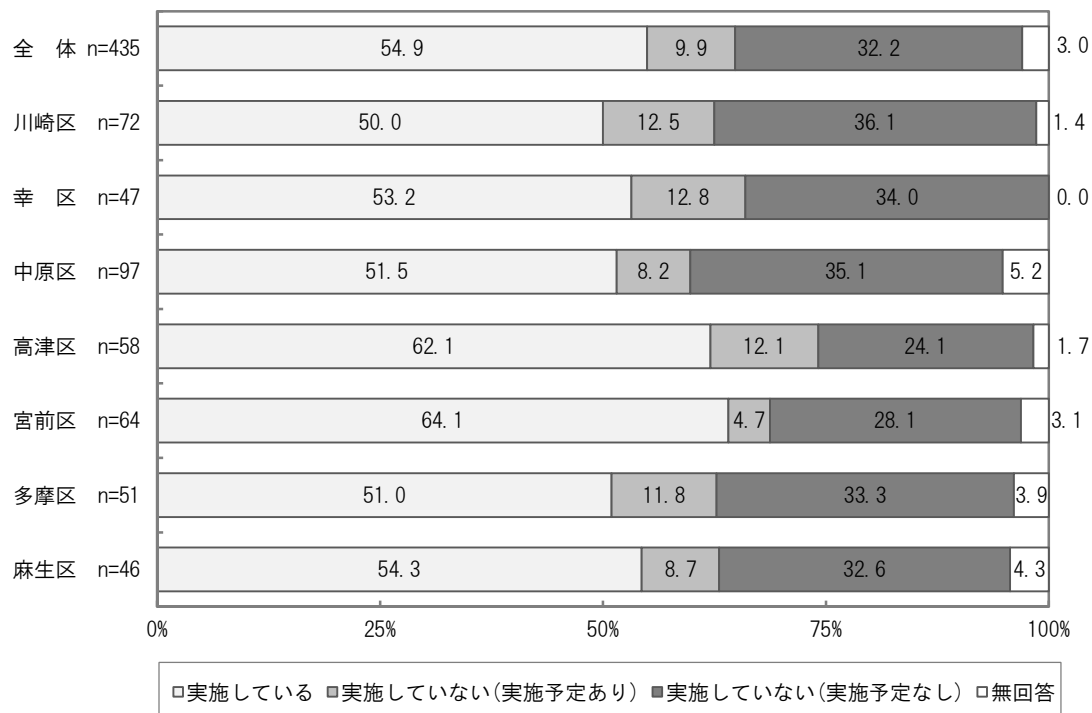
障がい者歯科診療の実施状況は、全体では「実施している」が54.9%、「実施していない(実施予定なし)」が32.2%、「実施していない(実施予定あり)」が9.9%となっています。

「実施している」割合を開業場所別にみると、宮前区が64.1%で最も高く、川崎区が50.0%で最も低くなっています。

表 47 障がい者歯科診療の実施状況(開業場所別) 上段:件、下段:%

項目	回答件数	実施状況			無回答	
		実施している	実施していない (実施予定あり)	実施していない (実施予定なし)		
全体	435	239	43	140	13	
	100.0	54.9	9.9	32.2	3.0	
開業場所	川崎区	72	36	9	26	1
		100.0	50.0	12.5	36.1	1.4
	幸区	47	25	6	16	0
		100.0	53.2	12.8	34.0	0.0
	中原区	97	50	8	34	5
		100.0	51.5	8.2	35.1	5.2
	高津区	58	36	7	14	1
	100.0	62.1	12.1	24.1	1.7	
宮前区	64	41	3	18	2	
	100.0	64.1	4.7	28.1	3.1	
多摩区	51	26	6	17	2	
	100.0	51.0	11.8	33.3	3.9	
麻生区	46	25	4	15	2	
	100.0	54.3	8.7	32.6	4.3	

図 48 障がい者歯科診療の実施状況(開業場所別)



【障がい者に対する歯科診療を実施している場合】

問 36 直近 1 年間において診療した障がいのある患者数について教えてください。(人数)

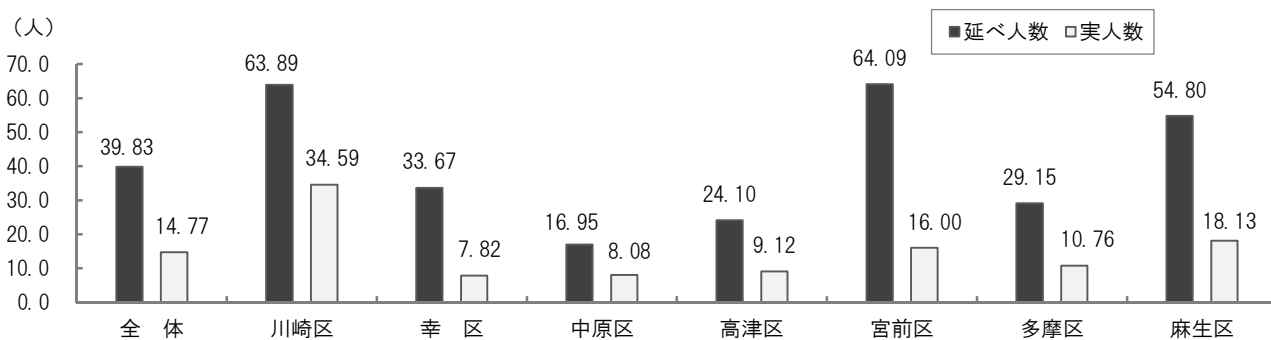
1 年間の障がいのある患者の延べ人数は、平均 39.83 人、実人数は、平均 14.77 人となっています。開業場所別にみると、延べ人数は宮前区が 64.09 人で最も多く、中原区が 16.95 人で最も少なくなっています。実人数は川崎区が 34.59 人で最も多く、幸区が 7.82 人で最も少なくなっています。

表 48 障がいのある患者数（1 年間の平均人数）  
（開業場所別）

上段：回答件数、下段：平均人数

項 目		延べ人数	実人数
全 体		192 39.83	182 14.77
開業場所	川崎区	28 63.89	27 34.59
	幸 区	18 33.67	17 7.82
	中原区	42 16.95	42 8.08
	高津区	31 24.10	26 9.12
	宮前区	33 64.09	33 16.00
	多摩区	20 29.15	21 10.76
	麻生区	20 54.80	16 18.13

図 49 障がいのある患者数（1 年間の平均人数）（開業場所別）



【障がい者に対する歯科診療を実施している場合】

問 37 診療している障がい者の状況について教えてください。(MA)

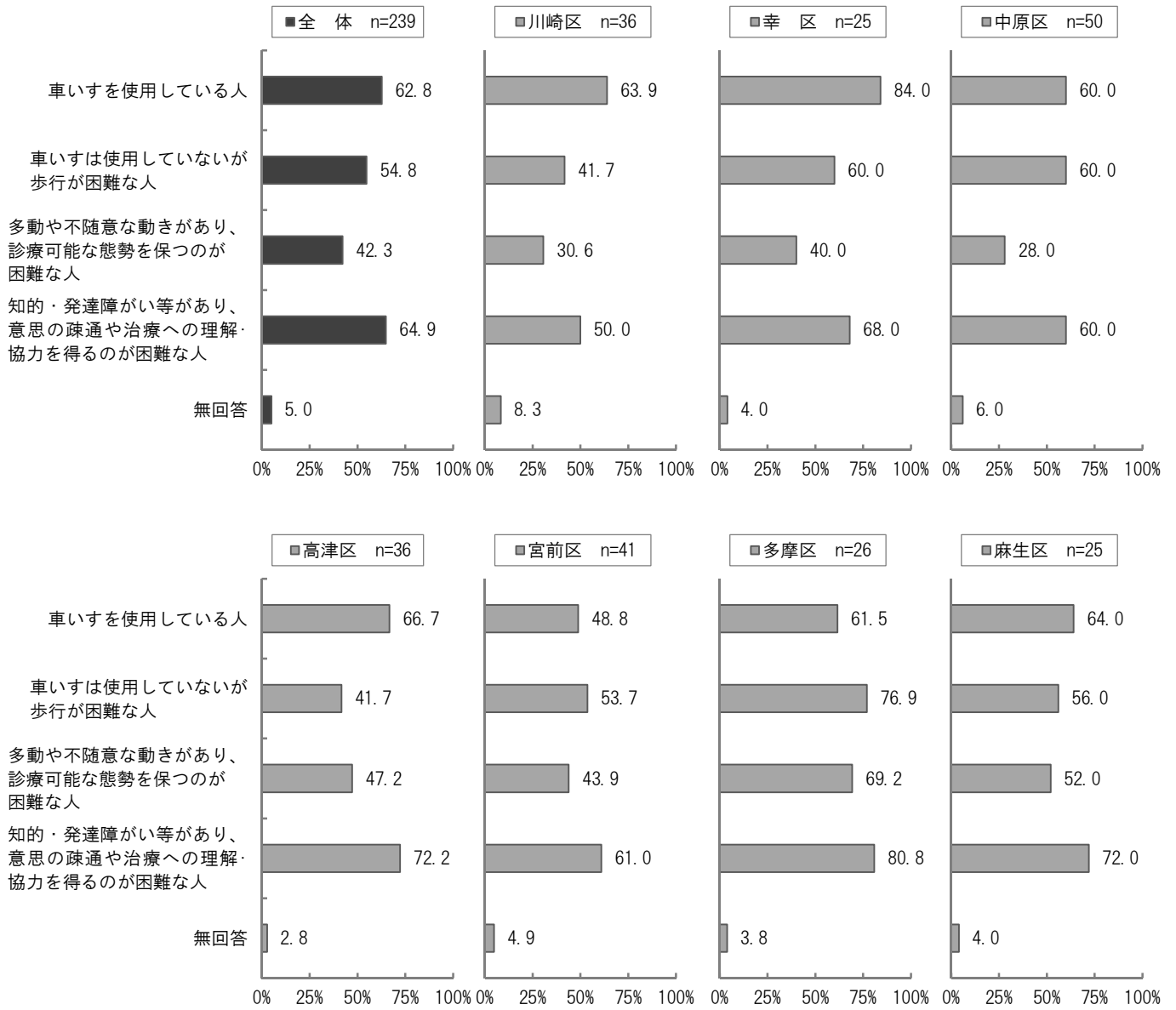
診療している障がい者の状況は、全体では「知的・発達障がい等があり、意思の疎通や治療への理解・協力を得るのが困難な人」が 64.9%で最も高く、次いで「車いすを使用している人」が 62.8%、「車いすは使用していないが歩行が困難な人」が 54.8%となっています。

開業場所別にみると、川崎区、幸区は「車いすを使用している人」が最も高く、高津区、宮前区、多摩区、麻生区は「知的・発達障がい等があり、意思の疎通や治療への理解・協力を得るのが困難な人」が最も高くなっています。また、中原区は「車いすを使用している人」「車いすは使用していないが歩行が困難な人」「知的・発達障がい等があり、意思の疎通や治療への理解・協力を得るのが困難な人」がいずれも 60.0%となっています。

表 49 障がいのある患者の状況（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	車いすを使用している人	車いすは使用していないが歩行が困難な人	多動や不随意な動きがあり、診療可能な態勢を保つのが困難な人	知的・発達障がい等があり、意思の疎通や治療への理解・協力を得るのが困難な人		無回答
					上段：件	下段：%	
全体	239	150	131	101	155	12	5.0
	—	62.8	54.8	42.3	64.9		
開業場所	川崎区	36	23	15	11	18	3
		—	63.9	41.7	30.6	50.0	8.3
	幸区	25	21	15	10	17	1
		—	84.0	60.0	40.0	68.0	4.0
	中原区	50	30	30	14	30	3
		—	60.0	60.0	28.0	60.0	6.0
	高津区	36	24	15	17	26	1
		—	66.7	41.7	47.2	72.2	2.8
宮前区	41	20	22	18	25	2	
	—	48.8	53.7	43.9	61.0	4.9	
多摩区	26	16	20	18	21	1	
	—	61.5	76.9	69.2	80.8	3.8	
麻生区	25	16	14	13	18	1	
	—	64.0	56.0	52.0	72.0	4.0	

図 50 障がいのある患者の状況（開業場所別）





【障がい者に対する歯科診療を実施している場合】

問 39 障がい者の診療が自院で困難な場合の連携先について教えてください。(MA)

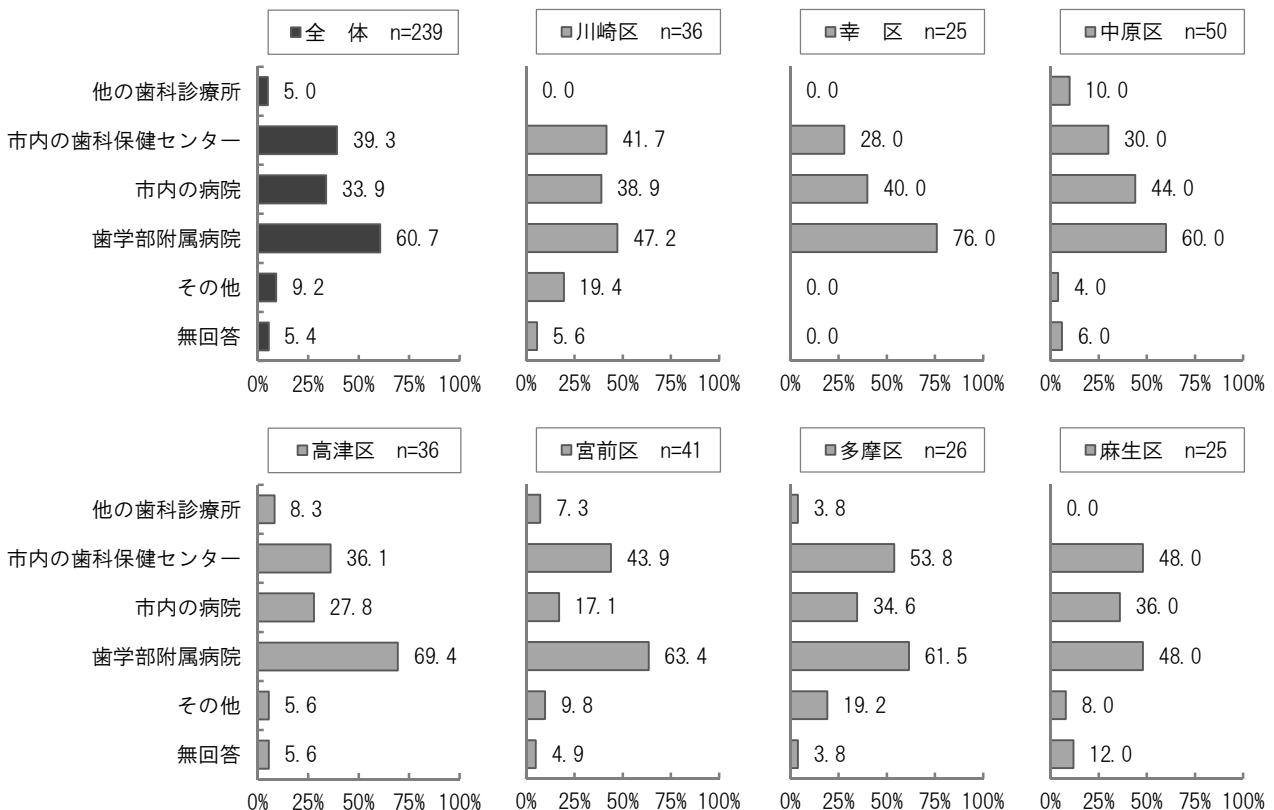
障がい者診療が対応困難な場合の連携先は、全体では「歯学部附属病院」が60.7%で最も高く、次いで「市内の歯科保健センター」が39.3%、「市内の病院」が33.9%となっています。

開業場所別にみると、いずれも「歯学部附属病院」が最も高くなっています。麻生区は「市内の歯科保健センター」が並んで最も高くなっています。

表 50 障がい者診療が対応困難な場合の連携先（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	他の歯科診療所	市内の歯科保健センター	市内の病院	歯学部附属病院	その他	無回答	
全体	239	12	94	81	145	22	13	
	—	5.0	39.3	33.9	60.7	9.2	5.4	
開業場所	川崎区	36	0	15	14	17	7	2
		—	0.0	41.7	38.9	47.2	19.4	5.6
	幸区	25	0	7	10	19	0	0
		—	0.0	28.0	40.0	76.0	0.0	0.0
	中原区	50	5	15	22	30	2	3
		—	10.0	30.0	44.0	60.0	4.0	6.0
	高津区	36	3	13	10	25	2	2
	—	8.3	36.1	27.8	69.4	5.6	5.6	
宮前区	41	3	18	7	26	4	2	
	—	7.3	43.9	17.1	63.4	9.8	4.9	
多摩区	26	1	14	9	16	5	1	
	—	3.8	53.8	34.6	61.5	19.2	3.8	
麻生区	25	0	12	9	12	2	3	
	—	0.0	48.0	36.0	48.0	8.0	12.0	

図 51 障がい者診療が対応困難な場合の連携先（開業場所別）



問 40 病院歯科や歯科保健センター等から「貴院から紹介された患者の治療が終了したので、またそちらで診てほしい」と言われた場合、あるいは病院歯科や歯科保健センター等から患者を紹介された場合の受入れについて教えてください。（SA）

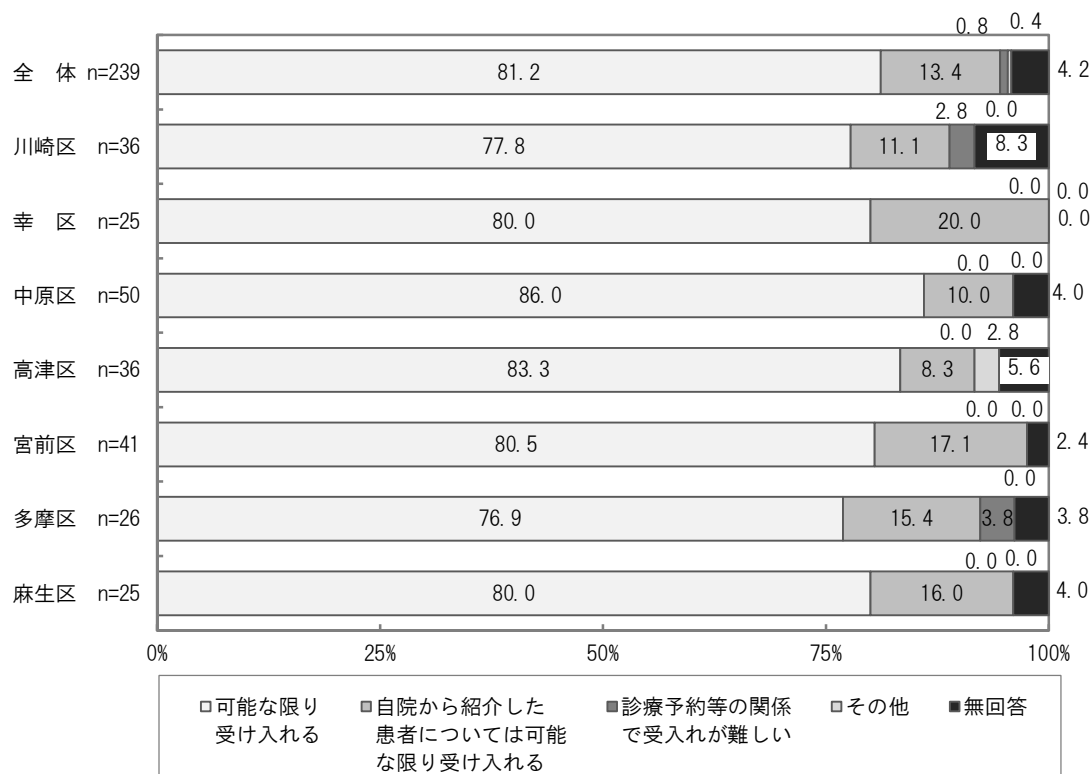
病院歯科や歯科保健センター等からの患者受入れについては、全体では「可能な限り受け入れる」が81.2%を占め、「自院から紹介した患者については可能な限り受け入れる」が13.4%となっています。開業場所別にみても、「可能な限り受け入れる」が最も高くなっています。

表 51 病院歯科や歯科保健センター等からの患者受入れ（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	可能な限り受け入れる	自院から紹介した患者については可能な限り受け入れる	診療予約等の関係で受入れが難しい	その他	無回答	
							件
全体	239	194	32	2	1	10	
	100.0	81.2	13.4	0.8	0.4	4.2	
開業場所	川崎区	36	28	4	1	0	3
		100.0	77.8	11.1	2.8	0.0	8.3
	幸区	25	20	5	0	0	0
		100.0	80.0	20.0	0.0	0.0	0.0
	中原区	50	43	5	0	0	2
		100.0	86.0	10.0	0.0	0.0	4.0
	高津区	36	30	3	0	1	2
	100.0	83.3	8.3	0.0	2.8	5.6	
宮前区	41	33	7	0	0	1	
	100.0	80.5	17.1	0.0	0.0	2.4	
多摩区	26	20	4	1	0	1	
	100.0	76.9	15.4	3.8	0.0	3.8	
麻生区	25	20	4	0	0	1	
	100.0	80.0	16.0	0.0	0.0	4.0	

図 52 病院歯科や歯科保健センター等からの患者受入れ（開業場所別）



【障がい者に対する歯科診療を実施していない場合】

問 41 障がい者に対する歯科診療を実施していない理由について教えてください。(MA)

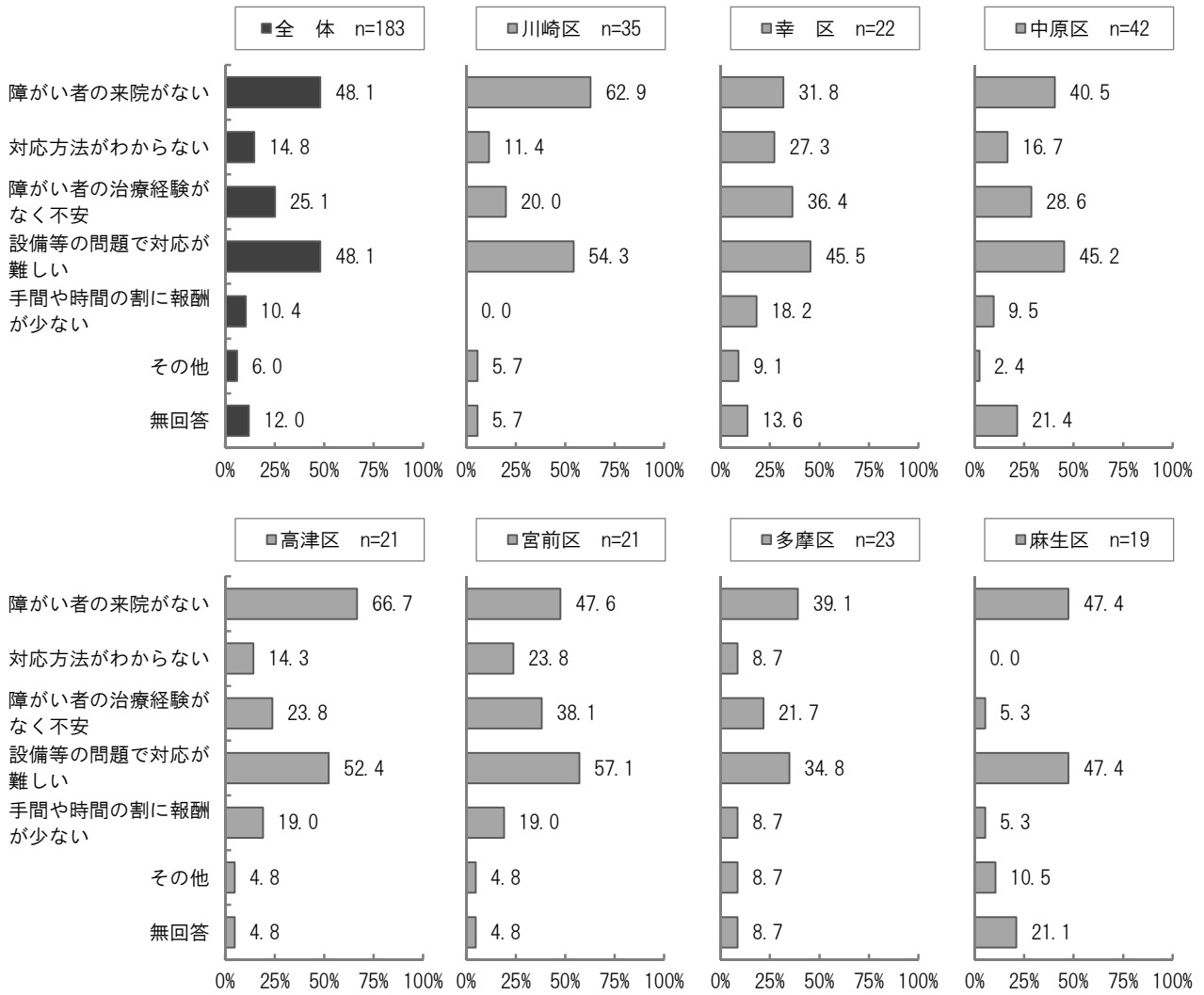
障がい者歯科診療を実施していない理由は、全体では「障がい者の来院がない」「設備等の問題で対応が難しい」がともに 48.1%で最も高く、次いで「障がい者の治療経験がなく不安」が 25.1%となっています。

開業場所別にみると、川崎区、高津区、多摩区、麻生区は「障がい者の来院がない」が最も高く、幸区、中原区、宮前区は「設備等の問題で対応が難しい」が最も高くなっています。麻生区は「設備等の問題で対応が難しい」が並んで最も高くなっています。

表 52 障がい者に対する歯科診療を実施していない理由（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	い 障がい者の 来院がな	い 対応方法が わからな	障がい者の 治療経験 がなく不安	設備等の問題で 対応が 難しい	手間や時間の割に報 酬が少ない	その他	無回答
全体	183	88	27	46	88	19	11	22
	—	48.1	14.8	25.1	48.1	10.4	6.0	12.0
開業場所	川崎区	35	22	4	7	19	0	2
		—	62.9	11.4	20.0	54.3	0.0	5.7
	幸区	22	7	6	8	10	4	2
		—	31.8	27.3	36.4	45.5	18.2	9.1
	中原区	42	17	7	12	19	4	1
		—	40.5	16.7	28.6	45.2	9.5	2.4
	高津区	21	14	3	5	11	4	1
	—	66.7	14.3	23.8	52.4	19.0	4.8	
宮前区	21	10	5	8	12	4	1	
	—	47.6	23.8	38.1	57.1	19.0	4.8	
多摩区	23	9	2	5	8	2	2	
	—	39.1	8.7	21.7	34.8	8.7	8.7	
麻生区	19	9	0	1	9	1	2	
	—	47.4	0.0	5.3	47.4	5.3	10.5	

図 53 障がい者に対する歯科診療を実施していない理由（開業場所別）



## 7. 訪問歯科診療や障がい者歯科診療等の研修や支援策について

問 42 要介護高齢者の歯科診療や訪問歯科診療、障がい者歯科診療等に関する研修の受講歴について教えてください。(MA)

研修の受講歴は、全体では「受講歴なし」が 38.2%となっています。受講した研修は「摂食・嚥下障害に関する研修」が 36.3%で最も高く、次いで「訪問歯科診療に関する研修」が 31.5%となっています。

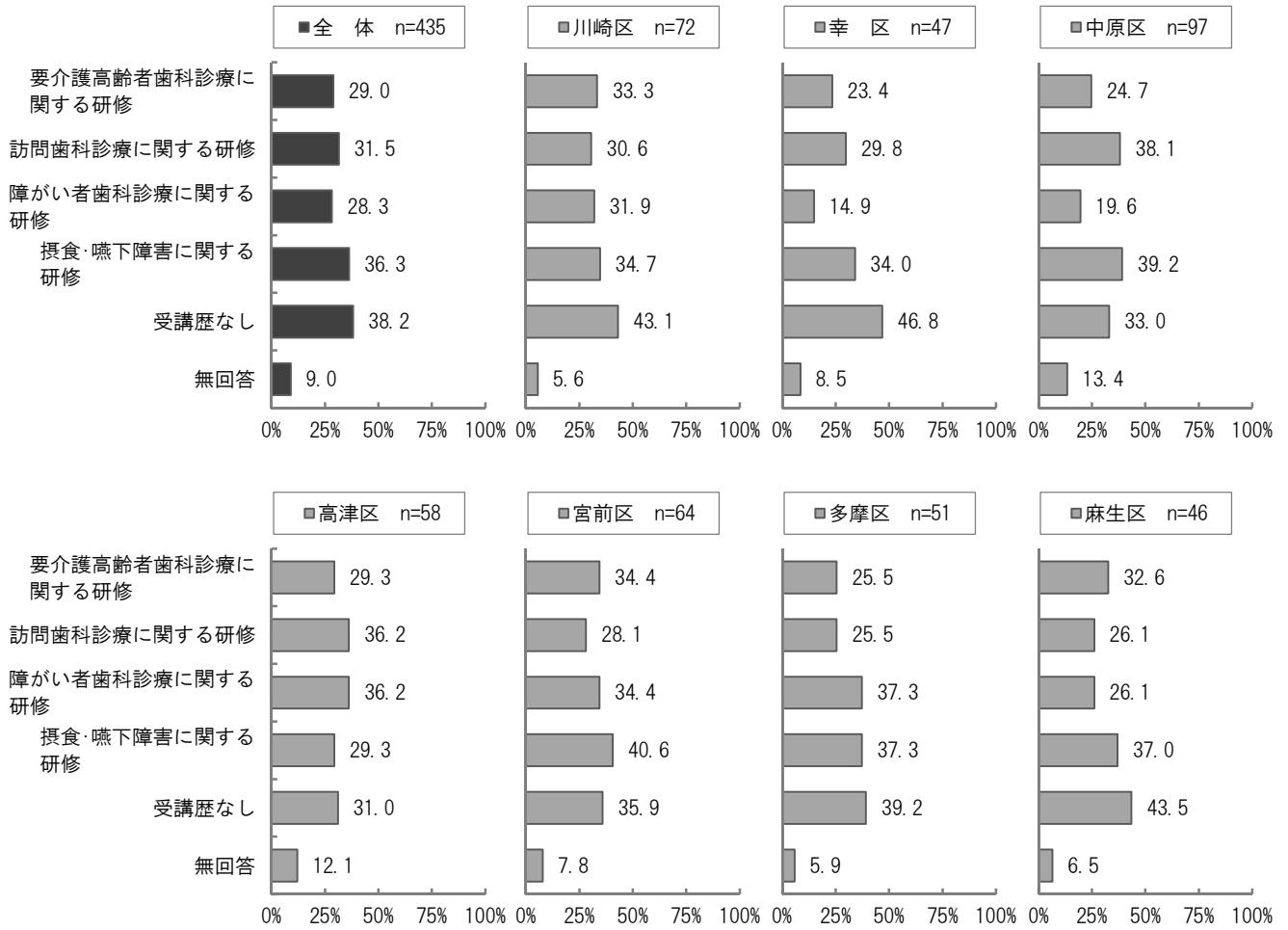
「受講歴なし」の割合を開業場所別にみると、幸区が 46.8%で最も高く、高津区が 31.0%で最も低くなっています。受講した研修は、高津区が「訪問歯科診療に関する研修」「障がい者歯科診療に関する研修」がともに最も高くなっているのを除いて「摂食・嚥下障害に関する研修」が最も高く、多摩区は「障がい者歯科診療に関する研修」が並んで最も高くなっています。

表 53 研修の受講歴（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	要介護高齢者歯科診療に関する研修	訪問歯科診療に関する研修	障がい者歯科診療に関する研修	摂食・嚥下障害に関する研修	受講歴なし	無回答	
全体	435	126	137	123	158	166	39	
	—	29.0	31.5	28.3	36.3	38.2	9.0	
開業場所	川崎区	72	24	22	23	25	31	4
		—	33.3	30.6	31.9	34.7	43.1	5.6
	幸区	47	11	14	7	16	22	4
		—	23.4	29.8	14.9	34.0	46.8	8.5
	中原区	97	24	37	19	38	32	13
		—	24.7	38.1	19.6	39.2	33.0	13.4
	高津区	58	17	21	21	17	18	7
	—	29.3	36.2	36.2	29.3	31.0	12.1	
宮前区	64	22	18	22	26	23	5	
	—	34.4	28.1	34.4	40.6	35.9	7.8	
多摩区	51	13	13	19	19	20	3	
	—	25.5	25.5	37.3	37.3	39.2	5.9	
麻生区	46	15	12	12	17	20	3	
	—	32.6	26.1	26.1	37.0	43.5	6.5	

図 54 研修の受講歴 (開業場所別)



問 43 今後受講したいと考えている研修について教えてください。(MA)

研修の受講希望は、全体では「摂食・嚥下障害に関する研修」が 43.0%で最も高く、次いで「訪問歯科診療に関する研修」が 34.7%、「要介護高齢者歯科診療に関する研修」が 33.1%となっています。

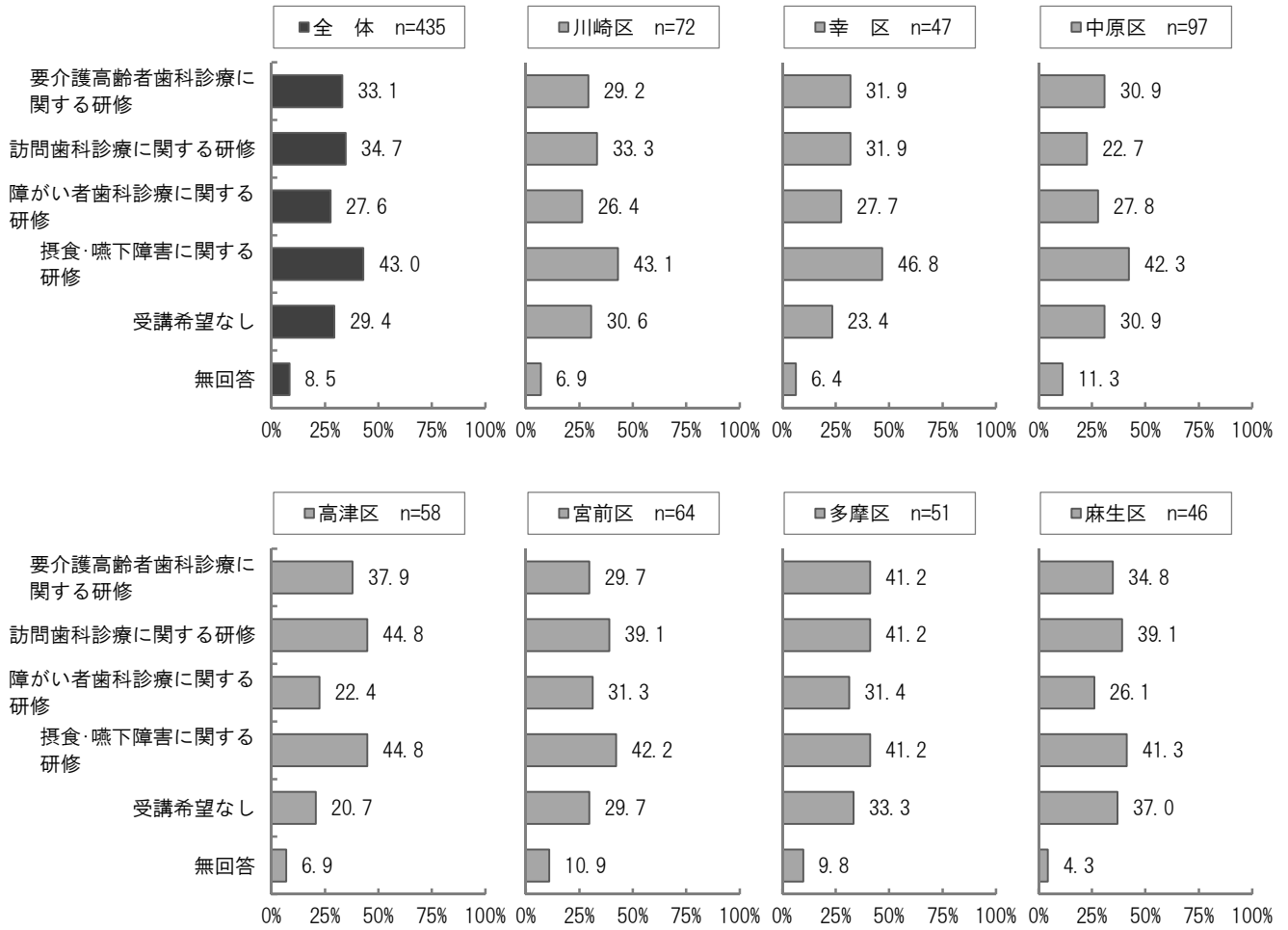
開業場所別にみると、いずれも「摂食・嚥下障害に関する研修」が最も高くなっています。高津区は「訪問歯科診療に関する研修」が並んで最も高く、多摩区は「要介護高齢者歯科診療に関する研修」「訪問歯科診療に関する研修」が並んで最も高くなっています。

表 54 研修の受講希望（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	要介護高齢者歯科診療に関する研修	訪問歯科診療に関する研修	障がい者歯科診療に関する研修	摂食・嚥下障害に関する研修	受講希望なし	無回答	
全体	435	144	151	120	187	128	37	
	—	33.1	34.7	27.6	43.0	29.4	8.5	
開業場所	川崎区	72	21	24	19	31	22	5
		—	29.2	33.3	26.4	43.1	30.6	6.9
	幸区	47	15	15	13	22	11	3
		—	31.9	31.9	27.7	46.8	23.4	6.4
	中原区	97	30	22	27	41	30	11
		—	30.9	22.7	27.8	42.3	30.9	11.3
	高津区	58	22	26	13	26	12	4
	—	37.9	44.8	22.4	44.8	20.7	6.9	
宮前区	64	19	25	20	27	19	7	
	—	29.7	39.1	31.3	42.2	29.7	10.9	
多摩区	51	21	21	16	21	17	5	
	—	41.2	41.2	31.4	41.2	33.3	9.8	
麻生区	46	16	18	12	19	17	2	
	—	34.8	39.1	26.1	41.3	37.0	4.3	

図 55 研修の受講希望（開業場所別）





問 44 訪問歯科診療に取り組む上で有効と考えられる支援策について教えてください。(MA)

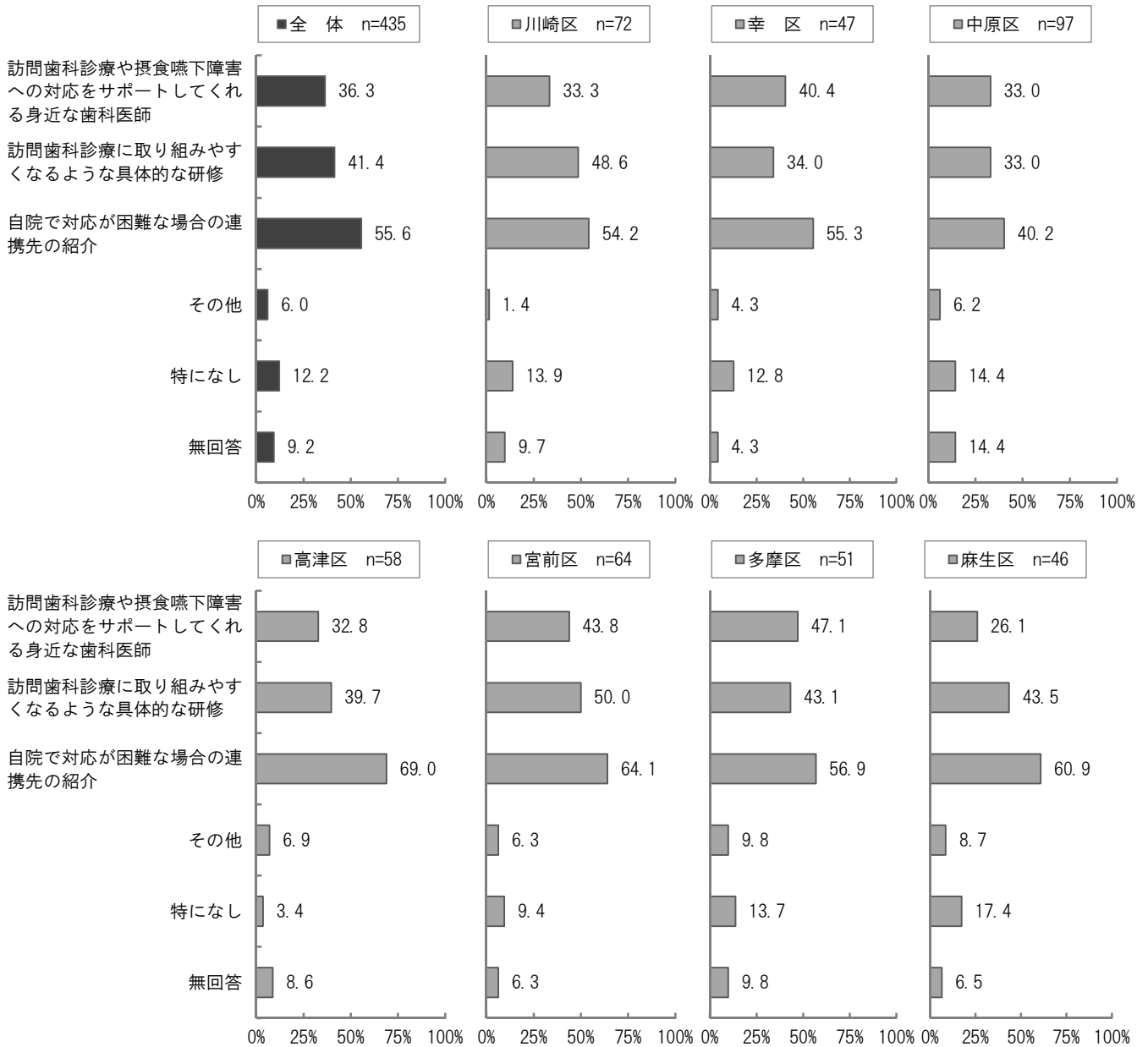
訪問歯科診療に取り組む上で有効な支援策は、全体では「自院で対応が困難な場合の連携先の紹介」が 55.6%で最も高く、次いで「訪問歯科診療に取り組みやすくなるような具体的な研修」が 41.4%、「訪問歯科診療や摂食嚥下障害への対応をサポートしてくれる身近な歯科医師」が 36.3%となっています。

開業場所別にみても、「自院で対応が困難な場合の連携先の紹介」が最も高くなっています。

表 55 訪問歯科診療に対する有効な支援策(開業場所別) 上段:件、下段:%

項目	回答件数	訪問歯科診療や摂食嚥下障害への対応をサポートしてくれる身近な歯科医師	研修	訪問歯科診療に取り組みやすくなるような具体的な研修	自院で対応が困難な場合の連携先の紹介	その他	特になし	無回答
全体	435	158	180	242	26	53	40	
	—	36.3	41.4	55.6	6.0	12.2	9.2	
開業場所	川崎区	72	24	35	39	1	10	7
		—	33.3	48.6	54.2	1.4	13.9	9.7
	幸区	47	19	16	26	2	6	2
		—	40.4	34.0	55.3	4.3	12.8	4.3
	中原区	97	32	32	39	6	14	14
		—	33.0	33.0	40.2	6.2	14.4	14.4
	高津区	58	19	23	40	4	2	5
		—	32.8	39.7	69.0	6.9	3.4	8.6
宮前区	64	28	32	41	4	6	4	
	—	43.8	50.0	64.1	6.3	9.4	6.3	
多摩区	51	24	22	29	5	7	5	
	—	47.1	43.1	56.9	9.8	13.7	9.8	
麻生区	46	12	20	28	4	8	3	
	—	26.1	43.5	60.9	8.7	17.4	6.5	

図 56 訪問歯科診療に対する有効な支援策（開業場所別）



問 45 障がい者歯科診療に取り組む上で有効と考えられる情報について教えてください。(MA)

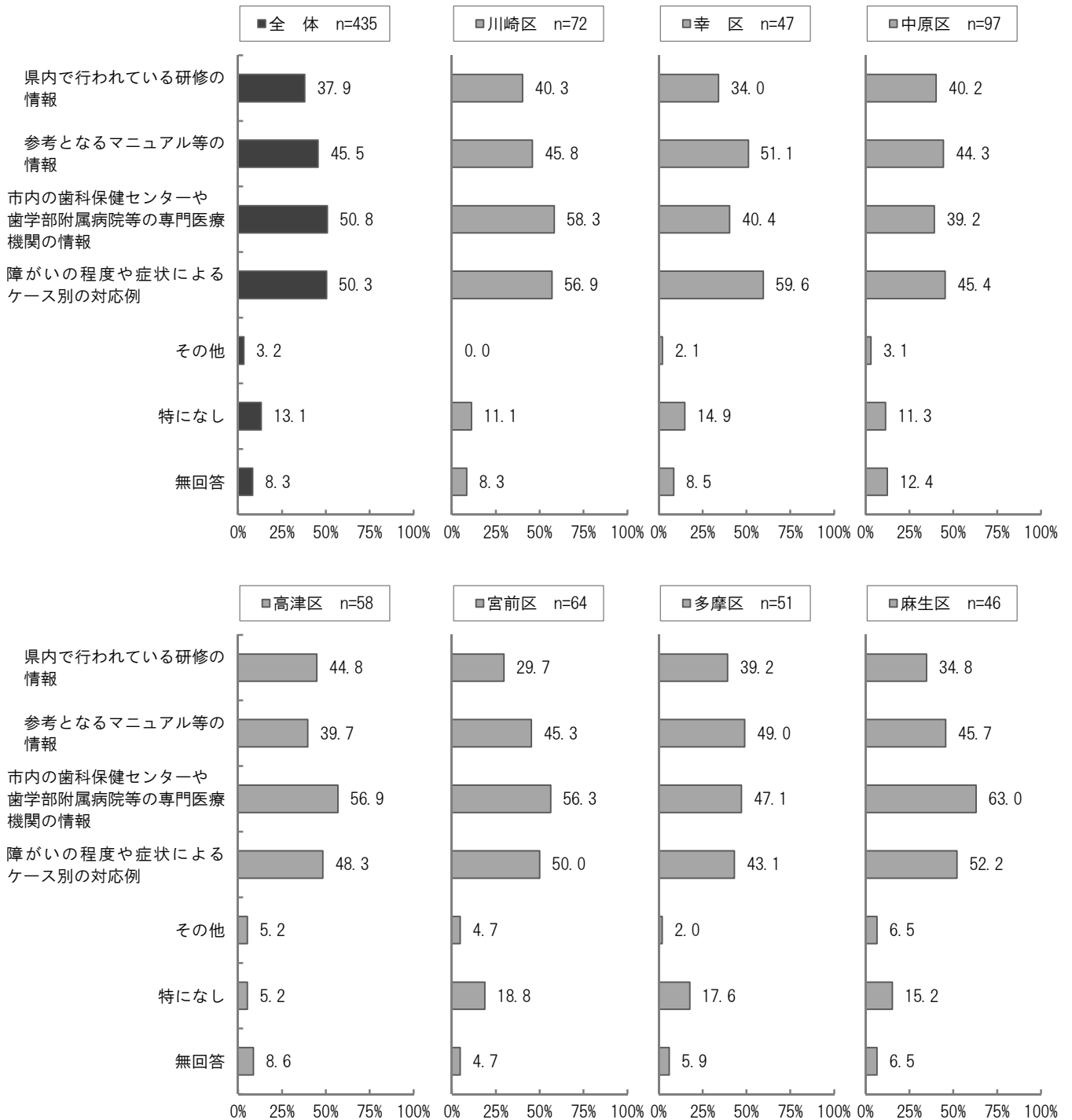
障がい者歯科診療に対する有効な情報は、全体では「市内の歯科保健センターや歯学部附属病院等の専門医療機関の情報」が50.8%で最も高く、次いで「障がいの程度や症状によるケース別の対応例」が50.3%、「参考となるマニュアル等の情報」が45.5%となっています。

開業場所別にみると、川崎区、高津区、宮前区、麻生区は「市内の歯科保健センターや歯学部附属病院等の専門医療機関の情報」が最も高く、幸区、中原区は「障がいの程度や症状によるケース別の対応例」が最も高く、多摩区は「参考となるマニュアル等の情報」が最も高くなっています。

表 56 障がい者歯科診療に対する有効な情報（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	修 の 情 報	県 内 で 行 わ れ て い る 研	参 考 と な る マ ニ ユ ア ル 等 の 情 報	市 内 の 歯 科 保 健 セ ン タ ー や 歯 学 部 附 属 病 院 等 の 専 門 医 療 機 関 の 情 報	障 が い の 程 度 や 症 状 に よ る ケ ー ス 別 の 対 応 例	そ の 他	特 に な し	無 回 答
全 体	435	165	198	221	219	14	57	36	
	—	37.9	45.5	50.8	50.3	3.2	13.1	8.3	
開 業 場 所	川崎区	72	29	33	42	41	0	8	6
		—	40.3	45.8	58.3	56.9	0.0	11.1	8.3
	幸 区	47	16	24	19	28	1	7	4
		—	34.0	51.1	40.4	59.6	2.1	14.9	8.5
	中原区	97	39	43	38	44	3	11	12
		—	40.2	44.3	39.2	45.4	3.1	11.3	12.4
	高津区	58	26	23	33	28	3	3	5
		—	44.8	39.7	56.9	48.3	5.2	5.2	8.6
宮前区	64	19	29	36	32	3	12	3	
	—	29.7	45.3	56.3	50.0	4.7	18.8	4.7	
多摩区	51	20	25	24	22	1	9	3	
	—	39.2	49.0	47.1	43.1	2.0	17.6	5.9	
麻生区	46	16	21	29	24	3	7	3	
	—	34.8	45.7	63.0	52.2	6.5	15.2	6.5	

図 57 障がい者歯科診療に対する有効な情報（開業場所別）



問 46 障がい者歯科診療に取り組む上で有効と考えられる支援策について教えてください。(MA)

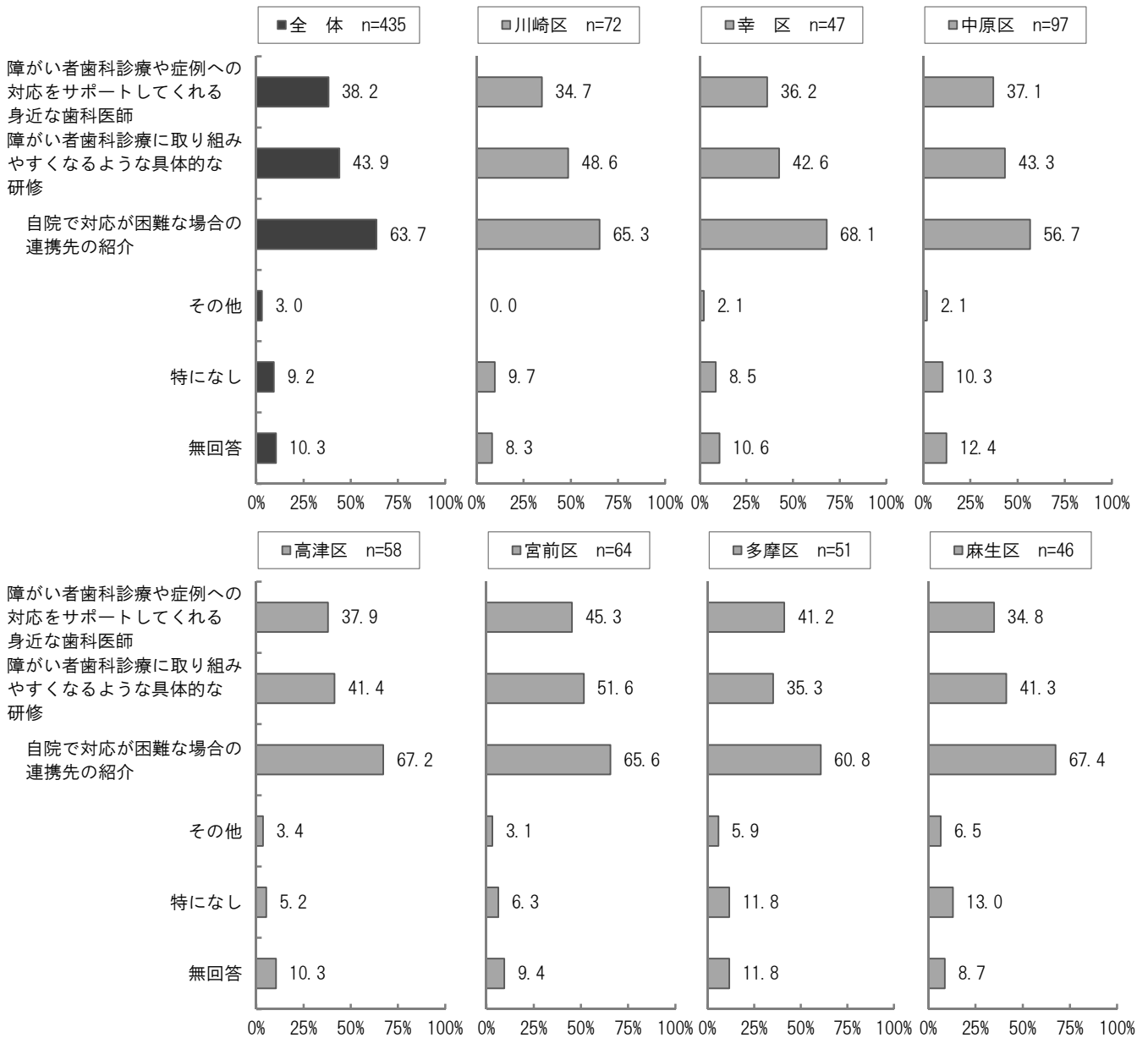
障がい者歯科診療に取り組む上で有効な支援策は、全体では「自院で対応が困難な場合の連携先の紹介」が 63.7%で最も高く、次いで「障がい者歯科診療に取り組みやすくなるような具体的な研修」が 43.9%、「障がい者歯科診療や症例への対応をサポートしてくれる身近な歯科医師」が 38.2%となっています。

開業場所別にみても、「自院で対応が困難な場合の連携先の紹介」が最も高くなっています。

表 57 障がい者歯科診療に対する有効な支援策（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	障がい者歯科診療や症例への対応をサポートしてくれる身近な歯科医師	障がい者歯科診療や症例への対応をサポートしてくれる身近な歯科医師	障がい者歯科診療に取り組みやすくなるような具体的な研修	障がい者歯科診療に取り組む上で有効な支援策	自院で対応が困難な場合の連携先の紹介	その他	特になし	無回答
全体	435	166	191	277	13	40	45		
	—	38.2	43.9	63.7	3.0	9.2	10.3		
開業場所	川崎区	72	25	35	47	0	7	6	
		—	34.7	48.6	65.3	0.0	9.7	8.3	
	幸区	47	17	20	32	1	4	5	
		—	36.2	42.6	68.1	2.1	8.5	10.6	
	中原区	97	36	42	55	2	10	12	
		—	37.1	43.3	56.7	2.1	10.3	12.4	
	高津区	58	22	24	39	2	3	6	
		—	37.9	41.4	67.2	3.4	5.2	10.3	
宮前区	64	29	33	42	2	4	6		
	—	45.3	51.6	65.6	3.1	6.3	9.4		
多摩区	51	21	18	31	3	6	6		
	—	41.2	35.3	60.8	5.9	11.8	11.8		
麻生区	46	16	19	31	3	6	4		
	—	34.8	41.3	67.4	6.5	13.0	8.7		

図 58 訪問歯科診療に対する有効な支援策（開業場所別）



## 8. 歯科保健指導等について

### 問 47 乳幼児歯科保健指導(ブラッシング指導等)の対応開始年齢について教えてください。(SA)

乳幼児歯科保健指導の対応開始年齢は、全体では「1歳未満」が26.4%で最も高く、次いで「1歳以上1歳6か月未満」が21.4%、「1歳6か月以上2歳未満」が14.3%となっています。

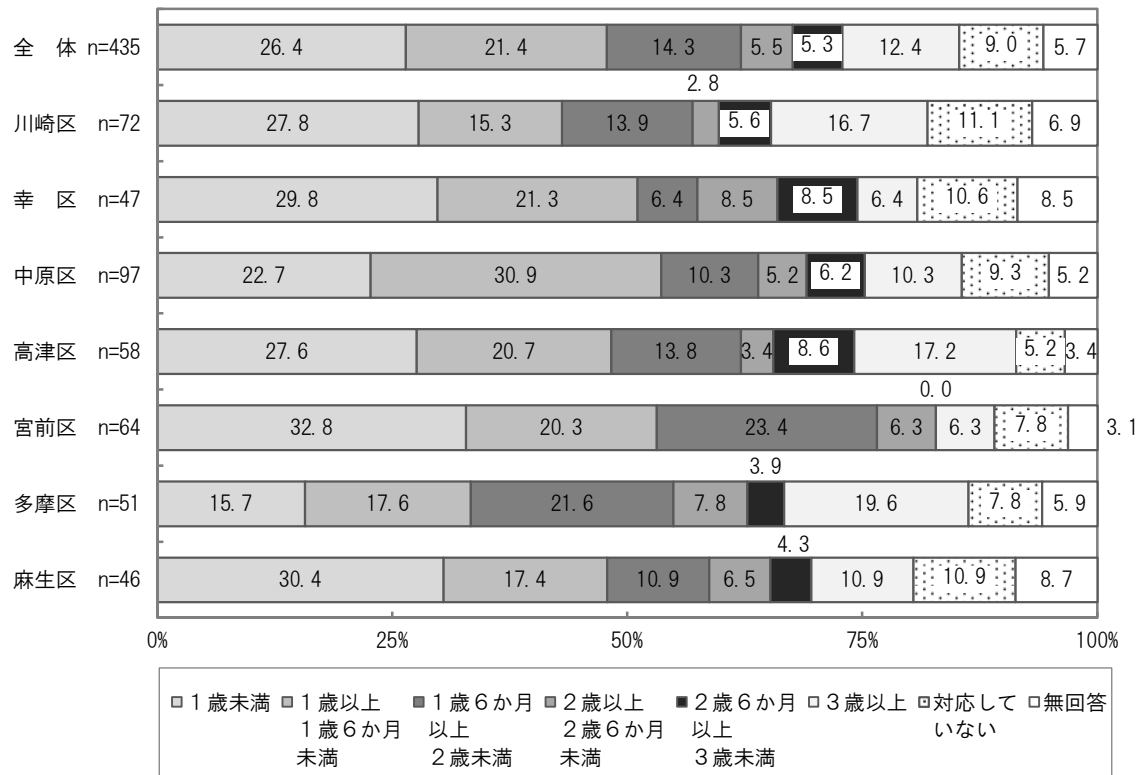
開業場所別にみると、川崎区、幸区、高津区、宮前区、麻生区は「1歳未満」が最も高く、中原区は「1歳以上1歳6か月未満」、多摩区は「1歳6か月以上2歳未満」が最も高くなっています。また、「対応していない」割合は、川崎区、幸区、麻生区が約1割となっています。

表 58 乳幼児歯科保健指導の対応開始年齢(開業場所別)

上段：件、下段：%

項目	回答件数	1歳未満	1歳以上 1歳6か月未満	1歳6か月以上 2歳未満	2歳以上 2歳6か月未満	3歳未満 2歳6か月以上	3歳以上	対応していない	無回答	
全体	435	115	93	62	24	23	54	39	25	
	100.0	26.4	21.4	14.3	5.5	5.3	12.4	9.0	5.7	
開業場所	川崎区	72	20	11	10	2	4	12	8	5
		100.0	27.8	15.3	13.9	2.8	5.6	16.7	11.1	6.9
	幸区	47	14	10	3	4	4	3	5	4
		100.0	29.8	21.3	6.4	8.5	8.5	6.4	10.6	8.5
	中原区	97	22	30	10	5	6	10	9	5
		100.0	22.7	30.9	10.3	5.2	6.2	10.3	9.3	5.2
	高津区	58	16	12	8	2	5	10	3	2
	100.0	27.6	20.7	13.8	3.4	8.6	17.2	5.2	3.4	
宮前区	64	21	13	15	4	0	4	5	2	
	100.0	32.8	20.3	23.4	6.3	0.0	6.3	7.8	3.1	
多摩区	51	8	9	11	4	2	10	4	3	
	100.0	15.7	17.6	21.6	7.8	3.9	19.6	7.8	5.9	
麻生区	46	14	8	5	3	2	5	5	4	
	100.0	30.4	17.4	10.9	6.5	4.3	10.9	10.9	8.7	

図 59 乳幼児歯科保健指導の対応開始年齢（開業場所別）





問 48 フッ化物作用に関して勧奨する対応について教えてください。(MA)

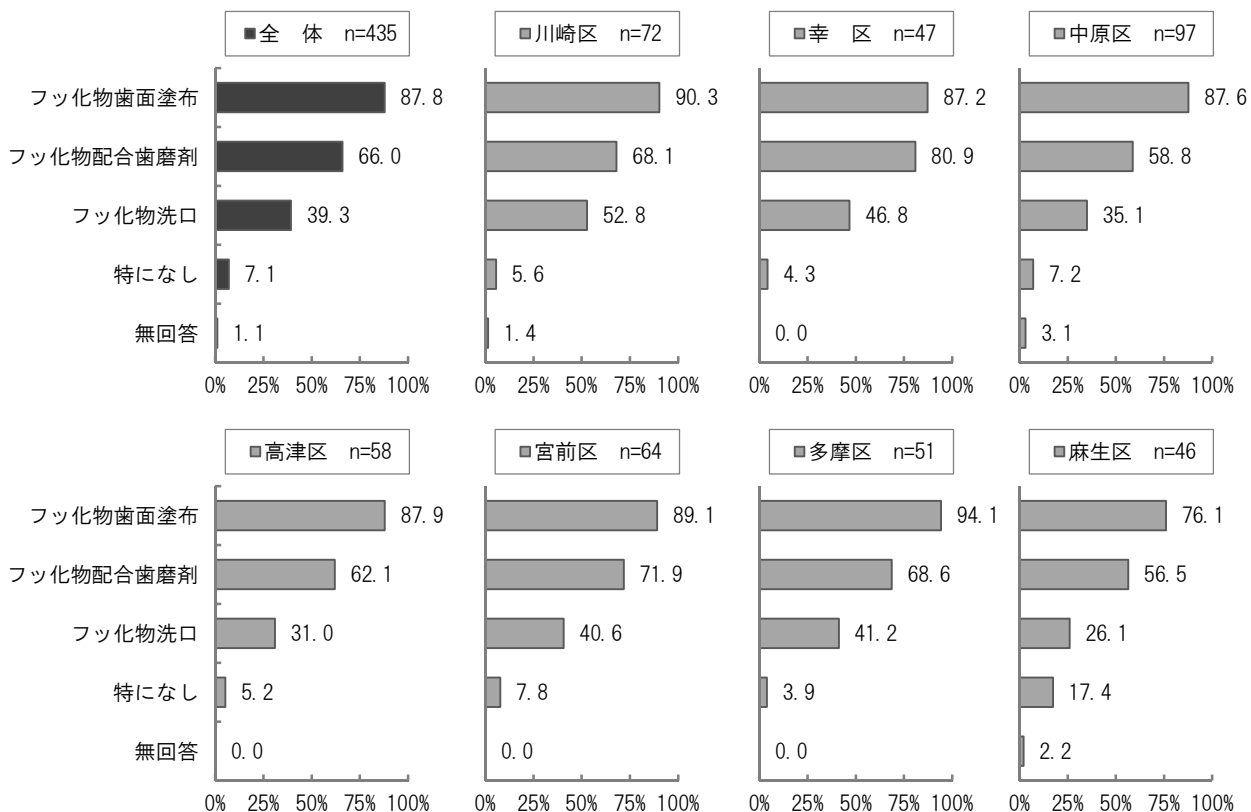
フッ化物作用に関して勧奨する対応は、全体では「フッ化物歯面塗布」が87.8%で最も高く、次いで「フッ化物配合歯磨剤」が66.0%、「フッ化物洗口」が39.3%となっています。

開業場所別にみると、いずれも「フッ化物歯面塗布」が最も高くなっています。また、「特になし」の割合は、麻生区が17.4%で他区に比べて高くなっています。

表 59 フッ化物作用に関して勧奨する対応（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	フッ化物歯面塗布	フッ化物配合歯磨剤	フッ化物洗口	特になし	無回答	
		件	件	件	件	件	
全体	435	382	287	171	31	5	
	—	87.8	66.0	39.3	7.1	1.1	
開業場所	川崎区	72	65	49	38	4	1
		—	90.3	68.1	52.8	5.6	1.4
	幸区	47	41	38	22	2	0
		—	87.2	80.9	46.8	4.3	0.0
	中原区	97	85	57	34	7	3
		—	87.6	58.8	35.1	7.2	3.1
	高津区	58	51	36	18	3	0
	—	87.9	62.1	31.0	5.2	0.0	
宮前区	64	57	46	26	5	0	
	—	89.1	71.9	40.6	7.8	0.0	
多摩区	51	48	35	21	2	0	
	—	94.1	68.6	41.2	3.9	0.0	
麻生区	46	35	26	12	8	1	
	—	76.1	56.5	26.1	17.4	2.2	

図 60 フッ化物作用に関して勧奨する対応（開業場所別）



【フッ化物歯面塗布に対応している場合】

問 49 フッ化物歯面塗布の対応開始年齢について教えてください。(SA)

フッ化物歯面塗布の対応開始年齢は、全体では「歯が生えてすぐ」が29.8%で最も高く、次いで「1歳以上1歳6か月未満」が23.8%、「1歳6か月以上2歳未満」が21.5%となっています。

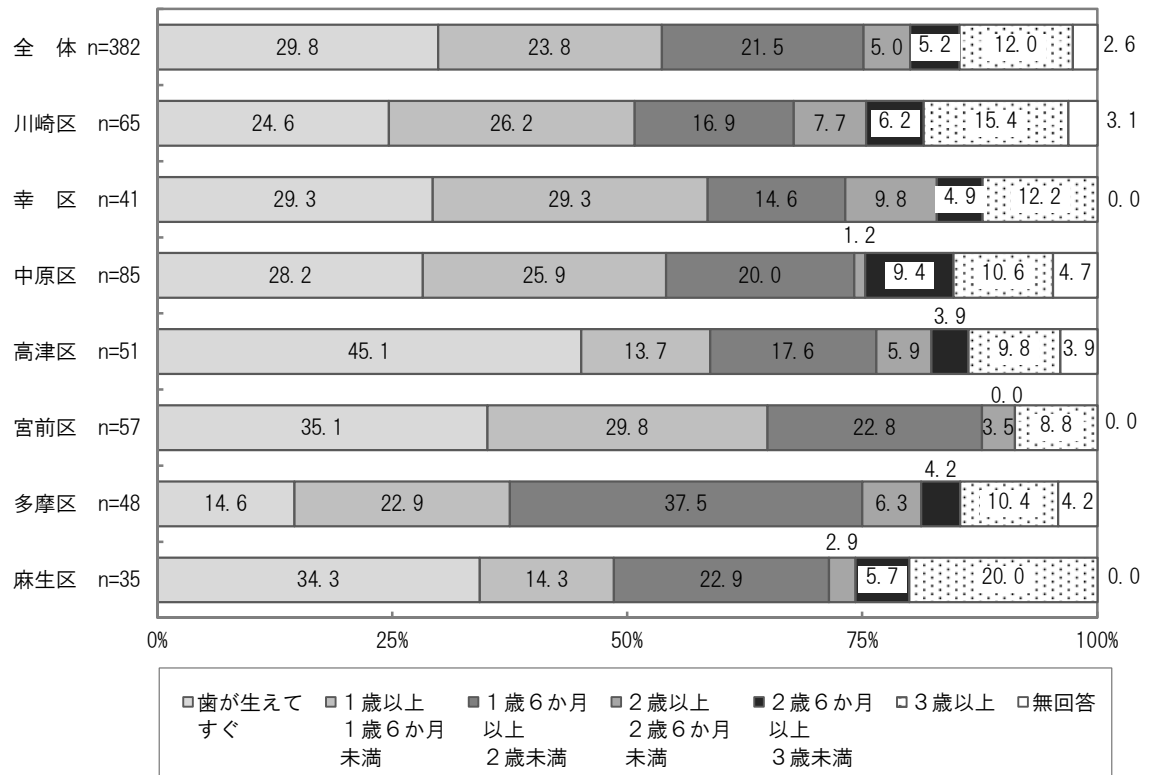
開業場所別にみると、幸区、中原区、高津区、宮前区、麻生区は「歯が生えてすぐ」が最も高く、幸区は「1歳以上1歳6か月未満」が並んで最も高くなっています。川崎区は「1歳以上1歳6か月未満」が最も高く、多摩区は「1歳6か月以上2歳未満」が最も高くなっています。

表 60 フッ化物歯面塗布の対応開始年齢（開業場所別）

上段：件、下段：%

項目	回答件数	歯が生えてすぐ	1歳以上	2歳未満	2歳以上	3歳未満	3歳以上	無回答	
			1歳6か月未満	1歳6か月以上	2歳6か月未満	2歳6か月以上			
全体	382	114	91	82	19	20	46	10	
	100.0	29.8	23.8	21.5	5.0	5.2	12.0	2.6	
開業場所	川崎区	65	16	17	11	5	4	10	2
		100.0	24.6	26.2	16.9	7.7	6.2	15.4	3.1
	幸区	41	12	12	6	4	2	5	0
		100.0	29.3	29.3	14.6	9.8	4.9	12.2	0.0
	中原区	85	24	22	17	1	8	9	4
		100.0	28.2	25.9	20.0	1.2	9.4	10.6	4.7
	高津区	51	23	7	9	3	2	5	2
	100.0	45.1	13.7	17.6	5.9	3.9	9.8	3.9	
宮前区	57	20	17	13	2	0	5	0	
	100.0	35.1	29.8	22.8	3.5	0.0	8.8	0.0	
多摩区	48	7	11	18	3	2	5	2	
	100.0	14.6	22.9	37.5	6.3	4.2	10.4	4.2	
麻生区	35	12	5	8	1	2	7	0	
	100.0	34.3	14.3	22.9	2.9	5.7	20.0	0.0	

図 61 フッ化物歯面塗布の対応開始年齢（開業場所別）



問 50 小児歯科健診の定期的な勸奨状況について教えてください。(MA)

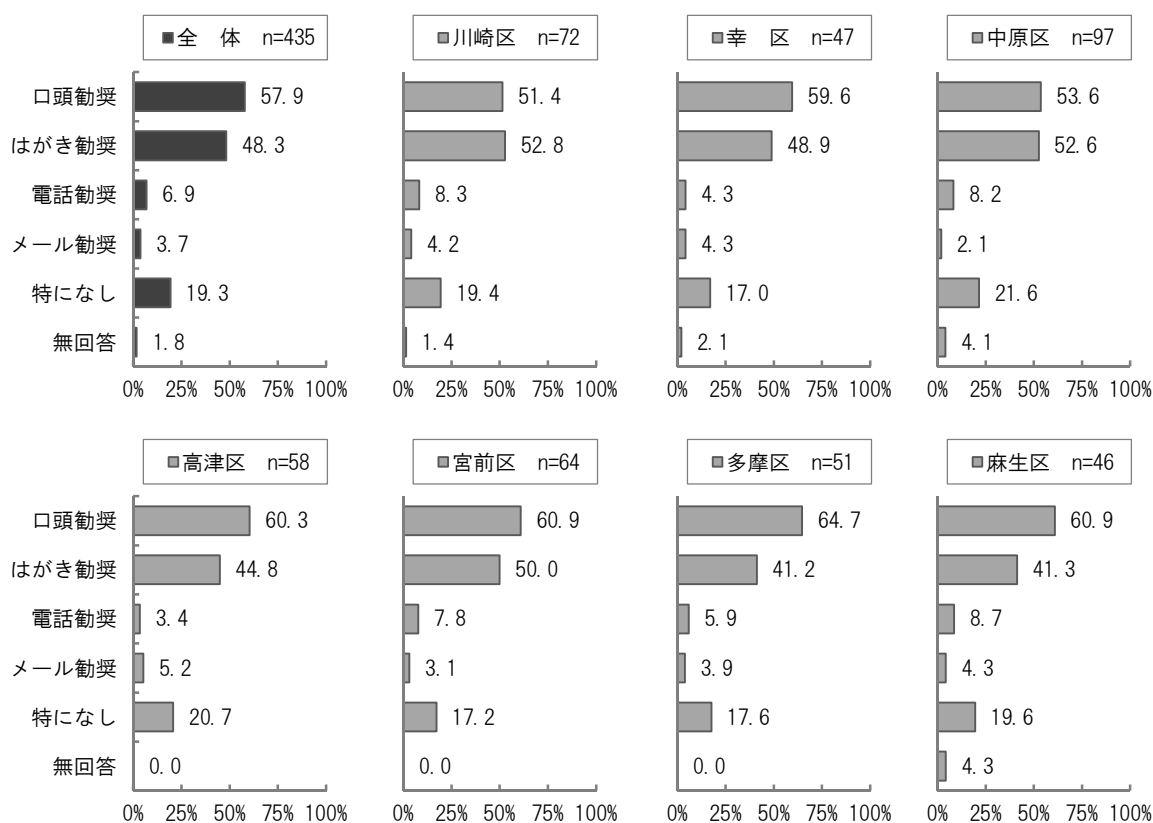
小児歯科健診の定期的な勸奨状況は、全体では「口頭勸奨」が57.9%で最も高く、次いで「はがき勸奨」が48.3%となっています。また、「特になし」が19.3%となっています。

開業場所別にみると、川崎区は「はがき勸奨」が最も高くなっているのを除き、「口頭勸奨」が最も高くなっています。

表 61 小児歯科健診の定期的な勸奨状況（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	口頭勸奨	はがき勸奨	電話勸奨	メール勸奨	特になし	無回答	
全体	435	252 57.9	210 48.3	30 6.9	16 3.7	84 19.3	8 1.8	
開業場所	川崎区	72	37 51.4	38 52.8	6 8.3	3 4.2	14 19.4	1 1.4
	幸区	47	28 59.6	23 48.9	2 4.3	2 4.3	8 17.0	1 2.1
	中原区	97	52 53.6	51 52.6	8 8.2	2 2.1	21 21.6	4 4.1
	高津区	58	35 60.3	26 44.8	2 3.4	3 5.2	12 20.7	0 0.0
	宮前区	64	39 60.9	32 50.0	5 7.8	2 3.1	11 17.2	0 0.0
	多摩区	51	33 64.7	21 41.2	3 5.9	2 3.9	9 17.6	0 0.0
	麻生区	46	28 60.9	19 41.3	4 8.7	2 4.3	9 19.6	2 4.3

図 62 小児歯科健診の定期的な勸奨状況（開業場所別）



問 51 成人歯科健診の定期的な勧奨状況について教えてください。(MA)

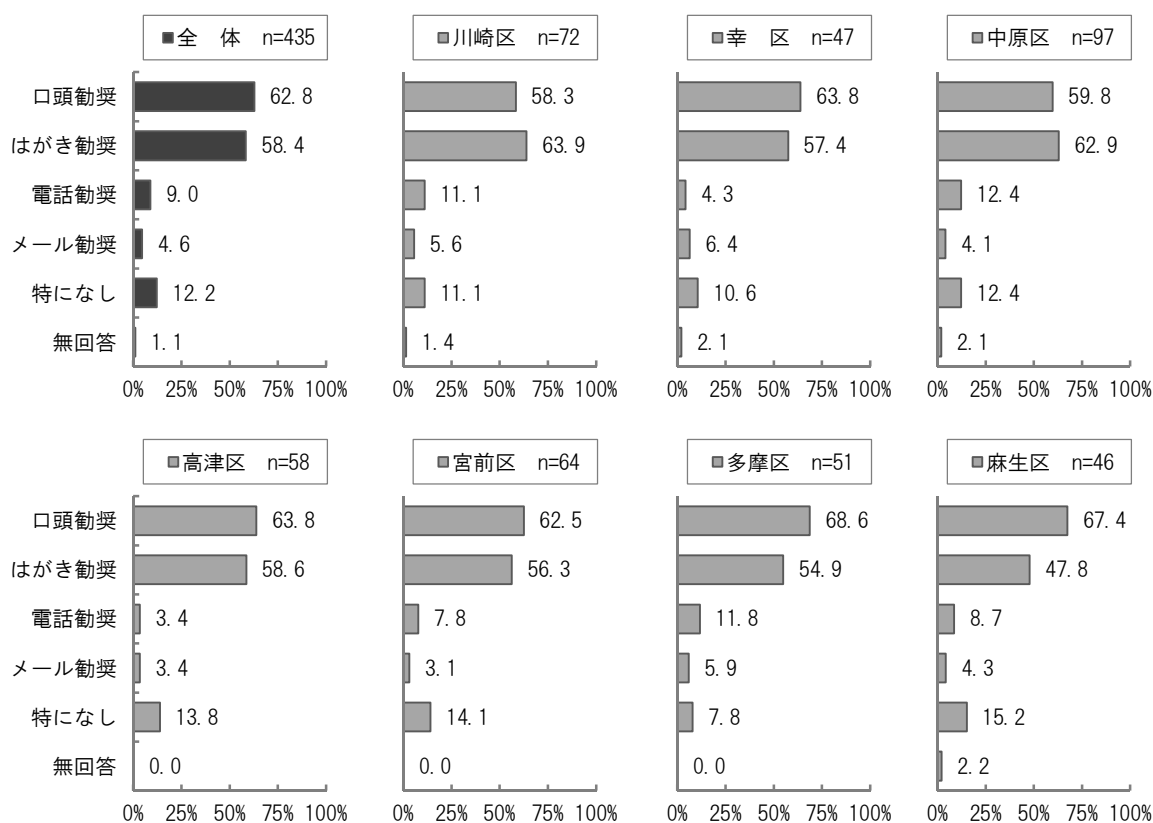
成人歯科健診の定期的な勧奨状況は、全体では「口頭勧奨」が62.8%で最も高く、次いで「はがき勧奨」が58.4%となっています。また、「特になし」が12.2%となっています。

開業場所別にみると、川崎区、中原区は「はがき勧奨」が最も高くなっているのを除き、「口頭勧奨」が最も高くなっています。

表 62 成人歯科健診の定期的な勧奨状況（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	口頭勧奨	はがき勧奨	電話勧奨	メール勧奨	特になし	無回答	
全体	435	273	254	39	20	53	5	
	—	62.8	58.4	9.0	4.6	12.2	1.1	
開業場所	川崎区	72	42	46	8	4	8	1
		—	58.3	63.9	11.1	5.6	11.1	1.4
	幸区	47	30	27	2	3	5	1
		—	63.8	57.4	4.3	6.4	10.6	2.1
	中原区	97	58	61	12	4	12	2
		—	59.8	62.9	12.4	4.1	12.4	2.1
	高津区	58	37	34	2	2	8	0
		—	63.8	58.6	3.4	3.4	13.8	0.0
宮前区	64	40	36	5	2	9	0	
	—	62.5	56.3	7.8	3.1	14.1	0.0	
多摩区	51	35	28	6	3	4	0	
	—	68.6	54.9	11.8	5.9	7.8	0.0	
麻生区	46	31	22	4	2	7	1	
	—	67.4	47.8	8.7	4.3	15.2	2.2	

図 63 成人歯科健診の定期的な勧奨状況（開業場所別）



問 52 患者に対して実施している「生活習慣病」及び「非感染性疾患(NCDs, 非伝染性疾患)」に関する保健指導について教えてください。(MA)

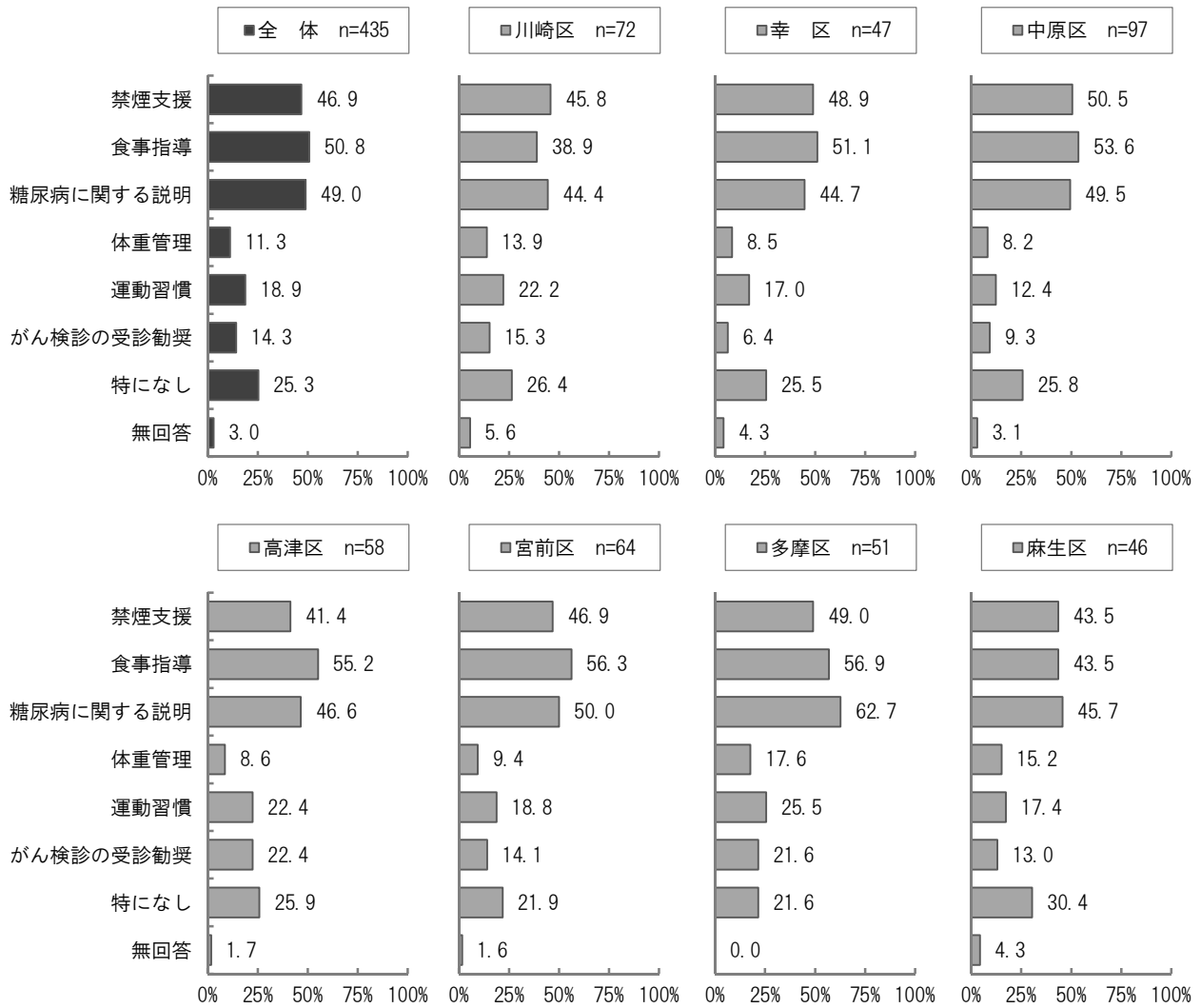
患者に対して実施している「生活習慣病」及び「非感染性疾患」に関する保健指導は、全体では「食事指導」が 50.8%で最も高く、次いで「糖尿病に関する説明」が 49.0%、「禁煙支援」が 46.9%となっています。

開業場所別にみると、川崎区は「禁煙支援」が最も高く、幸区、中原区、高津区、宮前区は「食事指導」が最も高く、多摩区、麻生区は「糖尿病に関する説明」が最も高くなっています。

表 63 生活習慣病及び非感染性疾患に関する保健指導（開業場所別） 上段：件、下段：%

項目	回答件数	禁煙支援	食事指導	糖尿病に関する説明	体重管理	運動習慣	がん検診の受診勧奨	特になし	無回答	
全体	435 —	204 46.9	221 50.8	213 49.0	49 11.3	82 18.9	62 14.3	110 25.3	13 3.0	
開業場所	川崎区	72 —	33 45.8	28 38.9	32 44.4	10 13.9	16 22.2	11 15.3	19 26.4	4 5.6
	幸区	47 —	23 48.9	24 51.1	21 44.7	4 8.5	8 17.0	3 6.4	12 25.5	2 4.3
	中原区	97 —	49 50.5	52 53.6	48 49.5	8 8.2	12 12.4	9 9.3	25 25.8	3 3.1
	高津区	58 —	24 41.4	32 55.2	27 46.6	5 8.6	13 22.4	13 22.4	15 25.9	1 1.7
	宮前区	64 —	30 46.9	36 56.3	32 50.0	6 9.4	12 18.8	9 14.1	14 21.9	1 1.6
	多摩区	51 —	25 49.0	29 56.9	32 62.7	9 17.6	13 25.5	11 21.6	11 21.6	0 0.0
	麻生区	46 —	20 43.5	20 43.5	21 45.7	7 15.2	8 17.4	6 13.0	14 30.4	2 4.3

図 64 生活習慣病及び非感染性疾患に関する保健指導（開業場所別）



### Ⅲ. 使用した調査票

#### 川崎市 市内 歯科診療所実態調査・調査票

本調査票は8ページあります(両面印刷4枚綴り)。

問1 現在の診療状況について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 診療している      ② 1年未満休止している      ③ 1年以上休止している

☆ [以下の質問については、問1で「①」と回答した場合にのみ御回答ください。(問1で「②」又は「③」と回答された場合は、以上で調査は終了です。御協力ありがとうございました。)]

問2 開業場所について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 川崎区    ② 幸区    ③ 中原区    ④ 高津区    ⑤ 宮前区    ⑥ 多摩区    ⑦ 麻生区

問3 職能団体への加入状況について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 歯科医師会    ② 保険医協会    ③ その他の団体    ④ 加入していない

問4 社会保険等の状況について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 保険医療機関又は保険医    ② 自由診療のみ

問5 現在地での開業年数について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 1年以下    ② 5年以下    ③ 10年以下    ④ 20年以下    ⑤ 20年超

問6 診療科目について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 歯科    ② 矯正歯科    ③ 小児歯科    ④ 歯科口腔外科

問7 勤務する歯科医師数について教えてください。(各人数を記入してください。)

常勤  人      非常勤(パート・アルバイトを含む)  人

問8 勤務する歯科衛生士数について教えてください。(各人数を記入してください。)

常勤  人      非常勤(パート・アルバイトを含む)  人

問9 「日曜日」の診療状況について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 午前の診療    ② 午後の診療    ③ 夜間の診療    ④ 診療なし

問10 「日曜日」の診療について、今後の変更予定を教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 新たに開始の予定    ② 拡大の予定    ③ 縮小の予定    ④ 変更の予定なし



問11 「祝日(ゴールデンウィーク(GW)・年末年始を除く)」の診療状況について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 午前の診療      ② 午後の診療      ③ 夜間の診療      ④ 診療なし

問12 「祝日(GW・年末年始を除く)」の診療について、今後の変更予定を教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 新たに開始の予定      ② 拡大の予定      ③ 縮小の予定      ④ 変更の予定なし

問13 「GW」の診療状況について教えてください。(各日ごとに該当する全ての番号を○で囲んでください。)

GWの期間	診療状況
平成28年4月29日(金)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成28年4月30日(土)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成28年5月1日(日)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成28年5月2日(月)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成28年5月3日(火)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成28年5月4日(水)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成28年5月5日(木)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし

問14 「GW」の診療について、今後の変更予定を教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 新たに開始の予定      ② 拡大の予定      ③ 縮小の予定      ④ 変更の予定なし

問15 「年末年始」の診療状況(予定)について教えてください。(各日ごとに該当する全ての番号を○で囲んでください。)

年末年始の期間	診療状況(予定)
平成28年12月29日(木)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成28年12月30日(金)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成28年12月31日(土)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成29年1月1日(日)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成29年1月2日(月)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし
平成29年1月3日(火)	① 午前の診療   ② 午後の診療   ③ 夜間の診療   ④ 診療なし

問16 「年末年始」の診療について、今後の変更予定を教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 新たに開始の予定      ② 拡大の予定      ③ 縮小の予定      ④ 変更の予定なし

問17 休日(診療日又は診療時間以外)の急患対応について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 可能な限り対応                      ② 診療体制等の理由により対応困難

☆ [問18及び問19は、日曜日等(日曜日、祝日、GW又は年末年始)の診療を実施している場合にのみ御回答ください。]

問18 日曜日等に診療している理由について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 患者のニーズが多い              ② 賃貸借契約の条件              ③ 治療計画を立てやすい  
④ 経営面(採算がとれる)              ⑤ その他(理由: )

問19 日曜日等の診療を実施する上での課題について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 患者数に波がある              ② 急患対応が困難になる              ③ スタッフの確保が難しい  
④ その他(課題: )

☆ [問20は、日曜日等の診療を実施していない場合にのみ御回答ください。]

問20 日曜日等に診療していない理由について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 患者のニーズが少ない              ② スタッフの確保が難しい              ③ 経営面(採算がとれない)  
④ その他(理由: )

問21 訪問歯科診療の実施状況について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 実施している              ② 実施していない(実施予定あり)              ③ 実施していない(実施予定なし)

☆ [問22から問30は、問21で「①」と回答した場合にのみ御回答ください。]

問22 訪問先について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 患者宅              ② 介護保険施設等              ③ 医科病院等              ④ その他(訪問先: )

問23 訪問時の交通費について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 患者に請求している              ② 患者に請求していない

問24 1か月当たりの平均訪問回数について教えてください。(回数を記入してください。)

約  回

問25 同一の患者に対する平均訪問回数について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 1年に1回 ② 半年に1回 ③ 2・3か月に1回 ④ 1か月に1回 ⑤ 1か月に2回以上

問26 訪問診療の患者のうち、外科的治療などの処置を要するため、訪問診療では対応困難な患者数について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① ほとんどいない ② 1か月に1人 ③ 1か月に2人 ④ 1か月に3人以上

問27 訪問診療では対応困難な場合の患者の治療先について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 自身の歯科診療所 ② 他の歯科診療所 ③ 市内の歯科保健センター  
④ 市内の病院 ⑤ 歯学部附属病院 ⑥ その他( )

問28 訪問診療を実施する上での困りごとや課題について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 認知症などへの対応 ② 診療時の病状急変 ③ 医師との連携  
④ 介護保険ケアマネジャーとの連携 ⑤ その他( )

問29 訪問診療の患者を受け入れた理由について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 通院していた患者が在宅医療を受けるようになったため ② 歯科医師会からの依頼  
③ 介護関係者からの依頼 ④ 訪問看護ステーションからの依頼 ⑤ 主治医からの依頼  
⑥ 本人又は家族からの依頼 ⑦ 病院からの依頼

問30 介護保険を利用している患者の場合の介護関連職種(ケアマネジャー等)との連携状況について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 連携している ② 連携していない ③ どちらともいえない

問31 訪問診療・通院治療を問わず、高齢や基礎疾患のある患者の場合の主治医との連携状況について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 連携している ② 連携していない ③ どちらともいえない

☆ [問32は、問31で「②」又は「③」と回答した場合にのみ御回答ください。]

問32 主治医と連携していない、あるいはどちらともいえない理由について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 必要と思わない ② 連携の方法がわからない  
③ その他(理由: )

問33 摂食嚥下障害のある患者に対する指導や診療の実施状況について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 摂食・嚥下の指導や診療を実施している     ② 摂食・嚥下の指導や診療を実施していない

☆ [問34は、問33で「②」と回答した場合にのみ御回答ください。]

問34 摂食・嚥下に関する指導や診療を実施していない理由について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 知識がない     ② 研修や勉強する機会がない     ③ 一人での対応に不安がある  
 ④ 設備上の問題で対応が難しい     ⑤ 診療時間が長くなる  
 ⑥ 歯科医師よりも医師の方が適切な対応が可能と考えている

問35 障がい者(心身障がい者で歯科診療に際して何らかの配慮が必要な人)に対する診療状況について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 実施している     ② 実施していない(実施予定あり)     ③ 実施していない(実施予定なし)

☆ [問36から問40は、問35で「①」と回答した場合にのみ御回答ください。]

問36 直近1年間に於いて診療した障がいのある患者数について教えてください。(各人数を記入してください。)

延べ人数 約  人      実人数 約  人

問37 診療している障がい者の状況について教えてください。(該当する全ての番号に○をしてください。)

- ① 車いすを使用している人     ② 車いすは使用していないが歩行が困難な人  
 ③ 多動や不随意な動きがあり、診療可能な態勢を保つのが困難な人  
 ④ 知的・発達障がい等があり、意思の疎通や治療への理解・協力を得るのが困難な人

問38 障がい者への歯科診療を始めた理由について教えてください。(簡単な記入で構いません。)

記入欄

問39 障がい者の診療が自院で困難な場合の連携先について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 他の歯科診療所     ② 市内の歯科保健センター     ③ 市内の病院  
 ④ 歯学部附属病院     ⑤ その他(                                  )

問40 病院歯科や歯科保健センター等から「貴院から紹介された患者の治療が終了したので、またそちらで診てほしい」と言われた場合、あるいは病院歯科や歯科保健センター等から患者を紹介された場合の受入れについて教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 可能な限り受け入れる                      ② 自院から紹介した患者については可能な限り受け入れる  
③ 診療予約等の関係で受入れが難しい                      ④ その他(                      )

☆ [問41は、問35で「②」又は「③」と回答した場合にのみ御回答ください。]

問41 障がい者に対する歯科診療を実施していない理由について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 障がい者の来院がない                      ② 対応方法がわからない                      ③ 障がい者の治療経験がなく不安  
④ 設備等の問題で対応が難しい                      ⑤ 手間や時間の割に報酬が少ない  
⑥ その他(                      )

問42 要介護高齢者の歯科診療や訪問歯科診療、障がい者歯科診療等に関する研修の受講歴について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 要介護高齢者歯科診療に関する研修                      ② 訪問歯科診療に関する研修  
③ 障がい者歯科診療に関する研修                      ④ 摂食・嚥下障害に関する研修                      ⑤ 受講歴なし

問43 今後受講したいと考えている研修について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 要介護高齢者歯科診療に関する研修                      ② 訪問歯科診療に関する研修  
③ 障がい者歯科診療に関する研修                      ④ 摂食・嚥下障害に関する研修                      ⑤ 受講希望なし

問44 訪問歯科診療に取り組む上で有効と考えられる支援策について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 訪問歯科診療や摂食嚥下障害への対応をサポートしてくれる身近な歯科医師  
② 訪問歯科診療に取り組みやすくなるような具体的な研修  
③ 自院で対応が困難な場合の連携先の紹介  
④ その他(                      )  
⑤ 特になし

問45 障がい者歯科診療に取り組む上で有効と考えられる情報について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 県内で行われている研修の情報  
② 参考となるマニュアル等の情報  
③ 市内の歯科保健センターや歯学部附属病院等の専門医療機関の情報  
④ 障がいの程度や症状によるケース別の対応例  
⑤ その他(                      )  
⑥ 特になし

問46 障がい者歯科診療に取り組む上で有効と考えられる支援策について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 障がい者歯科診療や症例への対応をサポートしてくれる身近な歯科医師
- ② 障がい者歯科診療に取り組みやすくなるような具体的な研修
- ③ 自院で対応が困難な場合の連携先の紹介
- ④ その他( )
- ⑤ 特になし

問47 乳幼児歯科保健指導(ブラッシング指導等)の対応開始年齢について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 1歳未満
- ② 1歳以上1歳6か月未満
- ③ 1歳6か月以上2歳未満
- ④ 2歳以上2歳6か月未満
- ⑤ 2歳6か月以上3歳未満
- ⑥ 3歳以上
- ⑦ 対応していない

問48 フッ化物作用に関して勧奨する対応について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① フッ化物歯面塗布
- ② フッ化物配合歯磨剤
- ③ フッ化物洗口
- ④ 特になし

☆ [問49は、問48で「①」と回答した場合にのみ御回答ください。]

問49 フッ化物歯面塗布の対応開始年齢について教えてください。(該当する番号1つを○で囲んでください。)

- ① 歯が生えてすぐ
- ② 1歳以上1歳6か月未満
- ③ 1歳6か月以上2歳未満
- ④ 2歳以上2歳6か月未満
- ⑤ 2歳6か月以上3歳未満
- ⑥ 3歳以上

問50 小児歯科健診の定期的な勧奨状況について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 口頭勧奨
- ② はがき勧奨
- ③ 電話勧奨
- ④ メール勧奨
- ⑤ 特になし

問51 成人歯科健診の定期的な勧奨状況について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 口頭勧奨
- ② はがき勧奨
- ③ 電話勧奨
- ④ メール勧奨
- ⑤ 特になし

問52 患者に対して実施している「生活習慣病」及び「非感染性疾患(NCDs, 非伝染性疾患)」に関する保健指導について教えてください。(該当する全ての番号を○で囲んでください。)

- ① 禁煙支援
- ② 食事指導
- ③ 糖尿病に関する説明
- ④ 体重管理
- ⑤ 運動習慣
- ⑥ がん検診の受診勧奨
- ⑦ 特になし

問53 次の①～③の事項について、皆様のお考えを教えてください。(自由記載)

① 高齢化に伴い、訪問診療を受ける人や地域でのケアが必要となる障がい者等が急増すると予測されています。そのような状況において、歯科医師にはどのような役割が求められているのかお考えを御記入ください。

② 訪問歯科診療や障がい者歯科診療について、御意見、御要望があれば御記入ください。

③ 地域の歯科医師として、歯科保健センターに期待する役割があれば御記入ください。

質問は以上となります。調査に御協力いただき誠にありがとうございました。

川崎市内歯科診療所実態調査 結果報告書

平成 28 年 8 月

川崎市健康福祉局 保健医療政策室